



40<sup>th</sup>  
anniversary



浜松商工会議所青年部  
Hamamatsu Young Entrepreneurs Group

創立40周年記念誌





## INDEX

《挨拶》令和7年度 浜松商工会議所青年部 会長	豊田 晃央	3
《挨拶》浜松商工会議所会頭	斉藤 薫	4
《祝辞》静岡県知事	鈴木 康友	5
《祝辞》浜松市長	中野 祐介	6
《祝辞》令和7年度 日本商工会議所青年部 会長	小野 知一郎	7
【特別座談会】「紡ぐ歴史、拓く未来 ～浜松YEGが歩んだ10年とこれからの挑戦～」		8
未来をつくる一言宣言		20
10年の歩み（平成27年度～令和6年度）		22
歴代政策提言書		40
各委員会年表		56
40周年記念大会への歩み		76
協賛広告		78
40周年実行委員会 運営組織図		106

30周年  
記念誌は  
こちら



20周年  
記念誌は  
こちら



10周年  
記念誌は  
こちら



## YEG宣言

私はYEGとして、夢に挑む

私達はYEGとして、地域を愛し、日本を愛する

すべてのYEGは、連帯の証となる

## 綱 領

商工会議所青年部は

地域社会の健全な発展を図る商工会議所活動の一翼を担い

次代への先導者としての責任を自覚し

地域の経済的発展の支えとなり

新しい文化的創造をもって

豊かで住みよい郷土づくりに貢献する

## 指 針

われわれ青年部は

一、地域を支える青年経済人として先導者たる気概で研鑽に努めよう

一、国際社会の一員であるべき国際人としての教養を高めよう

一、豊かな郷土を築くために創意と工夫 勇気と情熱を傾けよう

一、文化を伝承しつつ新しい文化の創造に向かって歩を進めよう

一、行動こそ時代を先駆けるべき青年の責務と信じ 力を合わせ国の礎となろう

# GREETING



Chairman

令和7年度

浜松商工会議所青年部 会長

## 豊田 晃央

浜松商工会議所青年部は、今年度に創立40周年という大きな節目を迎えました。この歴史ある歩みは、地域を支える青年経済人として、「勇気」と「情熱」をもって活動してこられた諸先輩方のたゆまぬ努力と挑戦の賜物であり、その築き上げてこられた功績に、心より敬意を表します。また、これまでの活動を支えてくださった多くの関係者の皆さまのご支援とご協力に対し、深く感謝申し上げます。

本年は、日本が戦後80年を迎え、昭和が始まって100年、そして浜松市が12市町村の合併によって新たなスタートを切ってから20年という、歴史の大きな節目が重なる年でもあります。このような特別な年に、浜松商工会議所青年部が40周年を迎える意義の重さを改めて噛みしめています。

浜松商工会議所青年部がこれまで培ってきた「感謝」「信頼」、そしてこれからの「希望」。この3つの想いは、40年の歩みの中でも、特にこの直近10年にわたる私たちの活動に深く息づいています。多様化する地域課題や経済環境の変化、そしてコロナ禍という未曾有の困難に直面する中でも、我々は決して歩みを止めず、時代の要請に応える柔軟さとしなやかな行動力で、学びと挑戦を積み重ねてきました。研鑽を重ねて磨かれた知見と、交流を通じて育まれた絆は、まさにこの10年の財産であり、今後の指針でもあるのです。

私たちを取り巻く社会は、急速な少子高齢化や人口減少、地球環境の変動、さらにはAIやデジタル技術の進展により、かつてないスピードで変化しています。こうした時代だからこそ、私たち青年経済人の柔軟な発想と行動力が、地域の未来を切り拓く鍵となります。

2025年度のスローガンとして掲げた「共創未来 ～ともに築く新たな希望の架け橋～」には、こうした想いを込めました。「共創」とは、単なる協力ではなく、互いの違いや強みを認め合い、新たな価値を共に生み出していく姿勢を表しています。

40周年を迎える今年度は、これまでの歴史と歩みに改めて感謝を捧げながら、各委員会がそれぞれの使命を果たし、浜松商工会議所青年部が地域から愛され、さらに誇り高き団体になるような活動を進めております。

私たちは今、ただの節目に在るのではなく、次代への扉を開く瞬間に立っています。私たちの活動が、新たな価値を生み出し、愛すべき「浜松」の未来が、誰もが誇れる、笑顔と活気に満ちた街になることを心から願ってやみません。

一人ではできないことも、仲間と共になら実現できます。未来へ希望をつなぐその第一歩を、私たち浜松商工会議所青年部が踏み出してまいります。

### 商工会議所青年部の歌

## 伸びゆく大地

作詞 / 石井 耕二

作曲 / 石井 欽

一、

伸びゆく大地

伸びゆく大地 日本の

拡がる街なみ 青い空

集える仲間は それぞれに

地域を支える 気概持つ

願いをかたちに 変えるため

商工会議所 青年部

求めて我らは 立ち上がる

二、

幾山河を

幾山河を 越えていく

道は果てなく 遠いけど

夢追う気持ちは 忘れない

人と人が 語りあい

心と心を 結ぶため

商工会議所 青年部

時代を我らは 先駆ける

三、

自由の海の

自由の海の 渚には

世界の波が 打ち寄せる

歴史の舵は いつの世も

熱ある者が 取ってきた

豊かな郷土を 築くため

商工会議所 青年部

明日に我らは 船出する

## 御挨拶

# GREETING

Chairman



浜松商工会議所 会頭

齊藤 薫

## 御挨拶

浜松商工会議所青年部が創立40周年を迎えられましたこと、心よりお祝い申し上げます。昭和60年の創立以来、青年部は浜松商工会議所の活動を力強く支え、地域の活性化に貢献し、より良い浜松を築くために尽力してこられました。その歩みは、歴代会員が自ら考え、議論し、行動を重ねてきた軌跡そのものであり、まさに40年という節目へとつながる大きな力となったものと存じます。

この40年を振り返りますと、浜松を取り巻く経済環境は大きな変化を遂げてまいりました。自動車・楽器産業をはじめとする地場産業は、世界的な競争の中で常に挑戦を続け、またグローバル化やデジタル化の波は地域経済の在り方を根本から変えました。そのような中で、青年部は若い感性と柔軟な発想をもって新しい時代を切り開き、活動を通じて地域の魅力を高めるとともに、次代を担う人材の育成にも大きな役割を果たしてこられました。その存在は浜松経済の活力の源泉であり、地域社会にとって欠かすことのできない存在であります。

また、卒業された先輩方が商工会議所の役員・議員、各種団体や企業経営の中核で活躍されていることは、青年部の活動が単なる交流の枠を超え、地域全体へ広がりを見せている証であります。青年部の築いてきた絆は、困難に直面したときに互いを支え合う強い結束力となり、地域経済の礎を支える大きな力となってきました。

いま私たちを取り巻く環境は、人口減少や人材不足、カーボンニュートラルへの対応、さらにはデジタル社会への転換など、かつてない課題に直面しています。このような時代だからこそ、青年部の皆様の行動力と新たな発想に大きな期待を寄せています。地域を愛する経済人として、ともに未来を語り、果敢に挑戦し続ける姿勢こそが、浜松の明日を切り拓く力になると確信しております。

結びに、40年の歴史を築いてこられた皆様のご尽力に心より感謝申し上げますとともに、青年部のさらなる発展と皆様のご健勝を祈念し、創立40周年へのお祝いの言葉といたします。

# CONGRATULATIONS

Governor



静岡県知事

鈴木 康友

## 祝辞

浜松商工会議所青年部が創立40周年という記念すべき節目を迎えられましたこと、また、本記念式典が多くの皆様の御出席のもと、盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。昭和60年の設立以来、地域の経済と未来を担う若手経営者・後継者のよりどころとして、貴青年部が歩んだ40年の軌跡には、深く敬意を表します。

近年の日本経済は、新型コロナウイルス感染症のまん延や、急激な為替変動、物価高騰の長期化など、数多くの試練に直面してまいりました。

このような中、貴商工会議所では、地域の事業者の相談対応をはじめ、融資相談会の開催、国や県の給付金の申請サポート、各種補助金を活用した本業回復の支援、DX化の推進支援など、あらゆる策を講じて地域経済を支えてこられました。また、企業や大学、支援機関との連携による新事業創出支援や、地域資源を活用した商品開発支援、浜名湖花博2024実行委員会への参画などを通じた、浜松の都市力づくりにも取り組みられ、産業の振興や地域社会の発展に御尽力されました。

貴青年部は、若手後継者の育成や、地域企業の活性化を目指し、政策提言活動や他地域との交流会、全国・県外事業への参加など、様々な活動に精力的に取り組まれており、地域社会の持続的発展のための大きな支えであったと存じます。

県といたしましても、産業活力の創造に向けて、産業人材の確保・育成、スタートアップ支援と企業誘致の強化、GXの推進に重点的に取り組み、あわせて、資金繰りや事業承継、BCP策定支援等により、中小企業の経営基盤の安定、強化に努めてまいります。引き続き本県の商工業行政の推進に御理解、御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

本年度のスローガン「共創未来～ともに築く新たな希望の架け橋～」には、互いの強みを掛け合わせることで新たな価値を生み出し、地域と未来をつなぐ決意が込められています。こうした精神の下、貴青年部の皆様には、行政、産業界、教育機関、地域住民など多様な主体と協働し、未来を切り拓き、地域を牽引するリーダーとしての役割を期待しております。

結びに、本日を新たな出発点として、浜松商工会議所青年部の一層の御発展と、会員皆様のますますの御活躍を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

# CONGRATULATIONS

Mayor



浜松市長

中野 祐介

祝  
辞

浜松商工会議所青年部が創立40周年の記念すべき年を迎えられましたことを、心よりお祝い申し上げます。

青年部の皆様におかれましては、昭和60年の創立以来、本市産業を創造する若き企業家の集まりとして、各々の事業活動はもとより、地域貢献活動等にご活躍をいただいておりますことに、改めて感謝を申し上げます。

さて、昨今の国内外の情勢をみますと、アメリカの関税政策による世界経済への影響や不安定な国際情勢、原材料・エネルギー価格の高騰、深刻な人手不足など多くの課題を抱え、まさに大きな変革の時を迎えています。

こうした状況乗り越え、未来へつなぐ持続可能な社会を実現していくためには、青年部の皆様の柔軟な発想と旺盛な行動力が、本市地域経済の原動力として、重要な役割を果たしていただけるものと確信しております。

本市は、7月1日に、天竜・浜名湖地域12市町村合併から20年を迎えました。また本年度より、今後10年間における市政運営の方向性を示す羅針盤となる総合計画基本計画がスタートします。この節目にあたり、地域の魅力を再認識し、郷土としての浜松への愛着をさらに深める契機とすると共に、新たな未来に向けてスタートダッシュをかける年として、「浜松から地方創生」の実現に向けて取り組んでまいりますので、引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

市民の方々が住み続けたいと望む「まち」、市外へ転出して安心して戻ることができる「まち」、そして、魅力的な「しごと」がある「まち」の実現には、行政と経済界、市民まで巻き込んで「オール浜松」で一体的に取り組んでいくことが必要不可欠です。貴青年部の皆様の熱い熱意を、本市の地域経済の起爆剤とし、共に地域の未来を考え行動し、次の40年、さらにその先へとつないでいきましょう。

結びに、浜松商工会議所青年部のさらなるご発展と、会員の皆様方のご活躍を心から祈念いたしましてお祝いの言葉といたします。

# CONGRATULATIONS

Chairman



令和7年度  
日本商工会議所青年部 会長

小野 知一郎

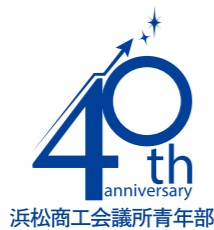
祝  
辞

浜松商工会議所青年部が創立40周年を迎えられたことを、心よりお喜び申し上げます。また、これまでの歴史と伝統を継承し、代を重ねるたびにより良き未来を描き、地域のために先頭を走ってこられた歴代の会長をはじめ、会員ならびに関係者の皆様には、深く敬意を表します。そして、豊田会長をはじめとする浜松商工会議所青年部の皆さまにおかれましては、日本YEGの活動に日頃よりご理解を賜り、ご協力をいただいていることに厚く御礼申し上げます。

100年を超える企業数は2024年時点で45,000社を超え、その割合は全世界の50%以上となりました。他方、ここまで長寿企業が多い反面、日本企業の10年存続率は約6.3%という現実もあります。近代資本主義の限界、そして地域消失の危機が目前に迫る中、これまでにない新たな地域経済づくりと、日本という私たちの共有財産を未来へと残すためのリーダーシップが必要な時代に入りました。

この理想を全国のYEGメンバーへと共有、共鳴、そして共創するために、令和7年度日本YEGはスローガンを「YEG Common～心通い合う繋がりを結び、新たな未来的経済価値を創出する～」と掲げました。企業を地域の公共財と位置付け、これまで以上に公の精神と高い理想を持ち、実現に向けた行動が何より大切になります。全てのYEGメンバーは、日本の地域経済を牽引する存在です。近代資本主義の濁流に飲まれた拡大再生産が目的の経済ではなく、日本の美しい風景を持つ地域にまで巡り、それが未来へと流れるような経済の在り方を、青年経済人として実現してまいります。

浜松商工会議所青年部が創立40周年を迎え、地域の未来を担う存在として、皆さま方の企業、地域のさらなるご繁栄をご祈念申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。



浜松商工会議所青年部

# 紡ぐ歴史、 拓く未来、

—浜松YEGが歩んだ10年とこれからの挑戦—



浜松商工会議所青年部 40th anniversary  
40周年記念 特別座談会

開催日 2025年8月28日 開催場所 料亭「聴濤館」 司会 アナウンサー：小川綾乃



料亭「聴濤館」  
(グランドホテル浜松 別館)

所在地：〒432-8036  
静岡県浜松市中央区東伊場1丁目3-1  
電話番号：053-454-6311

- 〈左上より〉 浜松YEG 顧問 鈴木将孝様
- 浜松YEG 参与 中山彰人様
- 浜松商工会議所副会頭 石川雅洋様
- 〈左下より〉 浜松市長 中野祐介様
- 浜松YEG会長 豊田晃央様
- 浜松YEG専務理事 大場弘枝様
- 浜松商工会議所会頭 斉藤 薫様



浜松YEG 参与  
中山 彰人 様

会し、結果的に330名を超える会員数となりました。一人ひとり全員が意識を持って活動してくれたおかげで、大成功の一年になったと思います。個々の思いが結集した1年間であり、あの時のメンバーには本当に感謝しています。

現在、40周年記念大会に向けて実行委員の皆さまは大変な準備を進めていらっしゃいますが、当時の30周年記念大会に向けての準備は、どのような状況だったのでしょうか。

**中山参与** 30周年の際は、各委員会が通常の年度事業を進めながら30周年の式典や祝賀会を行うため、通常の倍の仕事量をこなす形となり、5つの委員会全てが大変だったと思います。当時、20周年を経験していたメンバーは250名中20名ほどに過ぎず、多くは初めての経験でした。私はメンバーに対してあまり先輩に頼りすぎず、今のメンバー自身の想いで30周年をつくらう、という話をしました。40周年も大変な部分はありますが、現役メンバーそれぞれの思いで大会をつくり上げることが、最も良い形になるだろうと思っています。

続きまして、鈴木顧問にお話を伺います。



## 仲間の思いが 結集した30周年

**中山参与** まずは、この10年間ということですが、10年前に30周年会長、その翌年に監事を務めた後、青年部を卒業していますので、9年間はOBとしてYEG現役メンバーを見守る立場でした。ちょうど10年前の30周年の年に会長を務めた際には、前年度末の会員数は約250名でしたが、30周年という節目もあり「会員300人を目指そう」と呼びかけました。青年部は4月と10月の年2回しか入会できませんが、4月には40名ほど、10月には45名ほどが入

第1部では、「紡ぐ歴史—浜松YEGのこの10年を振り返る—」と題し、過去10年間のYEGの活動や地域貢献について伺ってまいります。まずは、YEGの活動の歴史をよくご存じのOBの皆さまからお話をお聞きしたいと思います。中山参与、鈴木将孝顧問、まずはこの10年を振り返って、印象に残っている活動や、当時の取り組みが地域活性化にどのように貢献したか、成功談・失敗談も含めてお話しただけですでしょうか。



浜松YEG 顧問  
鈴木 将孝 様

鈴木顧問には、令和5年度に会長を務められた際の活動も含め、YEGの取り組みについてお話ししたいと思っています。

## 多様な仲間と広がる挑戦

### — この10年が生んだ刺激と成長 —

**鈴木顧問** この10年間を振り返ると、30周年を経て会員数は300名を超え、コロナ前まではその状態が続きました。人数が増えることで活動の幅は広がりますが、一方で多様な個性が集まる分、バランスを取ることが難しい時期でもありました。しかし、会員一人ひとりの発想により、アグレッシブで刺激的な事業が多く生まれたのが、この10年間の印象です。私は令和元年度に静岡県連の会長を務め、全国大会を沼津で実施する機会を経験しました。静岡県の12単会で分科会を担当し、最終的に沼津で大集結するという構想を進めたことで、全国から多くの方に浜松に来ていただき、経済効果も生まれました。また、浜松YEGのメンバー自身も改めて地域を知る機会となり、その後の活動にも大きく役立つと思います。

さらに、令和5年度は単会会長としての任をお預かりしました。この年はコロナが5類に移行し、活動が本格化するタイミングでした。長期間活動が制限され

ていたため、メンバーの意欲が非常に高く、勢い余る部分もありました。そのため、推進力とコントロールのバランスを取ることが大きな課題でした。また会長就任時から、日本YEG大賞で浜松の活動をアピールし、大賞を獲得することを目標に掲げました。結果としては優秀賞を受賞することができ、浜松YEGにとっても大きな誇りと自信となった、思い出深い年度でした。

貴重なお話をありがとうございます。こうした活動の積み重ねが、現在の浜松YEGの礎になっていると感じます。ここからは、現役のメンバーにお話を伺ってまいります。まず、豊田会長にお願いいたします。40周年記念大会の会長としての思いも含め、現在特に力を入れている活動についてお聞かせください。

## 40周年を節目に、新たな挑戦を3つの柱で

**豊田会長** 浜松YEGは今年4月に会員数約230名でスタートし、10月にはさらに33名が入会予定です。総勢260名を超える大所帯となり、全国的に見ても有数の規模を誇る単会となります。その分、責任の重さを強く感じています。

私自身、入会して9年目になりますが、



浜松YEG 専務理事  
大場 弘枝

ビジネスに直結するかどうかに関わらず、多くの出会いを得られたことは大きな財産だと感じています。YEGという団体の大きさ、そして個性豊かな仲間にも恵まれ、ご縁をいただいていることに感謝しています。先輩方が築き上げてきた歴史と実績を受け継ぎつつ、自分が大好きな団体だからこそ、常に仲間とともに新しい挑戦や変革の姿勢で価値を創造したいという思いを込め、「共創未来」というスローガンを掲げて4月から活動をスタートしました。

今年40周年という節目の年でもあり、変化を起こすには絶好のタイミングだと考えています。その中で、いくつかの柱となる取り組みを掲げています。

まず1つ目は政策提言の仕組みづくりです。従来は1年単位で提言書をまとめ、行政へ提出してきましたが、今年からは2年間のスパンを設けました。初年度に仮説を立て、調査研究を重ね、翌年度に実証実験を行い、その成果を踏まえて提言書としてまとめるという流れです。今年度末に市長を訪問する際は、完成版ではなく途中経過を示し、来年度末に完成版を提出する予定です。実効性のある提言を目指し、取り組んでいます。

2つ目は、40周年記念大会です。11月にグランドホテルにて開催し、現役メンバー、OB・OG、親会や商工会議所の皆さま、さらには全国各地から約70

0名の参加を予定しています。大規模な事業として全員で一丸となり取り組んでいます。通常の各委員会活動に加え、記念誌の発行、式典の運営、講演会など40周年関連事業も多数進めています。現在はまだ各事業が「点」の段階ですが、今後3か月で「線」としてつなぎ、40周年を成功に導きたいと考えています。

そして3つ目は、令和12年（2030年）に浜松での関東ブロック大会誘致を目指す取り組みです。10月にプレゼン大会が予定されており、浜松YEG・静岡YEG・伊東YEGが立候補しています。私たちは5年後には卒業してしまう世代

ですが、次代を担う若手メンバーとともに準備を進めています。45周年にあたる年に、ぜひ浜松で関東ブロック大会を実現したいと考えています。

このように、政策提言、40周年記念大会、そして5年後の関東ブロック大会誘致と、盛りだくさんの一年ですが、全力で取り組んでまいります。\*

\*10月4日（土）「静岡県連大会 豊峰煌の街ふじのみや大会」の式典にて、令和12年度関東ブロック大会の開催候補地として、浜松YEGが選ばれました。

本年度は専務理事を兼任しながら、40周年実行委員長も担っていただいている大場弘枝専務理事にお話を伺います。

## 受け継がれる実行への情熱

**大場専務理事** ここでは、この節目の大会を迎えるにあたり、私自身が感じた喜びや学びについてお話しします。

まず一番驚いたのは、全国における浜松YEGの知名度の高さです。

私は入会して4年目になりますが、最初は「自分たちが行っている事業は、どこの単会でも同じように行っているだろう」と思っていました。ところが昨年12月、日本YEG主催の「提言合宿」に参

加した際、全国から集まった仲間たちに「浜松所属なんですね」「提言といえば浜松ですよ」と声をかけられたのです。

実際、その合宿では浜松YEGのOBが講師を務めていたり、浜松の提言書が事例として紹介されていました。さらに、毎年欠かさず提言書を作成し続けていること自体が、全国的には非常に稀であり、大きな強みであることを初めて知りました。当たり前だと思っていたことが、実は先輩方が築き上げてきた誇るべき伝統であると改めて感じた瞬間でした。これは外に出て初めて気づけた、浜松YEGの大きな魅力の1つだと思います。

二つ目の学びは、40周年にあたり会長と共に歴代会長の皆さまへご挨拶に伺った際のことです。先輩方の実行力には圧倒されました。「どうせやるなら大きなことを」と全国大会を誘致してきたり、記念講演でアルビン・トフラー氏を招聘する際には現地まで直接交渉に行くなど、決断力と行動力のスケールに驚かされました。

今の私たちに同じことができるかと考えると簡単ではありませんが、そのスケールの大きさや実行への情熱は、確実に今の私たちにも受け継がれていると感じています。



浜松YEG 会長  
豊田 晃央



# 挑む瞬間

変化の波に  
立ち向かい挑む  
YEGの挑戦

それでは、続きまして第2部を進めてまいります。

テーマは「拓く未来 — これからの浜松とYEGの役割 —」です。未来に向けた展望について、まずは浜松市、そして浜松商工会議所の皆さまから、現在の浜松の状況や今後のビジョンについてお話をお聞かせください。特に、若手経済人が活躍できる環境づくりや、地域経済の活性化に向けた取り組みについて伺えればと思います。それでは最初に、中野市長からお願いできますでしょうか。

## 挑戦が生まれる郷土作り

**中野市長** 浜松がここまで発展してきた

のは、やはり地域の産業力があつたからだと思っています。強い産業、分厚い産業を支える資源や人材、そして「やままいか精神」に代表される挑戦の気風。全国的に見ても、浜松は突き抜けて可能性を秘めたまちだなと感じています。一方で課題もあります。人口減少や働き手不足、国際情勢の不安定化に伴う原材料やエネルギー価格の高騰。それから産業構造そのものも大きく変わろうとしています。特にモビリティ産業では、電動化の流れや、車から空を飛ぶモビリティへの転換など、大きな節目に差し掛かっているのは間違いありません。

ただ、浜松の歴史を振り返ると、困難に直面してもその都度乗り越えて、新しい産業が次の時代をリードしてきました。そういう流れを引っ張ってきたのは、やはり若手の経済人の皆さんです。エネルギーギッシュで、これまでにない発想力を持った人たち。YEGに代表される皆さんが、この地域の未来を握っていると本当に思います。

市としても「行政が旗を振ればみんながついてくる」みたいなやり方ではなくて、産業界・経済界と一緒にまちを変えていく姿勢を大事にしたい。その一番のパートナーが商工会議所であり、そしてYEGの皆さんだと思っています。

実際、この2年ちょっとの間でも「人口減少への挑戦!『しごと』を元気にする都市共同宣言」をはじめ、商工会議所と一緒にいろんな新しい取り組みをしてきましたし、小中高校で社長さんたちに授業をしてもらう活動なども始めています。地元産業のリアルな姿を子どもたちに伝えて、浜松をもっと誇りに思ってもらいたいんです。

それから、商工会議所と浜松地域イノベーション推進機構が掲げた「日本一の起業家応援都市宣言」。浜松は昔からスタートアップの聖地でもありますから、ここから世界に羽ばたく企業を第2、第3と生み出していかなきゃいけない。そのためにも商工会議所やYEGと連携して、浜松の産業の力をさらに引き出していきたいです。

そうした若い力が地域の発展につながり、さらには日本全体を牽引する力になると感じています。

## 浜松の魅力と課題

**斉藤会頭** 浜松というのは、もともと「ものづくり」が非常に発展してきた地域です。時代とともに、織機や綿工業から、自動車産業へと移り変わり、さらには楽器にも広がってきた。そういう意味で、製造業がとて強いという認識を持っています。

それだけではなくて、農業も非常に盛んですよね。三方原台地や三ヶ日などで研究を重ねて、大変高い農業生産を誇っています。さらに浜名湖。日本でも珍しい汽水湖という資源を持っていますが、まだまだ活かし切れていないと感じます。もっとメジャーになっていいし、観光資源としても伸ばせるはずですよ。フラワーパークやガーデンパークも、世界レベルに発展できるポテンシャルがあると思います。最近では大河ドラマで家康が取り上げられたこともあり、知名度も高



浜松商工会議所会頭  
斉藤 薫 様

まりました。観光でも稼げる都市になれると感じています。

交通の面でも、新幹線が停まり、高速道路も通っている。都市機能としては非常に恵まれているのですが、課題もあります。一つはやはり人口減少。そして山間部の多さです。行政も苦労していると思いますし、大きな課題ですね。加えて人手不足。これは全国的な問題ですが、浜松でも深刻です。若者に「地元にも面白い職場がある」「戻ってきて働ける環境がある」としっかり伝えなければなりません。市や県、会議所、さらには企業も努力していますが、即効性はなくとも、続けていく必要があると考えています。

そして、やはり商工会議所の本来の役割は中小企業の支援です。これからもしっかりとその役割を果たしていきたい。そのうえで、今YEGで頑張っている皆さんが、いずれ浜松の経済を背負っていくことになる。ですから、親会と青年部がしっかり連携を取り合って、浜松の発展に寄与していければと思っています。私としても、青年部には大きな期待を寄せています。

## 人材不足の課題

### 市政 × 商工会議所 × 青年部の連携

**石川副会頭** 中野市長もよく言われるんですが、地方創生というのは「まち・ひと・しごと」であって、特に“仕事を元気にする”というのは、商工会議所と市で絶対にやっていくべきことだと思っています。仕事を元気にする、それが一番のテーマだと思います。

とはいえ課題も多く、直近ではやはり労働人口が減っていて、浜松から出ていく人も多い。これをなんとかしなきゃいけないということで、商工会議所としてもまずそこに取り組もうとしています。

具体的な取り組みとしては、「ジョブキャンプ」ですね。高校生に企業や会社に来てもらい、実際に仕事を体験してもらう。製造業が中心ですが、商業でも農業でもやることは同じです。地域の仕事を少しでも知ってもらうことで、将来の浜松での就職に繋げていきたい。

さらに工業高校との連携もやっています。企業が高校に出向き紹介することで、マッチングが生まれる。理系の女子が少ないとか、そのような課題もありますが、少しでも興味を持ってもらえれば、それが地域に残ってくれる人材になります。

海外人材も重要です。去年、浜松市と商工会議所でインドに行きました。海外の人材が浜松で活躍してもらうことは、労働人口不足への対応だけでなく、産業そのものに新しい発想を持ち込んでくれるんです。やはりダイバーシティって大事だなと思います。

あと青年部の活動にも本当に感心しています。

フットワークが軽いから、地域のイベントやお祭りごとなんかは特にもってこい



浜松商工会議所副会頭  
石川 雅洋 様

浜松市長  
中野 祐介 様



だよ。そういった青年部の得意とする活動と商工会議所の得意とする活動がうまく合致すればとんでもない力ができると思う。

豊田さんが言っていたように、「提言だけでなく実行しよう」という動きも、今すでにたくさんある。市が旗を振るだけでなく、商工会議所と青年部がさらには市が連携して動くことで、ものすごい可能性が生まれる。

ここにいるOBの中山さんや将孝さんも、この流れにぜひ関わってほしい。商工会議所でも青年部OBとしても、大きな力になると思っています。人口の話も含めて、課題はたくさんありますが、こうしたテーマに対して連携して取り組むことができるのは、今がチャンスだと思っています。今やらなきゃいけないんです。

ありがとうございます。やはり、これだけのメンバーが集まると、話題も多岐にわたりますし、何かを一緒に始めたら本当に大きな力になると感じます。きっと新しいもの、すごいものが生まれてくるはずですよ。

ここからは最後の小テーマに移っていきたいと思います。

ここまでの皆さんのお話を踏まえながら、これからの浜松の発展に向けて、浜松YEGがどのような役割を果たしていくべきか、また特に力を入れていくべき分野について、自由に意見を伺っていきたいと思います。

## 過去からの積み重ね

### 新たな時代の大会へ

**豊田会長** この10年を振り返ると、やはりターニングポイントはいくつもあったと思います。もちろんコロナの影響もありましたし、AIやDXの発展というもの、この10年で大きな変化をもたらした要素じゃないかなと思うんですね。

中山さんが会長を務められた30周年



の大会には私はまだ在籍していなかったので、正直どんな大会だったかは資料でしか分からないのですが、この10年間で積み重ねてきた進歩や変化を、今回の大会で参加者にしっかりと感じてもらいたいんです。

同じことを繰り返すのではなく、今の時代に合った、そして時代の流れを感じてもらえるような大会にしたい。現役メンバーやOB・OGはもちろん、全国から集まる仲間たちに「浜松はすごい」「浜松YEGは一步違う」と思ってもらえる大会にしたいんです。

多少なりとも全国をリードしていく意識を持って、光の演出や新しい式典の形、ドローンやAIといった技術の活用など、まだ構想段階ですが「よくある式典・祝賀会」とは違うスタイルに挑戦したいと思っています。

それこそが私たちの使命だと思っていますし、この大会を通じてぜひ体現したいと思いました。

## 伝え続けることの大切さ

**大場専務理事** ここからは、専務理事とか40周年実行委員長という立場ではなく、あくまで一人の青年部メンバー、そして二人の子を持つ親としての視点でお話したいと思います。

市長や会長、副会長からも人口減少や働き手不足のお話がありました。ジョブキャンプの取り組みなども紹介されましたが、人材の獲得というのは本当に大きなテーマですよ。私自身も、息子や娘には浜松で働いてほしいという思いが強くあります。

上の子は今、東京で大学2年生。下の子は高校3年生で受験を控えています。数年後には社会に出ていくわけですが、親としてはやはり「浜松で働いてほしい、近くに来てほしい」と思うんです。息子が帰省するたびに「浜松いいところだよ、帰ってきてよ」と言い続けています(笑)。

大事なのは、ジョブキャンプのような一度きりの体験だけで終わらせないことだと思います。定期的に「最近どう?」と声をかけたり、浜松を離れていても「浜松で待ってるよ」と伝え続けること。そうした働きかけが、子どもたちや若い世代の意識に残るんじゃないかなと思うんです。

母親の視点で考えると、将来、子どもたちがのびのびと活躍できる土台を作るのは、親世代の責任でもあると思っています。青年部の活動には、そうした意味も大いにあるはずです。

だから私は、シンプルに「帰ってきてね」「待ってるよ」と伝え続けたい。それが今の私の正直な気持ちです。

## 点と点を繋ぐ連携

**石川副会長** やはり、青年部って本当に幅が広いなって思うんです。

スタートアップでバリバリやっている人

もいれば、老舗としてずっと続いてきた会社を守っている人もいます。

だからこそ、例えば「企業紹介します」ってなると、商工会議所がやるときはちょっと堅い印象になるんですけど、青年部の場合はきっともっと面白いと思うんです。

「えっ、こんなことやってる人がいるの?」という驚きや発見がたくさんある。

そういうのって、高校生や中学生にとってもすごく新鮮なんじゃないかなって思うんです。

**中山参与** こういう発信をうまく繋げられるといいですね。市のほうで僕も行っている“中学生向けの社長特別授業”があるじゃないですか。それに加えて、会議所では高校生向けに“ジョブキャンプ”をやっている。

これって、僕が中学に授業へ行ったら『高校に進んだらジョブキャンプが待ってるよ』ってひと言伝えるだけでも、

全然違うと思うんですよ。

**石川副会長** なるほどね、確かに繋がってくるね。

**中山参与** でも、今は多分そこが繋がっていないんです。

ただ、高校でジョブキャンプをやるときに『中学で社長特別授業を受けてきた?』って聞くだけでも線になると思うんです。点と点が繋がっていくことで、もったいい流れになるんじゃないかなと。

実際、10月にまた社長特別授業があるので、そのときは『高校に行ったら次はジョブキャンプがあるよ』って伝えてみようかなと思っています。

## 共創の土壌

**鈴木顧問** これからの浜松YEGが果たすべき役割についてですが、僕の会長時代のスローガンとして掲げた「繋がる場」・「活かし合う場」であることだと思っています。

県連会長の時には「架けよう YEG RAINBOW! ~ひとつひとつの力をつなぎ 新たな時代へ 新たな価値を発信しよう~」というスローガンで、1つ1つの力を繋ごうという思いでした。

令和5年度の単会会長の時には「活かそう YEG POWER! 夢と絆を育み共に成長しよう」というスローガンで、お互い

次の浜松を創る YEGの役割

拓く未来



の力を活かし合おうという思いでした。やはり僕が思うYEGの一番の力って、突破する力なんです。それぞれ皆さん持っている力は違うんですけど、それを組み合わせた時にものすごい力になるんですよ。

今の社会全体でも、共創が必要だと言われます。特にこのスピードの速い時代の中では、アウトプットを出すために共創が欠かせません。まさにYEGは、その共創の土壌になるんじゃないかなと思うんです。

お互いのやっていることを見て、それを組み合わせて、新しい価値を生み出す。そういうことをどんどんYEGの中でやっていく。それが地域の中でも求められている形なんじゃないかと思っています。だからこそ、僕は今後のYEGに大いに期待しています。それがあれば、さらに多くの方が会員として参加してくれるようになるんじゃないかと思っています。

**石川副会頭** YEGに期待するというのはもちろんなんですけど、商工会議所もそうですし、女性会のことを考えても、

やはり連携が大事だなと思うんです。先日いろいろお話しする機会がありました。女性会ってやはり強いパワーを持ってますよね。すごいなって感じます。青年部は青年部で、やはり動きが早い。どんなことでも、小さくても挑戦してるところが多いんですよね。見てて面白いし、新鮮な刺激になります。

一方で商工会議所は、市とのつながりが強くて、会員数も1万3,500社と圧倒的。大きなことを動かせる力があるのは間違いなく商工会議所の強みです。

それぞれが強みを活かして、うまく役割分担しながら同じテーマに向かって動けたら、もう最強じゃないですか。人口減少や地域課題への取り組みも、こうやって連携できれば、効果は何倍にもなると思います。

もちろん、なんでもやればいいわけじゃない。地域の課題に手を打つ、もっと良くしたいという気持ちがベースにあってこそ、新しい事業や製品も生まれる。スタートアップの芽も出てきます。

僕が一番理想だと思っているのは、浜松で長く頑張っている人たちが、地域の課

題を解決するために集まって動くこと。そこから新しい事業や産業が生まれる。そこに商工会議所や女性会、青年部がうまくマッチングしていけば、間違いなく大きな成果が出ます。

中野市長の言う「まち・ひと・しごと」という視点にもつながります。これがうまく実現できれば、浜松に住む人も喜ぶし、街も活性化する。さらに仕事も増える。まさに「三方よし」です。

だからこそ、青年部としては、自分たちだけの活動に閉じるんじゃなくて、地域全体のテーマにどう合致させるかを考えながら動くことが大事だと思うんです。婚活でも職業体験でも、テーマをそろえて取り組めば、より大きな成果につながる。浜松を愛して、浜松のために活動する僕らだからこそ、いいものが生まれるんです。そのために、青年部として何をやるか、みんなで一緒に考えていきたいなと思っています。

**斉藤会頭** 小学校からの取り組みも含めて、裾野はすごく広いです。会議所としては整理しているけれど、まだ手を

打っていない部分がある。ただ、みんなそれぞれにやっていることを、うまく連携しながら進めていけたらいいなと思っています。

この前はソミックさんの工場を見学したりもしました。私は製造現場のことは分からない部分も多いんですけど、実際に見に行くとすごく勉強になる。たとえば先日タイに行った時、工場で鉄の塊を削る加工を見たり、配線の現場を見学しました。高校生にそういう現場を見せて説明してあげると、「こういう仕事があるんだ」と理解できる。単に工場を見学するだけじゃなくて、ポイントを押さえて伝えることが大事なんだなと思いました。

海外で頑張っている浜松のメーカーを紹介することも、今回の大事な役割でした。「浜松に帰ってきたらグローバルに活躍している会社はいくらでもあるんだよ」ということを、若い人たちに実感してもらいたかった。

今回20名連れて行ったんですが、そのうち17名が女性だったんです。子どもの頃からピアノを習っていた人も多くて、ピアノ売り場に行った際に「弾ける人？」って聞いたら、男性の参加者が手を挙げたのが印象的でした。みんなバイタリティがあって前に出てくる力がある。そういう人たちにもっと発表の場を与えていくことが大事だなと感じました。

青年部も中小企業の次期社長だったり、メーカーの方々にもっと入ってきてもらって、視野を広げてもらえるといいんじゃないかな。私自身もそういう経験がなかったので、今回海外でのメーカーの現場を見てすごく刺激を受けました。

産業構造はどんどん変わっていきます。輸送業や製造業の形も大きく変わっている。だからこそ青年部に入って、仲間と一緒に新しい視野を広げていくことが大切だと思います。仲間づくりをしっかりして、ぜひ頑張ってくださいと思います。

**中野市長** もともと京都にいた際に、YEGの皆さんと様々なお付き合いがありました。京都は、どちらかといえばJC活動が盛んで、スマートな活動というイメージがあるのですが、YEGの活動は一線を画しており、地域をいかに良くするかということを真剣に議論されていました。

しかも、それは単なるボランティアではなく、地域が良くなれば自社も発展し、その好循環をいかに生み出すかという点に重点を置いて活動されていました。私もその当時、風会議などで議論に参加させていただきましたが、非常に熱意のある取り組みであったことを今でも覚えています。

浜松においても、毎年YEGの皆さんから提言活動をいただいており、地域の発展に対する真摯な思いには頭が下がる思いです。また、私たちが気づけなかった新しい発見をもたらしてくれる点でも、YEGの皆さんの提言活動には大きな期待を寄せています。

特に、浜松が直面する人口減少や、若者が進学・就職のタイミングで地域を離れるという課題に対して、YEGの皆さんは一度地域を離れて戻ってきた経験を持ち、地域で活躍されている経営者が多いと思っています。その姿は、浜松の若者にとってのロールモデルであり、地域が進むべき方向性の指針としても非常に重要です。

したがって、今後もYEGの皆さんには、活動はもちろんのこと、本業においても積極的に力を発揮いただき、地域の若者に夢や希望を示す取り組みを推進していただきたいと考えています。地域発展のために、引き続き大いに活躍いただけることを期待しております。

## 0から1、新しい価値を生み出すことこそYEGの存在価値

**中山参与** 座談会という場なので、1つ

お話ししておきたいのですが、やはりYEGとは何か、起業家という観点で考えると、個人的には、0から1、つまり何もないところから新しい価値を生み出すという役割こそ、青年部の本質ではないかと考えています。1あるものを10にしていくのではなく、何もないところから新しい価値を生み出すことこそ、YEGの最大の存在価値があると思うんです。私自身も、その思いをもってYEG活動に取り組んできました。

たとえば、小さなことでは30周年記念にラジオ番組を半年間やってみたり、全国大会でチャーター機を飛ばしてみたり。決して大きなことではありませんが、普通の企業ではなかなか実現できないことです。青年部や親会の多くの企業は、社員数が20人以下、もっと小さい企業も少なくありません。1社だけではできないことも、青年部という組織を活用すれば、さまざまな挑戦が可能になるんです。

ですから、これからもYEGの仲間たちと一緒に、新しいことを生み出し続けてほしいと思います。0から1を生み出す、その挑戦こそが青年部の醍醐味であり、価値だと思っています。

**皆さんの貴重なご意見、本当にありがとうございました。**



アナウンサー：小川綾乃

## 浜松YEGへの想い



浜松市長  
中野 祐介 様

活  
気あふれる  
YEGが  
つくる、  
明るい  
浜松の  
未来

YEGが活発に活動している、元気な都市というのは、まだまだ捨てたものじゃないな、安泰だなと感じています。

今回の40周年はひとつの節目ではありますが、これから先も、200人を超える会員を擁する全国有数の力あるYEGとして、浜松YEGがさらに発展していくことは、地域の発展にも間違いなくつながると思います。

今後もますますのご活躍を心よりお祈り申し上げます。



浜松商工会議所会頭  
斉藤 薫 様

YEGの  
活動が  
つなぐ、  
人と  
力と  
可能性

以前ソラモで行っていた浜松YEG EXPOは、とても活気のある場となっていました。

その様子を見て、一人ではなかなか実現できないことも、同じ分野の人が集まることで大きな力になるのだと感じました。改めて青年部の活動の力を実感しました。これからもぜひ力を発揮していただきたいと思います。



浜松商工会議所副会頭  
石川 雅洋 様

浜松を愛する心が、  
まちの未来を  
動かす

新しいものが生まれると、仕事や事業が活性化し、町も人も元気になる好循環が生まれます。浜松を愛する人たちが集まり、情熱をもって取り組むからこそ、新しい価値が生まれるのです。浜松を本当に好きで、浜松のために動く人たちがいるからこそ、一番大事なことだと感じています。これからの青年部に期待しています。是非一緒にやってみましょう。

綱領指針を大切に  
地域を引っ張る  
存在へ



浜松YEG 参与  
中山 彰人 様

YEGの存在価値は、間違いなくあると思っています。現役メンバーの皆さんには、まず綱領や指針を大事にしてほしいですね。ここが全ての基本ですから。そのうえで、時代に合わせて新しいことにもどんどんチャレンジしてほしいと思います。恐れず挑戦することが大切です。

浜松にはもともと「やまいか精神」という気風があります。YEGがその先頭に立って、地域を引っ張っていく役割を果たしてくれると嬉しいです。OBとしては、陰ながらしっかり見守らせていただきます。皆さん、頑張ってください。

つながりが生む、  
新しい価値と  
可能性



浜松YEG 顧問  
鈴木 将孝 様

YEGで大切なのは、一人の力よりも多様な個の力を結集し、シナジーによって新しい価値を作り出すことだと思います。それを実現できるのがまさにYEGの強みです。

また、「YEG」という共通のキーワードだけで初対面でもぐっと距離を縮められるのも魅力の一つです。全国どこへ行ってもYEGの仲間がいるので、浜松だけでなく、県や関東、全国の広い範囲でつながりを作ることができます。そうした広がりの中で、新しい発想やクリエイティブな価値が生まれてきます。

皆さんにはぜひ、このYEGのつながりや広がりを感じてもらい、実践してほしいと思います。そうすることで、より大きな可能性が生まれると期待しています。

浜松らしさ、  
浜松愛を大切に、  
続ける挑戦



浜松YEG専務理事  
大場 弘枝 様

私たち青年部の活動が、浜松市や浜松商工会議所とのつながりによって支えられていることを、改めて実感する機会となりました。普段から事業に全力で取り組んでいますが、こうした座談会を通じて、さらに連携を深めることの重要性も感じています。

本日いただいたご意見や気づきを、これからの活動にしっかりと活かしてまいります。私たちは、浜松らしさや浜松愛を大切にしながら、次の50年、さらにその先の100年に向けて、新しい挑戦を続けていきたいと考えています。

40周年の  
節目から、  
次の未来へ



浜松YEG会長  
豊田 晃央 様

YEGは今年で40周年という節目を迎え、このように座談会を開催できたことに心から感謝します。こうした場が開かれたこと自体に、大きな意味があると感じています。

11月には大きな記念大会も控えており、メンバーが一丸となってその成功に向けて取り組んでいます。その経験が5年、10年先の糧となり、新たな絆や団結力を育むと信じています。40周年という節目を起点として、YEGの歴史はこれからも毎年紡がれていくことでしょう。

メンバーの一人ひとりがYEGの魅力を実感し、その思いを地域の活性化へとつなげていくことを願っています。私たちも引き続き邁進してまいりますので、皆さまにおかれましても、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



# 現役メンバーが YEG で描く、私たちの新しい未来

YEG を支えてきたベテランメンバーから、これからを担う若手メンバーまで、それぞれの立場で「これからの自分」と「これからの YEG」に向けた想いを語っていただきました。多様な視点が交差し、未来へのヒントが見えてきます。これからの挑戦と、その先に見据える理想の YEG の姿とは――。

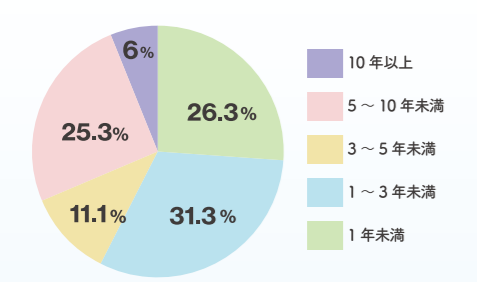
## 未来を描くためにー仲間と挑んだ中期ビジョン策定

浜松 YEG 初の中期ビジョン策定に携わり、未来をどう描くか真剣に考える挑戦となりました。成り立ちから現在までの存在意義を深く見つめ直し、そこから未来への期待を



2025年度 提言委員会 委員長  
**山崎 靖晃**  
Yasuaki Yamazaki

## YEGの在籍年数を教えてください



委員会	人数
提言委員会／政策委員会	39
研鑽委員会	34
組織活性化委員会	24
事業委員会	23
連帯委員会	18
商売委員会	15
その他委員会	23
特になし／不明	3

## 伝統と革新の両輪で力強い浜松 YEG へ

自由な発想と時代に合った柔軟な挑戦を、提言や事業として形にしていく行動力、そして浜松 YEG としての誇りは守り続けていってほしいと思います。そして、それら素晴らしい事業への主体的な参加姿勢と、対外交流や出向への前向きな関わりがさらに広がっていくことを願っています。伝統と革新の両輪で、次代を力強く築いていってほしいです。

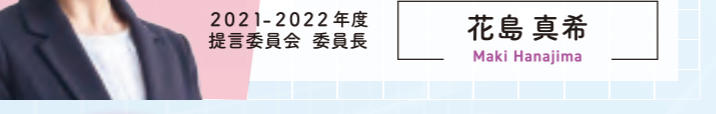


2025年度 監事  
**中村 俊介**  
Shunsuke Nakamura

守り続けてほしい伝統、また、変革して欲しいことは？

## 挑戦を後押ししてくれる存在であり続けてほしい

政策提言と実証実験は、仲間との信頼と青年部の機動力があったからこそ実現。挑戦を後押しする風土が、アイデアを行動に変える力になります。これからも、新たな挑戦の背中をそっと押し続けてくれる存在であり続けてほしいです。

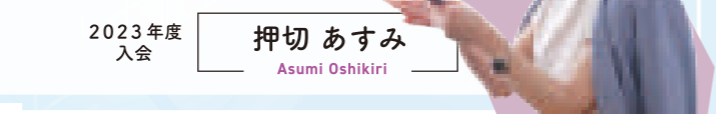


2021-2022年度 提言委員会 委員長  
**花島 真希**  
Maki Hanajima

自身の経験を経て YEG に期待することは？

## 女性会員として YEG 活動をどのようにとらえていますか？ 育児と仕事を両立しながら新しい一歩を踏み出せる

副委員長を務めた年には、出産も重なりましたが、仲間の支えあってこそ任を全うさせていただくことができました。育児と仕事を両立しながら挑戦できる YEG は、誰もが新しい一歩を踏み出せる場。これからも前向きに関わり続け、微力ながら力を重ねていきたいです。

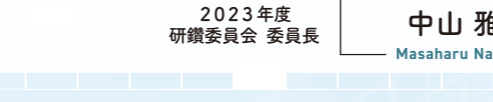


2023年度 入会  
**押切 あすみ**  
Asumi Oshikiri

活動	人数
人とのつながりの作り方	74
リーダーシップ・マネジメント力	57
地域への視野と関わり方	52
ビジネスの課題発見力・企画力	42
イベント・プロジェクトの運営経験	31
プレゼン・広報などの発信スキル	26
その他	5

## 異業種の仲間とひとつのモノを創りだす楽しさ

異業種の仲間とひとつのモノを創りだす、その挑戦過程こそが浜松 YEG の最大の魅力です。「渋沢栄一すごろく事業」を通じて絆を深め、結果以上に過程の楽しさを実感しました。そして浜松 YEG の熱意が全国に認められ「YEG 大賞 優秀賞」の受賞に繋がったことは、私にとってかけがえのない財産となっています。



2023年度 研鑽委員会 委員長  
**中山 雅晴**  
Masaharu Nakayama

浜松 YEG の事業の魅力を教えてください

## それぞれのスタイルでみんなが輝ける場所へ

これからの YEG をどうしていきたい？

浜松 YEG には、自己成長したい、地域貢献したいという強い想いで挑戦するメンバーが多く、その姿勢にいつも刺激を受けています。一方で、自分のペースで関わることも尊重される、温かく柔らかな雰囲気は魅力です。今後も多様な仲間がそれぞれのスタイルで輝ける場所として、浜松の未来をともに築いていきたいと思っています。



2024年度 入会  
**池本 拓也**  
Takuya Ikemoto

## 仲間背中を押され行動力が自然と育っていく

YEG に入会してのイメージは？

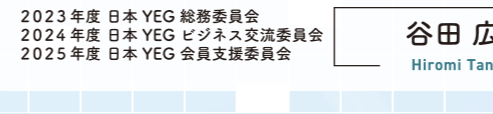
入会前は、ものすごく体育会系だったらどうしようという不安がありました。入会後はそんな不安は払拭されました。フレンドリーな方が多く、自分らしく活動できることに感謝しています。お仕事のお話をいただいたり、本業以外にも様々なチャレンジをしている方がいて、行動に移すという大切さを教えてもらっています。



2023年度 入会  
**松山 沙亜弥**  
Saaya Matsuyama

## 全国に仲間ができたことで大きく世界が広がった

出向を通じて全国に仲間ができ、心通う繋がりができたことは大きな財産です。他地域と関わる中で、浜松がいかに恵まれているかを肌で感じ、私自身の価値観も大きく変わりました。YEG も商いも、地域の未来のための手段。これからも「誰が為」を胸に、浜松の持続的な繁栄に貢献していきたいと思っています。



2023年度 日本 YEG 総務委員会  
2024年度 日本 YEG ビジネス交流委員会  
2025年度 日本 YEG 会員支援委員会  
**谷田 広海**  
Hiromi Tanida

出向経験を経て得たことは？



先日の例会おつかれさまです！実は今度、外部事業に参加してみようかなと思っていて...

おつかれさま！それはいいね。YEG の真骨頂って、例会だけじゃないからね。全国大会や県連はもちろん、地域イベントや行政連携もあるからどんどん参加してみるといいよ。

行政との連携もあるんですか...？

例えば「浜松風会議」。浜松市の職員と、リアルに意見交換できる貴重な機会がある。地域の未来に自分たちが関わっているという実感を持つ貴重な場だよ。

へえ面白そう。確かに、そういう場があるって貴重ですね。

私は全国大会とか気になるな...

全国大会や県連事業は、他地域の YEG がどんな取組をしているかも学べるし、自分の挑戦のヒントが転がってる。

学びと実践の両方があるのは魅力的。

うん。会社とは違う“挑戦できる場”として使ってる人も多いよ。特に若手経営者にとっては、行政や他地域との接点って大きいよ。

外部事業って、最初は“身内感ないしハードル高い...”って思ってたけど、逆にそういう場所だからこそ、視野が一気に広がるんだなと。

そうそう。学んで行動する中で、結果的に信頼や人脈が生まれてくるイメージかな。結果として自企業の事業にも還元されてくるんだよ。

なるほど！相談してみてもよかったです。

無理せず、自分のタイミングで気になる事業があれば、まずは見に行ってみるといいよ。

とりあえず今度の全国は一緒に行く？笑

スケジュール調整します！！

## 浜松 YEG の今を知る！意識調査 2025

経験したためになった、楽しかった委員会は？

YEG で学べる、学んでほしいことは？

YEG での活動を通じて、自身が得た一番の“成長”は？

今後、YEG で挑戦してみたいことは？

これからの浜松に必要なと思うことは？

提言委員会／政策委員会	39
研鑽委員会	34
組織活性化委員会	24
事業委員会	23
連帯委員会	18
商売委員会	15
その他委員会	23
特になし／不明	3

人とのつながりの作り方	74
リーダーシップ・マネジメント力	57
地域への視野と関わり方	52
ビジネスの課題発見力・企画力	42
イベント・プロジェクトの運営経験	31
プレゼン・広報などの発信スキル	26
その他	5

新しい人脈・ビジネスチャンス	65
地域課題への関心	36
リーダーシップ力の向上	20
タスクマネジメント	14
プレゼン・企画力など実務面	13
その他まだ分からない	7

地域貢献型プロジェクト	57
企業間連携イベント	38
全国大会や他地域との交流	23
委員会でのリーダー経験	10
その他	4
特になし	1

若者・子育て世代が住みやすい環境整備	81
地元企業の魅力発信と事業継承支援	57
観光・地域資源のブランディング	52
スポーツ・文化を通じた地域活性化	33
地域課題への DX・イノベーションの導入	31
外からの人材・企業を呼び込む仕組み	25
浜松で弱い産業の新興と活性化	

# 平成27年度 FISCAL YEAR 2015



Chairman

会長  
中山 彰人

スローガン  
新たな時代の扉を開けよう！  
地域を元気にする我ら浜松YEG

「新たな時代の扉を開けよう！  
地域を元気にする我ら浜松YEG」

この30周年のスローガンからあつという間の10年間、  
浜松商工会議所青年部40周年おめでとうございます。

これからも、「青年部綱領・指針」を大切にしながら、  
変化していく社会に対し、青年部らしく新たな挑戦を続けて  
いってください。

## 平成27年度 浜松商工会議所青年部組織図

会長・30周年大会会長	中山 彰人
特別理事・30周年実行委員長	日内地玄造
副会長	伊藤友輔 塚本明寿 湊健一郎 杉浦悦郎 大石雄示 神谷紀彦
理事	安井孝浩 八幡一久 鈴木仁 藤本桂 鈴木規仁 清水康光 阿部真也 榎本貴文 鈴木敏明 高橋志乃江 赤羽晃一 伊藤匠 河原貴久 松浦公則 小名木勇人 杉村小織 中川健太郎 初澤飛宇馬 上林健 金原圭吾 高田剛 前田純子 石埜哲之 江塚元康 鈴木将孝 竹内隆介 大石将和 鈴木大輔 田中美佳 本庄昌実
監事	石原慎介
出向理事	杉浦理之 岡本八大 中村航

## 会 員 総 会

会長・30周年大会会長	1名	監 事	1名
副 会 長	6名	政策委員会 (30周年記念誌部会)	
理 事 (兼正副委員長)	30名	事業委員会 (30周年特別事業部会)	
顧 問	7名	研修委員会 (30周年講演・研修部会)	
参 与	19名	地域委員会 (30周年祝賀・交流部会)	
		会員委員会 (30周年PR・事務局部会)	
		総務委員会 (30周年式典部会)	
		30周年実行委員	

## 主な事業

- 3月** 26日(木)～27日(金) エンジェルタッチ説明会
- 4月** 3日(金) 前期新入会員オリエンテーション
- 4日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会第1回役員会
- 18日(土) 関東ブロック商工会議所青年部連合会第1回定時総会／第1回会長会議
- 23日(木) 平成27年度通常会員総会・会員懇談会  
(1)平成26年度事業報告及び収支決算(案)審議の件  
(2)平成27年度事業計画(案)審議の件  
(3)30周年記念臨時会費(案)審議の件  
(4)平成27年度収支予算(案)審議の件
- 6月** 13日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会／第2回役員会／第35回通常会員総会／平成27年度第1回若手後継者等育成事業研修会
- 19日(金) 全体例会  
・YEG時計(事業で振り返る浜松YEGの歴史)  
・今年度の活動紹介  
・未来予想図(参加型ディスカッション)
- 7月** 6日(月) 浜松YEG・豊橋YEG・岡崎YEG交流会

- 25日(土)～27日(月) 東日本応援団支援活動  
(大船渡YEG・仙台YEG交流会、南相馬市企業視察)
- 8月** 8日(土)～9日(日) 三遠南信YEG交流事業「飯田りんごん」
- 9月** 12日(土) 三遠南信YEG交流事業「豊橋 炎の祭典」
- 17日(木)～18日(金) エンジェルタッチ説明会
- 25日(金) 後期新入会員オリエンテーション
- 26日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会／第3回役員会
- 10月** 2日(金) 関東ブロック商工会議所青年部連合会第2回定時総会／第2回会長会議
- 3日(土) 日本商工会議所青年部 第35回関東ブロック大会とちぎ日光大会
- 11日(日) 創立30周年記念全体事業・30周年記念全体事業懇親会  
「ちいき。げんき。つなひき。～繋がり惹きあう人と街～in 浜松城」



創立30周年記念大会 記念式典



創立30周年記念大会 記念講演会



創立30周年記念大会 記念祝賀会



全国大会 吉備の国おかやま大会



全体事業「ちいき。げんき。つなひき。～繋がり惹きあう人と街～in 浜松城」



卒業式

- 11月** 7日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会／第4回役員会／第2回若手後継者等育成事業研修会／地域活性化支援事業
- 13日(金)～14日(土) 日本商工会議所青年部 第33回全国会長研修会「まえばし会議」
- 12月** 12日(土) 創立30周年記念大会  
・記念式典  
・記念講演会  
【基調講演会】  
「トラック一台から創業、我が経営哲学」  
㈱ハマキョウレックス 代表取締役会長 大須賀 正孝氏  
【パネルディスカッション】  
「地方を元気に！」～浜松から未来へ、新たなる取組み～  
㈱ハマキョウレックス 代表取締役会長 大須賀正孝氏(浜松商工会議所会頭)  
聖隷福祉事業団 理事長 山本敏博氏(浜松商工会議所副会頭)  
とびあ浜松農業協同組合 経営管理委員会会長 鈴木和俊氏  
サゴエンタプライズ㈱代表取締役社長 小野晃司氏(青年部平成23年度会長)  
・記念祝賀会
- 13日(日) 創立30周年記念大会エクスカーション  
①浜松市沿岸域防潮堤整備事業見学  
②創立30周年記念ゴルフ大会
- 17日(木) 平成27年度顧問・参与会議

- H28 1月** 22日(金) 平成27年度臨時会員総会  
(1)平成28年度会長選任について  
(2)平成28年度副会長・理事・監事の選任並びに相談役・参与・顧問の委嘱について  
(3)平成28年度所属委員会について  
政策提言発表会／新年祝賀交歓会
- 2月** 5日(金) 平成28年度新役員勉強会
- 13日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会／平成27年度第5回役員会／通常会員総会／第3回若手後継者等育成事業研修会
- 19日(金)～21日(日) 日本商工会議所青年部 第35回全国大会吉備の国おかやま大会
- 26日(金) 全体研修  
【内容】チーム対抗コーポレートゲームズ  
【趣旨】「組織」「仲間」「チーム」を見直して浜松YEG内にしっかりとした「つながり」を作る  
全体研修後懇親会
- 3月** 18日(金) 平成27年度卒業式
- 23日(水) 浜松市長への政策提言書の発表

# 平成28年度 FISCAL YEAR 2016



Chairman

会長  
伊藤 友輔

スローガン  
リスタートは原点から！「根」をより深く 浜松YEG

40周年、誠におめでとうございます。私は31代、つまり30周年記念大会の翌年を担当させていただきました。平成28年度は初めて会員300名超えのスタートでした。まさに先達の功、その歴史と実績に誇りと自信をもって更に前進加速!といった上昇志向のスローガンを考えましたが、熟考した末、原点回帰を掲げました。「根」です。経営の中核で多様に活躍するエネルギッシュなメンバーひとりひとりに、青年経済人としての理想があるか？ どれだけ近づいているか？ 企業に明確な目標はあるか？ 社員は同じ気持ちで戦っているか？ 常に結果を出し、課題解決に取り組んでいるか？そして浜松YEGに、組織は綱領・指針を全うできているか？を問い、この大切な「根＝原点」を見つめ直す一年を過ごしました。結果、その根の太さや深さを知り、栄養ある土をまわして水を遣り、全員でさまざまなことを吸収できたと思えるのは、まさにその全メンバーのお陰です。改めてその貴重な仲間から感謝するとともに、今、そしてこれからのメンバーに大きなエールを送ります。

## 平成28年度 浜松商工会議所青年部組織図

会長	伊藤 友輔				
副会長	神谷 紀彦	若松 久智	鈴木 仁	藤本 桂	
理事	鈴木 将孝	大久保 貴通	松本 力洋	河原 貴久	
	山下 正剛	赤羽 晃一	明石 真	小名木 勇人	
	鈴木 陽介	山本 政嗣	今枝 達哉	大石 将和	
	上林 健	田中 美佳	江塚 元康	神田 美奈	
	鈴木 基信	富田 悠	柴田 智行	寺田 和敬	
	松浦 公則	渡邊 裕介	鈴木 格徳	須山 雄造	
	高橋 聖子	初澤 飛宇馬	伊藤 有子	大野 光則	
	木村 好弘	山田 哲司			
	監事	石原 慎介	中山 彰人		
	出向理事	岡本 八大			

会 員 総 会	
会 長	1名
副 会 長	6名
理 事 (兼 正 副 委 員 長)	30名
顧 問	6名
参 与	7名
監 事	2名
政 策 委 員 会	
事 業 委 員 会	
研 修 委 員 会	
地 域 委 員 会	
会 員 委 員 会	
総 務 委 員 会	

## 主な事業

- 4月** 2日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会第1回役員会
- 5日(火) 前期新入会員オリエンテーション
- 6日(水) 浜松市長表敬訪問 (H28年度正副会長及び監事による市長挨拶)
- 22日(金) 平成28年度通常会員総会  
(1) 平成27年度事業報告について/平成28年度収支決算(案) 審議の件  
(2) 平成28年度事業計画(案) 審議の件  
(3) 平成28年度収支予算(案) 審議の件  
会員懇談会
- 5月 23日(月) 浜松YEG・豊橋YEG・岡崎YEG 交流会
- 6月 18日(土) 関東ブロックしずおか藤枝大会・全国沼津大会準備調整会  
静岡県商工会議所青年部連合会 第2回役員会  
静岡県商工会議所青年部連合会 第37回通常会員総会  
平成28年度第1回若手後継者等育成事業研修会
- 24日(金) 日本商工会議所青年部総務委員会事業「メンタリング・マネジメント講座」・日本商工会議所青年部交流会
- 25日(土) 平成28年度飯田商工会議所青年部30周年記念式典/記念講演会/記念祝賀会

- 25日(土) 関東ブロック商工会議所青年部連合会 第1回定時総会/第1回会長会議
- 7月 1日(金) 会議所全体研修
- 8月 4日(木) 第6回東日本応援団 大船渡市復興状況聴取会
- 26日(金)～28日(日) 第6回東日本応援団・支援活動  
(大船渡YEG、仙台商工会議所YEG、陸前高田・富岡町語り部 荒浜地区防潮堤視察 他)
- 9月 3日(土) 東海ブロック岡崎大会
- 5日(月) 第12回友好YEG(政令指定都市商工会議所青年部)交流会
- 6日(火) 広島商工会議所青年部創立20周年記念式典/記念講演会/記念祝賀会
- 10日(土) 三遠南信YEG(飯田・豊橋・浜松YEG)交流事業 「豊橋炎の祭典」
- 17日(土) 遠州YEG会員交流会/懇親会  
袋井・掛川・浜松YEG会員交流事業
- 23日(金) 第1回全体研修「浜松ロケ地誘致活動と青年経済人の役どころ」



日本YEG合同交流会 in 浜松



前期新入会員オリエンテーション



三遠南信YEG 交流事業「豊橋炎の祭典」



第1回全体研修  
「浜松ロケ地誘致活動と青年経済人の役どころ」



全体事業「はままつ未来プロジェクト  
～ものづくりの街浜松で働きたくなる日～」



第6回東日本応援団・支援活動



会議所全体研修会



全国大会「北海道いわみざわ大会」



関東ブロック大会 しずおか藤枝大会



卒業式

- 24日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会 第3回役員会  
関東ブロックしずおか藤枝大会現地説明会/決起大懇親会
- 27日(火) 後期新入会員オリエンテーション
- 10月 1日(土) 富士吉田商工会議所青年部30周年記念大会
- 8日(土) 全体事業「はままつ未来プロジェクト ～ものづくりの街浜松で働きたくなる日～」  
はままつものづくり職業体験(対象:市内小学校高学年)  
はままつ高校生ビジネスアイデアコンテスト(対象:市内及び市内在住高校生)
- 29日(土) 第36回関東ブロック大会しずおか藤枝大会
- 11月 24日(木)～26日(土) 日本商工会議所青年部 第34回全国会長研修会かこがわ会議
- 12月 5日(月) 平成28年度参与・顧問会議
- 8日(木) 会員交流会
- 17日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会/第4回役員会/全国沼津大会準備調整会/第2回若手後継者等育成事業研修会

- H29 1月 26日(木) 平成28年度臨時会員総会  
(1) 平成29年度会長選任について  
(2) 平成29年度副会長・理事・監事の選任並びに相談役・参与・顧問の委嘱について  
(3) 平成29年度所属委員会について  
(4) その他  
平成28年度政策提言発表会/新年祝賀交歓会
- 2月 3日(金) 平成29年度新役員勉強会
- 10日(金) 第2回全体研修「知っていて当たり前?! 注目される4つのビジネススキル」
- 11日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会/平成28年度第5回役員会/通常会員総会/第3回若手後継者等育成事業研修会
- 24日(金)～26日(日) 日本商工会議所青年部 第36回全国大会北海道いわみざわ大会
- 3月 17日(金) 平成28年度卒業式
- 27日(月) 浜松市長への政策提言書の発表

# 平成29年度 FISCAL YEAR 2017



Chairman

会長  
神谷 紀彦

ワクワクが僕らの熱量を上げる

**「ワクワクが 僕らの熱量を上げる」**  
 創立40周年、おめでとうございます。  
 現役メンバーとして、委員会活動や組織運営に携わる中で得た多くの学びや経験と互いに高めあった同志との繋がりは、卒業後にこそ本当の意味を持つのではないかと感じています。  
 それは、家庭での役割、職場でのリーダーシップ、そして地域社会での活動など、あらゆる場面で発揮されるべきものであり、そうした実践を通じて初めてYEGの存在意義が社会に還元されるのだと思っています。  
 ですから、卒業はゴールではなく、新たなスタート地点であるべきです。  
 私たちは、「YEGだからこうしなければならない」という固定観念や、過去の慣習・前例に縛られることなく、時には失敗を恐れず、自由で柔軟な発想を持って、大胆に挑戦していくことが大切です。  
 これからも、地域の未来を担う人材を数多く輩出できるよう、活気と可能性に満ちた組織であり続けることを、心から願っています。

平成29年度 浜松商工会議所青年部組織図

会長	神谷 紀彦			
副会長	杉浦 悦郎	河原 貴久	清水 康光	塚本 明寿
	鈴木 仁	松本 力洋		
理事	金原 圭吾	鈴木 基信	大石 将和	鈴木 将孝
	木村 好弘	江塚 元康	内山 淳	鈴木 敏明
	須山 雄造	平出 慎一郎	小杉 知弘	鈴木 格徳
	中村 俊介	村野 友紀	大原 理	佐野 友則
	初澤 飛宇馬	吉川 徹	今枝 達哉	黒金 瞬介
	鈴木 陽介	高田 剛	伊藤 有子	小粥 隆太郎
	斉藤 晋一郎	山本 政嗣	小栗 有美子	串 庄
	柴田 智行	富田 悠		
監事	伊藤 友輔			

会 員 総 会		
会 長	1名	監 事 1名
副 会 長	6名	政 策 委 員 会
理 事 (兼 正 副 委 員 長)	30名	事 業 委 員 会
顧 問	6名	研 修 委 員 会
参 与	8名	地 域 委 員 会
		会 員 委 員 会
		総 務 委 員 会

## 主な事業

- 4月** 1日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会第1回役員会/役員研修会
- 5日(水) 前期新入会員オリエンテーション
- 7日(金) 津山商工会議所青年部(岡山県津山市)における政策提言活動視察受入
- 21日(金) 平成29年度通常会員総会
  - (1) 平成28年度事業報告及び収支決算(案)承認の件
  - (2) 平成29年度事業計画(案)審議の件
  - (3) 平成29年度収支予算(案)審議の件
 会員懇親会
- 6月** 3日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会第2回役員会/第39回通常会員総会/第1回若手後継者等育成事業研修会
  - 全国大会しずおか沼津大会準備調整会議/地域活性化支援事業 他
- 16日(金) 全国大会しずおか沼津大会現地視察
- 22日(木) ビジネス視察(海外)事前勉強会
- 7月** 5日(水)~9日(日) シンガポール ビジネス視察(海外)
  - JETROシンガポール/シンガポール高島屋/シンガポール国立大学視察
  - ワンノース地区(車窓視察)/イワサキ経営移動バス内講話/TANESEI(食品卸会社)/クロスコープ視察

- 8月** 19日(土) 日本YEG政策提言勉強会「郷創塾」(主催:日本商工会議所青年部)
  - 〈第1部・講義〉  
政策提言活動の意義・効果と浜松YEGの取り組みについて  
講師:鈴木将孝(平成28年度政策委員長)安井孝浩(平成27年度政策委員長)/大久保貴通(平成28年度事業委員長)
  - 〈第2部・パネルディスカッション〉  
単会での政策提言事例と進め方について  
パネリスト:安井孝浩(平成27年度政策委員会委員長)/他 岡山YEG、富山YEG、掛川YEG、日光YEG各メンバー
- 9月** 7日(木) 平成29年度全体研修
  - テーマ:「こんなに簡単!“笑い”で周囲が応援団になる~パワー・コミュニケーション~」
  - 講師:夏川立也氏(コミュニケーション・プロデューサー、豊中青年会議所第37代理事長)
- 16日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会第3回役員会
- 28日(木) 後期新入会員オリエンテーション
- 10月** 2日(月)~平成30年1月15日(月) 地域教育機関(浜松学院大学)との連携講座
- 21日(土) 三遠南信YEG交流事業 豊橋まつり
- 27日(金)~28日(土) 日本商工会議所青年部 第37回関東ブロック大会ぐんま沼田大会



全国大会「岐阜かかみがはら大会」



三遠南信YEG交流事業 in 豊橋



みちのくフェスタ



シンガポール ビジネス視察



全体事業「乗る・知る・体験はままつ“ワクワクキッズ”モーターフェスティバル」



全体研修「こんなに簡単!“笑い”で周囲が応援団になる~パワー・コミュニケーション~」

- 11月** 4日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会第4回役員会/静岡県商工会議所青年部連合会創立30周年記念大会
  - (主催:静岡県青連事務局(袋井YEG))
  - ・記念講演(鶴の間) ※第2回若手後継者等育成事業研修会として実施  
テーマ:『報徳に学ぶ次代の先導者としての考え方・生き方~先人からの贈り物を確かめる』
  - 講師:親子をつなぐ学びのスペース リレイト 代表 中桐万里子氏
  - ・記念式典(鳳の間)
  - ・記念祝賀会(鳳の間)
- 18日(土) 全体事業「乗る・知る・体験はままつ“ワクワクキッズ”モーターフェスティバル」
  - ・ワークショップ(各社の創業者と歴史)
  - ・体験ブース(F3・学生フォーミュラカーデモストレーション走行 他)
  - ・車やバイクの仕組みとそれを作り上げた職人の講話
 全体事業懇親会
- 12月** 1日(金)~2日(土) 日本商工会議所青年部 第35回全国会長研修会「出雲の国ご縁会議」
- 9日(土)~10日(日) みちのくフェスタ!
  - 小学生地震防災ポスターコンクール/語り部による講演会/ゆるキャライベント/震災復興パネル展/みちのくマルシェ/その他イベント運営/浜松YEG展示ブース 他
- 12日(火) 平成29年度参与・顧問会議

- H30 1月** 25日(木) 平成29年度臨時会員総会
  - (1) 青年部規則改正について
  - (2) 平成30年度会長選任について
  - (3) 平成30年度副会長・理事・監事の選任について
  - (4) 平成30年度相談役・参与・顧問委嘱及び出向者の紹介について
  - (5) 平成30年度所属委員会について
 政策提言発表会/新年祝賀交歓会
- 2月** 2日(金) 平成30年度新役員勉強会
- 10日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会 第5回役員会/通常会員総会/第3回若手後継者等育成事業研修会
  - 情報交換会(主管:焼津YEG)
- 16日(金)~18日(日) 日本商工会議所青年部 第37回全国大会岐阜かかみがはら大会
- 3月** 16日(金) 平成29年度卒業式
- 27日(火) 浜松市長への政策提言書の発表

# 平成30年度 FISCAL YEAR 2018



Chairman

会長  
塚本 明寿

スローガン  
美りある明日へ！ 繋げよう  
浜松 YEG

## 平成30年度 浜松商工会議所青年部組織図

会長	塚本 明寿			
副会長	鈴木 仁	松本力洋	藤本 桂	河原貴久
	鈴木将孝	山下正剛	木村好弘	
理事	鈴木基信	内山 淳	吉川 徹	鈴木格徳
	今枝達哉	小杉知弘	柴田智行	伊藤祐尚
	黒木研一	中村俊介	柳生七重	伊藤 真
	大久保純	大原 理	中村洋志	菊地原敦史
	佐野友則	杉浦猛弘	名倉幸宏	清水俊之介
	白井大士	鈴木陽介	田代大介	上原一成
	高森将之	田中美佳	豊田晃央	池田真人
	串 庄	須山貴司	八木佐知子	加茂達明
	田村啓太郎	平野友紀	村上哲平	
	監事	伊藤友輔	神谷紀彦	

会 員 総 会	
会 長	1名
副 会 長	7名
理 事 (兼 正副委員長)	35名
顧 問	4名
参 与	9名
監 事	2名
提 言 委 員 会	
事 業 委 員 会	
研 修 委 員 会	
国 際 委 員 会	
地 域 委 員 会	
会 員 委 員 会	
総 務 委 員 会	

浜松商工会議所青年部創立40周年おめでとうございます。  
地域を支える青年経済人として、研鑽と交流を重ね、得た学びや気付きを活かし、高い志を持ち共に充実した一年を過ごすことができたことに、支えてくださったメンバーの皆様と関係者各位に心から感謝を申し上げます。

平成30年度を振り返ってみますと340名を超えるメンバーと共に青年部綱領、指針を念頭に置き、地域のために過去を振り返り建設的に未来の成長に活かすことを心掛け、調和をもって活動した一年はとても思い出深く、人生を豊かにするものでありました。

また各事業を行うにあたり、平成22年度松田会長からいただいた「目的と手段は違う。各事業は目的を達成するための手段であり、本来の目的は手段のその先にある」と云う言葉は、本質を見極めるため卒業まで伝え続けてきたとても肝心なものであります。今もなお、志のひとつとして繋がれているものであれば幸いです。

この先も浜松商工会議所青年部の個性を活かし、50周年に向けて更に飛躍されることをお祈り申し上げます。



環境講演会とビーチクリーン



OBOG交流会～平成最後の大忘年会～



遠州・三遠南信 YEG 交流事業



卒業式



提言研修視察



みちのく共同事業



前期新入会員オリエンテーション



第一回全体研修「オリジナル・マネジメント・ゲーム」



海外ビジネス視察



全国大会「日本のひなた みやざき大会」

## 主な事業

- 4月** 6日(金) 前期新入会員オリエンテーション
- 26日(木) 平成30年度通常会員総会
  - (1) 平成29年度事業報告及び収支決算(案)承認の件
  - (2) 平成30年度事業計画(案)審議の件
  - (3) 平成30年度収支予算(案)審議の件
 会員懇親会
- 6月** 16日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会/全国大会ふじのくに静岡ぬまづ大会実行委員会/第2回役員会/第41回通常会員総会/第1回若手後継者等育成事業研修会/全国大会研修会/
- 7月** 3日(火) 日本商工会議所青年部 全国会長会議
- 21日(土) 平成30年度遠州・三遠南信YEG交流事業
- 27日(金) 会員交流会
- 8月** 3日(金) 第1回全体研修「オリジナル・マネジメント・ゲーム」
- 24日(金)～26日(日) みちのく共同事業
  - ・大船渡商工会議所/樹マイヤ・大船渡YEGとの交流会
  - ・絆の駅/日本製紙石巻工場
  - ・仙台YEGとの交流会/閉上地区定点観測、献花
  - ・荒浜小学校震災遺構/樹サイコーなどBCP(事業継続計画)に対する青年経済人としての策定、計画、実施について

- 29日(水) 平成30年度全体事業説明会
- 9月** 2日(日)～4日(火) 提言研修視察
  - ・呉市海自歴史博物館/呉海上自衛隊資料館/マツダミュージアム/MOBI O/イノベーションハブ 他
- 11日(火) 浜松商工会議所(親会)正副会頭との意見交換会・懇談会
- 21日(金) 平成30年度 国際セミナー
  - 第1部『Get the chance in southeast asia』
  - 第2部『海外展開の最新トレンド』
- 28日(金) 後期新入会員オリエンテーション
- 30日(日) 平成30年度全体事業 はままつビーチフェス
  - 【台風接近のため中止】
- 10月** 16日(火) キャリア教育リーダー養成研修
  - ・浜松市教育委員会の依頼を受け、小中学校でキャリア教育を推進する教員とともに講義を受け、その内容についてディスカッションし、青年経済人としての意見を発信する事業
- 26日(金)～27日(土) 日本商工会議所青年部 第38回関東ブロック大会埼玉かすかべ大会
  - ・前泊者懇親会/記念式典/記念講演/分科会 他

- 11月** 8日(木)～10日(土) 日本商工会議所青年部 第36回全国会長研修会「実り多き大地とちか帯広会議」
- 11日(日) 環境講演会とビーチクリーン【平成30年度全体事業代替事業】
  - 講師：一般社団法人Will and Weel (ウィルアンドウィール)
  - 代表理事 五明玲子氏
- 15日(木) 平成30年度参与・顧問会議
  - (1) 平成30年度活動状況について
  - (2) 平成31年度会長人事について
  - (3) 平成31年度静岡県商工会議所青年部連合会について
  - (4) 平成31年度相談役・参与・顧問について
- 22日(木)～26日(月) 海外ビジネス視察
  - Yamato Industries Vietnam Co., Ltd. /イオンモール(ハノイ)/VJCCにてJETRO講師によるベトナム経済・一般情勢についての講演 他
- 12月** 1日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会正副会長・専務理事会議 第4回役員会/第2回若手後継者等育成事業研修会/全国大会ふじのくに静岡ぬまづ大会決起大会
- 6日(木) OBOG交流会～平成最後の忘年会～
- H31 1月** 8日(火) 平成31年 浜松商工会議所 新年祝賀交歓会

- 25日(金) 平成30年度臨時会員総会/提言発表会/新年祝賀交歓会
- 2月** 2日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会 第5回役員会/第42回通常会員総会/第3回若手後継者等育成事業研修会(兼 浜松商工会議所青年部第2回全体研修)
- 8日(金) 平成31年度 新役員勉強会
- 3月** 8日(金)～10日(日) 日本商工会議所青年部 第38回全国大会「日本のひなた みやざき大会」
- 14日(木) 浜松市長及び浜松市議会への提言書作成報告と意見交換会
- 20日(水) 平成30年度卒業式



Chairman

会長  
鈴木 仁

スローガン  
羽ばたけ！  
進むべき未来へ

2019年度 浜松商工会議所青年部組織図

会長	鈴木 仁	
副会長	松本力洋 鈴木基信 金原圭吾 河原貴久 木村好弘 鈴木格徳	
特別理事	鈴木将孝 (静岡県商工会議所青年部連合会会長)	
理事	大久保貴通 中村俊介 平出慎一郎 鈴木陽介 山本政嗣 串 庄 大高 旭 瀧澤幸也 武田博康 富田 悠 豊田晃央 渥美嘉之 伊藤 真 加藤智成 藤田和宏 堀内利津 大久保純 須山雄造 高橋 修 中村洋志 三和田健介 郡司智規 杉浦猛弘 高田 剛 谷田広海 村上哲平 斉藤晋一郎 鈴木一道 松山賢司 柳生七重 安川智浩 池田峰生 小栗重晴 加茂達明 後藤克教 花島真希	
	監事	塚本明寿
	出向理事	今枝達哉

会 員 総 会	
会 長	1名
副 会 長	6名
特 別 理 事	1名
理 事 (兼 正 副 委 員 長)	36名
顧 問	5名
参 与	9名

監 事	1名
提 言 委 員 会	
事 業 委 員 会	
研 修 委 員 会	
地 域 委 員 会	
実 現 委 員 会	
会 員 委 員 会	

主な事業

- 4月** 5日(金) 前期新入会員オリエンテーション
- 6日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会第1回役員会／情報交換会
- 23日(火) 日本商工会議所青年部全国会長会議
- 25日(木) 2019年度通常会員総会  
(1) 平成30年度事業報告及び収支決算 (案) 承認の件  
(2) 2019年度事業計画 (案) 審議の件  
(3) 2019年度収支予算 (案) 審議の件
- 5月** 11日(土) 関東ブロック商工会議所青年部連合会第1回定時総会 春の会長会議
- 22日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会／全国ふじのくに静岡ぬまづ大会実行委員会／第2回役員会／第41回通常会員総会／第1回若手後継者等育成事業研修会／全国大会研修会
- 7月 5日(金) 会員交流会『未来へ進むチームの「わ」』
- 8月 24日(土) 2019年度実現事業「ビーチLはままつ」
- 31日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会 第3回役員会／情報交換会

- 9月** 1日(日)～3日(火) 提言研修視察  
糸島市観光協会／福岡観光コンベンションビューロー／地域ブランディング協会九州事務所
- 27日(金) 後期新入会員オリエンテーション
- 10月 20日(日) 2019年度全体事業「ターニングポイント of ハママツノミライ」
- 25日(金)～26日(土) 日本商工会議所青年部 第39回関東ブロック大会茨城ひたちなか大会  
前泊者懇親会／記念式典／記念講演／分科会 他
- 11月 3日(日) 2019年度三遠南信YEG交流事業
- 7日(木)～9日(土) 日本商工会議所青年部 第37回全国会長研修会「信濃の国ながの会議」
- 17日(日) みちのく共同事業「第2回みちのくフェスタ！」  
・東日本大震災被災者講演会 ・小学生地震防災ポスターコンクール  
・震災情景パネル展 ・復興物産展「食・物販」  
・起震車地震体験 ・煙体験  
・陸上自衛隊 災害派遣車両展示 ・自衛隊による炊き出し実演  
・防災グッズの展示販売 ・防災クイズ大会  
・避難所体験ブース ・大船渡YEG、仙台YEGブース
- 23日(土) 2019年度遠州YEGスポーツ交流会



通常会員総会



新年祝賀交歓会



会員交流会『未来へ進むチームの「わ」』



みちのく共同事業



海外ビジネス視察 in タイ



実現事業「ビーチLはままつ」



全体事業「ターニングポイント of ハママツノミライ」



政策提言発表会 浜松のブランディング戦略



全国大会「ふじのくに静岡ぬまづ大会」



卒業式

- 30日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会 第4回役員会／臨時総会／県連大会 記念式典／第2回若手後継者等育成事業研修会
- 12月 5日(木)～8日(日) 海外ビジネス視察 in タイ  
訪問先: 旭日産業 (株) / (株) FOMM / JETRO / ハーモニーライフ・オーガニックファーム
- 20日(金) 2019年度参与・顧問会議  
(1) 2019年度活動状況について  
① 浜松商工会議所青年部の活動について  
② 静岡県商工会議所青年部連合会の活動について  
(2) 2020年度会長人事について  
(3) 2020年度相談役・参与・顧問について
- R2 1月 24日(金) 2019年度臨時会員総会  
(1) 2020年度会長選任について  
(2) 2020年度副会長・理事・監事の選任並びに相談役・参与・顧問の委嘱について  
(3) 2020年度所属委員会について  
(4) 公式ロゴシャツ製作等について  
政策提言「浜松のブランディング戦略」発表会／新年祝賀交歓会
- 31日(金) 2019年度全体研修会「浜松流おもてなし～バカいらい！浜松！～」  
テーマ: 浜松の「食」「観光」の魅力の切り口にした「おもてなし」について
- 2月 7日(金) 2020年度 新役員勉強会・情報交換会

- 8日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会第5回役員会／第44回通常会員総会／第3回若手後継者等育成事業研修会／第39回全国大会ふじのくに静岡ぬまづ大会決起大会
- 19日(水)～23日(日) 日本商工会議所青年部 第39回全国大会「ふじのくに静岡ぬまづ大会」
- 20日(木)～21日(金) 全国大会浜松分科会  
浜松分科会合同研修会  
テーマ: 時代が求める会社とは  
浜松分科会懇親会  
浜松分科会Aコース (航空自衛隊浜松基地他視察)  
浜松分科会Bコース (ヤマハ豊岡工場、カワイ竜洋工場他視察)  
浜松分科会Cコース (浜名湖遊覧、うなぎバイファクトリー他視察)
- 3月 16日(月) 浜松市長への政策提言書の発表
- 19日(木) 2019年度卒業式

# 令和2 / 3年度 FISCAL YEAR 2020-2021

## 2020年度 浜松商工会議所青年部組織図

会 長	松本力洋				
副会長	小杉知弘	中村俊介	鈴木基信	鈴木陽介	
	山下正剛	柴田智行			
特別理事	今枝達哉 (日本YEG企画委員長)				
理 事	須山雄造	豊田晃央	小栗重晴	初澤飛宇馬	
	高橋聖子	佐野友則	佐藤 豪	白井大士	
	辻 博康	花島真希	伊藤 撰	大久保純	
	広瀬郁美	前嶋宏明	池田峰生	大橋賢作	
	河口 元	徳増邦彦	池谷英文	郡司智規	
	高森将之	徳増 暁	市川智也	内山貴仁	
	中山雅晴	山崎靖晃	兼子健一	近藤美香子	
	高橋 修	三島一浩			
	監 事	鈴木 仁			

※当該年度の会長は浜松YEG内における新型コロナウイルス感染拡大の責任を取り辞任いたしました

会 員 総 会	
会 長	1名
副 会 長	6名
特 別 理 事	1名
理 事 (兼正副委員長)	30名
顧 問	5名
参 与	9名
監 事	1名
提 言 委 員 会	
事 業 委 員 会	
研 修 委 員 会	
地 域 委 員 会	
実 現 委 員 会	
会 員 委 員 会	

## 2021年度 浜松商工会議所青年部組織図

会 長	鈴木基信				
副会長	鈴木将孝	中村俊介	小杉知弘	鈴木格徳	
	山本政嗣				
専務理事	吉川 徹				
理 事	花島真希	渥美嘉之	徳増 暁	高橋 修	
	市川智也	水嶋利一	藤田 稔	松井大樹	
	大橋賢作	岸本裕一郎	浅井由喜	山崎靖晃	
	伊藤 撰	内山貴仁	小栗重晴	小谷 健	
	柴田智行	嶋 俊輔	鈴木謙誌	中野良太	
	安川智浩	吉間章悦			
	監 事	鈴木陽介			

会 員 総 会	
会 長	1名
副 会 長	5名
専 務 理 事	1名
理 事 (兼正副委員長)	22名
顧 問	5名
参 与	9名
監 事	1名
提 言 委 員 会	
商 売 委 員 会	
研 鑽 委 員 会	
ビ ジ ョ ン 委 員 会	
評 議 員	



研修事業「WEB会議を活用したビジネススキル研修」



前期新入会員オリエンテーション



全体事業事前説明会



会員交流会



第1回全体研修「よりたくましく コロナに負けない 免疫力向上健康セミナー」



2020年 卒業式



2021年 卒業式

## 主な事業

- 4月 3日(金)** 前期新入会員オリエンテーション式典
- 4月 4日(土)** 静岡県商工会議所青年部連合会 第1回役員会議
- 4月 23日(木)** 2020年度通常会員総会
  - (1) 2019年度事業報告及び収支決算 (案) 承認の件
  - (2) 2020年度事業計画 (案) 審議の件
  - (3) 2020年度収支予算 (案) 審議の件
- 5月 16日(土)** 静岡県商工会議所青年部連合会 第1回臨時役員会議
- 6月 4日(木)** WEB会議を活用したビジネススキル研修
  - ～現役アナウンサー直伝 0から学ぶWEB会議講座～
- 6月 20日(土)** 静岡県商工会議所青年部連合会 / 令和2年度第2回役員会 / 第45回通常会員総会 / 第1回業種別部会
- 8月 31日(土)** 静岡県商工会議所青年部連合会 / 第3回役員会及び役員研修会
- 9月 4日(金)** 会員交流会
- 9月 25日(金)** 後期新入会員オリエンテーション式典

- 10月 26日(土)** 静岡県商工会議所青年部連合会・スマイリー委員会 会員交流事業
- 10月 3日(土)** 第1回全体研修「よりたくましく コロナに負けない免疫力向上健康セミナー」
  - 三遠南信交流事業 / 浜松・豊橋・飯田各YEGをZOOMとyoutubeで結んで意見・情報交換会
- 10月 8日(木)** 全体事業 事前説明会
- 10月 16日(金)** 静岡県商工会議所青年部連合会 / 第1回若手後継者等育成事業研修会「～アフターコロナを乗り切るために今やるべきこと!～」
- 10月 23日(金)** みちのく交流事業 仙台・大船渡・浜松オンライン交流会

■ 浜松商工会議所青年部事業に係る活動内で新型コロナウイルスの感染が発生したため、1年間の活動を休止とした。

- 3月 19日(金)** 2020年度臨時会員総会
  - (1) 2021年度会長選任について
  - (2) 2021年度副会長・理事の選任ならびに顧問・参与・相談役の委嘱について
  - (3) 2021年度所属委員会について
  - (4) 2021年度日本商工会議所青年部、関東ブロック商工会議所青年部連合会、静岡県商工会議所青年部連合会の休会および出向の取りやめについて

- 4月 19日(月)** 2021年度参与・顧問会議
  - (1) 2020年度活動状況について
  - (2) 2021年度会長紹介について
  - (3) 2021年度相談役・参与・顧問について
- 8月 19日(木)** 2021年度通常会員総会
  - (1) 2020年度事業報告及び収支決算 (案) 承認の件
  - (2) 浜松商工会議所青年部規則改正 (案) 承認の件
  - (3) 浜松商工会議所青年部内規改正 (案) 承認の件
  - (4) 2021年度事業計画及び収支予算 (案) 承認の件
  - (5) 2021年度役員変更 (案) 審議の件
- 9月 14日(火)** 2021年度新役員・運営幹事勉強会
- 10月 1日(金)** 後期新入会員オリエンテーション
- 10月 5日(火)** 2022年度会長候補者選考委員会
- 11月 17日(月)** 2021年度参与・顧問会議
  - (1) 2021年度活動状況並びに規則・内規の改正について
  - (2) 2022年度会長紹介について
  - (3) 2022年度相談役・参与・顧問について

- 12月 28日(金)** 2021年度冬季通常会員総会
  - (1) 2022年度会長について
  - (2) 2022年度所属委員会について
  - (3) 副会長・理事・監事・評議員について
- 3月 11日(金)** みちのく共同事業
  - 仙台YEG：清川晋 会長 / 大船渡YEG：門田晃明 会長
  - みちのく事業振り返り及び単会の活動発表
- 3月 18日(金)** 卒業式
  - ・第1部 2020年度卒業式
  - ・第2部 2021年度卒業式

# 令和4年度 FISCAL YEAR 2022



Chairman

## 会長 鈴木基信

スローガン  
成し得ないことなど何一つない

創立40周年、心よりお祝い申し上げます。  
令和2年度は松本力洋会長のもと副会長を、令和3年・4年度には思いがけず2年連続で会長職を務めさせていただきました。この3年間、浜松YEGはコロナ禍の直撃を受け、大きな打撃を受けました。  
しかし、それを“変革のチャンス”ととらえ、役員制度、例会、委員会、そしてYEGそのものの仕組みを大きく見直すことができたのは、間違いなく貴重な機会でした。  
この未曾有の状況のなか、大役を担ってくれた執行部や役員の皆さんには、あらためて感謝を伝えたいと思います。  
運営の一貫性を高めるために「筆頭副会長職」、未来構想のために「ビジョン委員会」を新設。業務の効率化や意思決定の迅速化を図るため「専務理事職」、参加意欲を高める「運営幹事」、活動の透明性を意識した「評議員」も導入しました。  
また、委員会体制も見直し、目的を明確化しました。  
浜松をより良くする「提言委員会」、自企業の発展を支える「商売委員会」、スキル向上を目指す「研鑽委員会」、そしてYEGの未来を描く「ビジョン委員会」。それぞれがコロナ禍という制

2022年度 浜松商工会議所青年部組織図				
会長	鈴木基信			
副会長	鈴木将孝	中村俊介	小杉知弘	鈴木格徳
	山本政嗣			
専務理事	吉川 徹			
理事	花島真希	渥美嘉之	徳増 暁	高橋 修
	市川智也	水嶋利一	藤田 稔	松井大樹
	大橋賢作	岸本裕一郎	浅井由喜	山崎靖晃
	伊藤 摂	内山貴仁	小栗重晴	小谷 健
	柴田智行	嶋 俊輔	鈴木謙誌	中野良太
	安川智浩	吉間章悦		
監事	鈴木陽介			

会 員 総 会	
会 長	1名
副 会 長	5名
専 務 理 事	1名
理 事 (兼 正 副 委 員 長)	22名
顧 問	4名
参 与	10名

監 事	1名
提 言 委 員 会	
商 売 委 員 会	
研 鑽 委 員 会	
ビ ジ ョ ン 委 員 会	
評 議 員	



提言委員会実証実験「はままつeスポーツラボラトリー」



令和4年度 遠州YEG交流会



2022年度浜松風会議



提言発表会



第2回商売事業 商いフェイス to フェス



2022年度卒業式



2023年度 新役員・運営幹事勉強会

## 主な事業

- 4月** 6日(水) 前期新入会員オリエンテーション
- 12日(火) 2022年度役員・運営幹事勉強会
- 23日(土) 中期ビジョンプレスト会議
- 25日(月) 2022年度春季通常会員総会  
(1) 2021年度事業報告  
(2) 2021年度収支決算(案)  
(3) 2022年度事業計画案(案)及び収支予算(案)
- 28日(木) 日本商工会議所青年部 全国会長会議
- 6月** 11日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会/第49回通常会員総会 他
- 17日(金) 2022年度浜松風会議
- 7月** 5日(火) 2023年度会長候補者選考委員会
- 8日(金) 第1回浜松YEGセミナーズ2022
- 22日(金) 第1回商売事業 商いフェイス2022 on the web

- 9月** 10日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会 第50回通常会員総会他 第1回若手後継者等育成事業研修会
- 27日(火) 提言実証実験「はままつeスポーツラボラトリー」
- 30日(金) 後期新入会員オリエンテーション
- 10月** 4日(火) 参与・顧問会議
- 7日(金) 2022年度秋季通常会員総会/2022年度会員交流会
- 14日(金)~15日(土) 日本商工会議所青年部関東ブロック大会 蔵の街とちぎ大会
- 29日(土) 2022年度全体研修事業「家康から学ぶビジネスリーダー像」
- 11月** 10日(木)~12日(土) 日本商工会議所青年部全国会長研修会/笑楽繁盛喜多大阪会議
- 19日(土) 令和4年度 遠州YEG交流会
- 30日(水) 日本商工会議所青年部 日本YEG40周年記念事業

- 12月** 1日(木) 第2回浜松YEGセミナーズ2022
- 10日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会 静岡県連大会みしま大会/第2回若手後継者等育成事業研修会
- 16日(金) 第2回商売事業 商いフェイス to フェス2022
- 1月** 25日(水) 2022年度冬季通常会員総会  
(1) 2023年度活動計画(案)  
(2) 2023年度収支予算(案)  
(3) 2023年度役員選任(案)  
中期ビジョン発表/提言発表会/新年祝賀交歓会
- 2月** 1日(水) 2022年度三遠南信YEG交流会
- 3日(金) 2023年度新役員・運営幹事勉強会
- 11日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会 第51回通常会員総会他/第3回若手後継者等育成事業研修会
- 15日(木)~19日(日) 日本商工会議所青年部全国大会 美の国あきた大会

- 3月** 6日(月) 参与・顧問会議
- 14日(火) 2022年度委員会活動報告会
- 17日(金) 2022年度卒業式
- 24日(金) 浜松市長への政策提言書の発表

# 令和5年度 FISCAL YEAR 2023



Chairman  
会長  
鈴木 将孝

スローガン  
活かそう YEG POWER!  
夢と絆を育み 共に成長しよう

## 2023年度 浜松商工会議所青年部組織図

会長	鈴木将孝
副会長	柴田智行 佐野友則 高橋修 山本政嗣
専務理事	豊田晃央
理事	中村俊介 前嶋宏明 中山雅晴 小谷健 村上哲平 市川智也 白井大士 松井大樹 大場弘枝 藤田稔 天野真幸 小野崎一綱 加藤哲也 小林弘平 浅井由喜 大友力也 大橋賢作 水嶋利一 松山賢司 花島真希 安川智浩 山崎雅裕
特別理事	今枝達哉 (日本YEG東地区担当副会長)
監事	鈴木格徳

会 員 総 会	
会 長	1名
副 会 長	5名
専 務 理 事	1名
特 別 理 事	1名
理 事	21名 (兼正副委員長)
顧 問	5名
参 与	10名
監 事	1名
提 言 委 員 会	
研 鑽 委 員 会	
商 売 委 員 会	
連 帯 委 員 会	
組 織 活 性 化 委 員 会	
評 議 員	

創立40周年、誠におめでとうございます。  
令和5年度は、新型コロナウイルスの5類移行を受け、世の中も浜松YEGも新たな活動様式を確立する重要な時期でありました。そのような中、「YEGとは何か? 地域や会員にとってどうあるべきか?」という原点を見つめ直し、諸先輩方が築かれてきた浜松YEGの文化に、未来につながる新たな彩りを添えることができたのではと感じています。  
防潮堤活用など人口増への新たな視点からの提言を行った「提言委員会」、体験型で偉人に学ぶ“渋沢栄一すごろく”を行った「研鑽委員会」、公共空間ソラモでのビジネス交流事業“浜松YEG EXPO”を行った「商売委員会」、YEGの醍醐味である交流と研鑽の活動範囲を再び県・関東・日本へと広げた「連帯委員会」、浜松YEGの骨格を整備することで健全且つ活発な活動を支えた「組織活性化委員会」、このほかにも会員企業紹介やPOWER UP通信などの活動を通じ、全メンバーが互いの力を活かし合い、また、互いの意見を重ね合わせることで、今までにない価値を創出してくれました。その結果、日本YEG主催の

YEG大賞で『優秀賞』という輝かしい評価に結びついたことは、浜松YEGにとって大きな自信と誇りとなりました。  
当時のスローガン「活かそうYEG POWER! 夢と絆を育み共に成長しよう」は、困難な状況から希望をもって未来へ進むため、個の力だけでなく信頼し合える仲間と共に道を切り拓いていくことを示したものであり、これは私自身が11年のYEG活動を通じて見出したYEGの本質でもあります。  
これからも浜松YEGが、互いを活かし合い、支え合い、共に未来を描くことができる卓越した団体であり続けることを願っています。



新年祝賀交歓会



第一回全体研鑽事業「渋沢栄一すごろく」



アタック No. 1 浜松YEG交流バレーボール大会



提言活動 浜名湖ミナトリング2023出展



浜松YEG EXPO



研鑽視察「渋沢栄一研鑽視察」



2023年度 YEG大賞『優秀賞』受賞

## 主な事業

- 4月** 1日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会 役員会
- 6日(木) 前期新入会員オリエンテーション
- 20日(木) 春季通常会員総会/懇親会
- 28日(金) 日本商工会議所青年部 全国会長会議
- 5月** 20日(土) 関東ブロック商工会議所青年部連合会定時総会/会長会議
- 6月** 3日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会 第52回通常会員総会他
- 23日(金)～24日(土) 渋沢栄一研鑽視察
- 26日(月) 2023年度執行部による浜松市長表敬訪問
- 29日(木) 2023年度浜松風会議
- 7月** 15日(土)～16日(日) 浜名湖ミナトリング2023出展
- 18日(火) 浜松商工会議所 河合専務理事との意見交換会

- 8月** 19日(土) アタックNo.1 浜松YEG交流バレーボール大会
- 9月** 9日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会 第53回通常会員総会他/第1回若手後継者等育成事業研修会
- 12日(火) 浜松商工会議所正副会頭との意見交換会・懇親会
- 22日(金) 後期新入会員オリエンテーション
- 29日(金)～30日(土) 日本商工会議所青年部東海ブロック大会 豊橋大会
- 10月** 9日(月) 浜松YEG EXPO/友好YEG交流会
- 11日(水) 参与・顧問会議
- 24日(火) 秋季通常会員総会・懇親会/第1回全体研鑽事業 渋沢栄一すごろく
- 27日(金)～28日(土) 日本商工会議所青年部関東ブロック大会 せせらぐ水の街静岡みしま大会
- 31日(火) 静岡県商工会議所青年部連合会 臨時役員会

- 11月** 10日(金) 役員・運営幹事勉強会/懇親会
- 16日(木)～18日(土) 日本商工会議所青年部全国会長研修会 山海の楽園 こうち会議
- 29日(水) 遠州YEG交流会
- 12月** 2日(土) 全国軽トラ市inはままつ 式典/シンポジウム/交流会
- 9日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会 県連大会かけがわ大会/第2回若手後継者等育成事業研修会
- 16日(土) 浜松商工会議所石川副会頭・OBOGとの親睦ゴルフコンペ
- R6 1月** 16日(火) 浜松商工会議所 河合専務理事との意見交換会
- 19日(金) 日本商工会議所第322回役員会等諸会議 (浜松開催)
- 26日(金) 冬季通常会員総会/提言発表会/新年祝賀交歓会
- 2月** 2日(金) 2024年度 新役員・運営幹事勉強会

- 3月** 3日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会 第54回通常会員総会他/第3回若手後継者等育成事業研修会
- 15日(木) 第2回全体研鑽事業 ～SDGsカードゲームから学ぶ地方創生～ 本音で商売! ハシゴ酒
- 15日(金)～17日(日) 日本商工会議所青年部全国大会 加賀能登の國 いしかわ小松大会
- 22日(金) 2023年度全体活動報告会 2023年度卒業式
- 27日(水) 浜松市長・市議会議長への2023年度提言書手交式

# 令和6年度 FISCAL YEAR 2024



Chairman

会長  
柴田 智行

スローガン  
共同と次代への挑戦、すべては浜松のために

浜松商工会議所青年部創立40周年、心よりお祝い申し上げます。私が青年部に入会した頃、ちょうど30周年の準備が熱を帯びていた時期でした。事業を成功へと導く先輩方の熱い想いと、それに応える全会員の結束力は、今も鮮明に記憶に残っております。大きな役割を担うことはできませんでしたが、その姿をそばで体感できたことは、私にとって貴重な学びとなりました。

そして2024年度に会長職として活動を行う際、翌年に控えた40周年に向け周年準備委員会を設置いたしました。コロナ禍の停滞を経て本格的に再始動できたこの時期、私たちはただ元に戻すのではなく、この節目を浜松YEGの在るべき姿を改めて問い直す機会としました。「共同と次代への挑戦、すべては浜松のために」というスローガンのもと、私は会員一人ひとりの情熱と可能性を信じ、共に歩んでまいりました。多くの会員が研鑽・交流・地域連携に真摯に取り組み、未来への礎を築いてくれたことに深く感謝しております。この40年の歩みは、先輩方が築き上げた確固たる歴史です。この歴史を胸に、浜松YEGが地域に誇れる存在として更なる飛躍を遂げ、次代へと力強く歩みを進められることを心より祈念申し上げます。

## 2024年度 浜松商工会議所青年部組織図

会長	柴田 智行																								
副会長	豊田 晃央	小谷 健	渥美 嘉之	中村 俊介																					
専務理事	村上 哲平																								
理事	市川 智也	山田 哲司	藤田 稔	安川 智浩	大場 弘枝	大橋 賢作	浅井 由喜	倉田 敬利	山内 達弥	瀬川 仁之	高林 拓真	松井 大樹	押切 あすみ	齊藤 隆幸	坪井 大輔	加藤 誠太郎	川井 孝晃	広瀬 郁美	大友 力也	小針 陽一郎	水嶋 利一	前嶋 宏明	小野崎 一綱	中山 雅晴	松山 賢司
監事	高橋 修																								

会 員 総 会		監 事	
会 長	1名	監 事	1名
副 会 長	5名	提 言 委 員 会	
専 務 理 事	1名	研 鑽 委 員 会	
理 事 (兼 正 副 委 員 長)	24名	商 売 委 員 会	
顧 問	4名	連 帯 委 員 会	
参 与	11名	組 織 活 性 化 委 員 会	
		40 周 年 準 備 委 員 会	
		評 議 員	

## 主な事業

- 4月** 5日(金) 前期新入会員オリエンテーション
- 25日(木) 春季通常会員総会／懇親会
- 26日(金) 日本商工会議所青年部 全国会長会議
- 5月** 24日(金) 浜松YEG会員交流会
- 25日(土) 関東ブロック商工会議所青年部連合会 定時総会・会長会議
- 6月** 8日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会 第55回通常会員総会他
- 28日(金)～29日(土) 研鑽視察「ピンチをチャンスに変えてTRY」  
(NTT e-City Labo / チームラボプラネッツ / 日本科学未来館)
- 7月** 26日(金) 第1回全体商売事業「LEGOで繋げる結びつき、そして商売へ」  
講師：michinaru (株) 小笠原祐司氏
- 8月** 9日(金) 浜松商工会議所女性会との交流会
- 22日(木) さいたまYEG創立20周年事業

- 9月** 5日(木) 中間活動報告会
- 12日(木) 役員・運営幹事相談会  
より良い青年部とするための意見交換会
- 14日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会 第56回通常会員総会／第1回若手後継者等育成事業研修会
- 19日(木) 後期新入会員オリエンテーション
- 25日(水)～26日(木) 2024年度浜松風会議 (個別ヒアリング)
- 26日(木) 参与・顧問会議
- 27日(金)～28日(土) みちのく共同事業
- 10月** 9日(水) 第2回全体商売事業に向けた企業PRフォロー勉強会
- 17日(木) 第1回全体研鑽事業 「採用難を吹き飛ばせTRY」  
講師：税理士法人SS総合会計 代表社員 鈴木宏典氏
- 21日(月) 日本YEG事業「郷創塾」開催協力



みちのく共同事業



後期新入会員オリエンテーション



研鑽視察「ピンチをチャンスに変えてTRY」



2024年度 提言書手交式



浜松YEG OBOG 交流会



第1回全体商売事業「LEGOで繋げる結びつき、そして商売へ」



第2回全体商売事業「繋がりを体感し、リアルな商売へ」

- 25日(金)～26日(土) 第44回関東ブロック大会 ぐんま富岡大会
- 31日(木) 第2回全体研鑽事業に向けたピッチ勉強会
- 11月** 8日(金) 遠州YEG交流会
- 9日(土) 第2回全体商売事業「繋がりを体感し、リアルな商売へ」
- 15日(金)～16日(土) 第42回全国会長研修会 ふくしま郡山会議
- 22日(金) 浜松YEG OBOG交流会
- 29日(金)～30日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会 県連大会しまだ大会／第2回若手後継者等育成事業研修会
- 12月** 7日(土) 有志事業 親睦ゴルフコンペ
- 15日(日) YEG BUSINESS EXPO 2024 出展及び参加
- R7 1月** 18日(土) 袋井商工会議所青年部 創立30周年記念式典
- 24日(金) 冬季通常会員総会／提言発表会／新年祝賀交歓会

- 25日(土) 藤枝商工会議所青年部 創立35周年記念式典
- 30日(木) 2025年度 新役員他勉強会・情報交換会
- 2月** 6日(木) 第2回全体研鑽事業 TRY PITCH CONTEST
- 8日(土) 静岡県商工会議所青年部連合会 第57回通常会員総会／第3回若手後継者等育成事業研修会
- 14日(金)～16日(日) 日本商工会議所青年部 第44回全国大会 ほとめきFUKUOKAくろめ大会
- 3月** 4日(火) 2024年度全体活動報告会
- 14日(金) ハラスメント講習会
- 21日(金) 2024年度卒業式
- 27日(木) 浜松市長・市議会議長への2024年度提言書手交式
- 28日(金) 浜松・豊橋・岡崎YEG フライング交流会

# 歴代政策提言書

## 平成4年度(1992年)

### 1. 政令指定都市を目指して — 21世紀へ向けての都市づくり — (環浜名湖合併)

- 合併についての考察
- 大学誘致についての考察
- 都市機能の充実化についての研究
- 政令指定都市PR方法
- 内部・外部団体とのアクセスについて
- 千葉市の事例研究
- 政令指定都市実現のプログラム
- 政策上のメリット

### 2. 外国人労働者に関する調査報告

- 外国人(日系人)労働者問題の背景
- アンケート調査結果
- 調査結果に対する考察

### 3. 「夢の街づくり、人づくり」における調査研究

- 交通体系(2050年の新交通システム仮想)
- 文化施設  
ファイバーパーク(繊維、布)、ミュージックストリート、オートバイワールド、オープン型ファクトリー
- 浜名湖総合研究所(市民、行政、企業で運営)
- 福祉都市とその基盤づくり  
日常生活福祉対策(デイサービス、在宅サービス、ボランティア)  
生き甲斐高揚対策(老人公務員制度、老人海外協力派遣、老人小学校教室の設置)  
健康増進対策(健康診断の充実、機能回復訓練の強化)  
在宅環境向上対策(街中への老人専用賃貸マンションの建設、郊外への賃貸マンションの建設、看板及び自販機規制、老人世帯対策)

## 平成5年度(1993年)

### 1. 県西部100万都市圏を目指して

- 100万都市圏の情報ネットワークについての調査研究
- 100万都市圏域における情報の相互交換

### 2. 浜名湖周辺から考えた情報システム 新情報システム

- 楽器の街から音楽の街へ  
アクトシティーオープンを機に市民参加型のイベント提案  
市民参加による「アクトミュージカル」の上演
- 新交通システムの将来の副都心について  
モノレール(千葉方式)
- 人に優しい福祉都市づくり  
音楽を福祉文化として、県西部100万都市圏における地域福祉

## 平成6年度(1994年)

### 県西部100万都市圏の魅力あるまちづくり

- 県西部100万都市圏の街づくり  
誰もが音楽に参加できる街づくり
- 歴史と文化を生かした国際的な街づくり  
浜松100年構想「世界のへそCITYはままつ」
- 若者が集う大学のある街づくり  
未来国際都市浜松における「トータルユニバーシティー構想」
- 大規模スポーツスタジアムを核とした街づくり  
スポーツのメッカシティー構想(スタジアム)

## 平成7年度(1995年)

### 百万都市圏交流人口の増大を図る為の調査研究

- もてなしの心…道の駅
- 地域の自然とアウトドアライフの研究  
市街地のレクリエーション(浜松城公園、新川の再利用)  
サイクルロード(浜名湖)  
山のアウトドア
- 地域の特産名産品の再発見と今後の研究  
インターネット、CD-ROM、紙面でのPR  
ふるさとターミナル(アクトカントリー)の提案  
新しい特産名産品の創出の提案
- マルチメディア化の中で情報ネットワークの研究  
浜松観光案内CD-ROM 製作に関する研究  
浜松情報博物館

## 平成8年度(1996年)

### 西遠地域の交流と連携を核とした浜松のあり方調査研究 — 古来遠江は水と緑と人の国だった —

- 近隣都市との広域連合のあり方  
三遠南信との交流・連携の核  
地区毎の交流のあり方
- 近隣都市との広域情報ネットワークの調査研究  
西遠地域の観光及び自然、歴史、文化、産業、特産品等の案内CD-ROMの事業家に向けての提言
- 交流による経済振興  
手作り楽器工房  
駅前情報提示  
土産物としての浜松の特産物、名産品の展開  
中田島砂丘の観光の実態と利用の仕方  
鳳上げ会場の利用実態と活用のあり方
- 2004年国際園芸博覧会の調査研究  
浜名周辺の現状(交通の現状)  
交通アクセス・サイクルロード・新しい交通システム(ガイドウェイバス)

## 平成9年度(1997年)

- 音楽の街のあり方の研究  
音楽の街づくり  
私の街のパイプオルガン  
ハーモニカで年末第九コンサート  
街並みへの提案
- 異業種交流のあり方の研究  
地域活性化につながる新しい異業種交流のあり方  
第1次産業、工業、商業、流通業のアクションプログラム
- 東海道、空のシルクロードへの研究  
航空自衛隊浜松基地と基地機能の有効利用への提案  
民間共用化  
F・F・Fパークネットワーク構想
- 浜松のイベントの研究とあり方  
より広い場所での「はままつ鳳上げ祭り」  
中心街の夜間営業  
浜松公道エコグランプリの開催

## 平成10年度(1998年)

### 変革の時代、見つめよう足許・語ろう未来 テーマ① 足許を見つめて活力ある街づくり

- A 浜松市のあり方を求めて  
・アクトに病院や市役所の一部を  
・ブラジル街  
・商店街空店舗対策モデル事業  
・浜松の未来文化の構築
- B 浜松今昔横丁を作ろう  
・今昔横丁組合システム  
・ゾーンコンセプト

### 変革の時代、見つめよう足許・語ろう未来 テーマ② 浜名湖周辺の産業及び経済の振興の研究

- A 21世紀の実験都市  
・庄内半島エコポリス計画
- B 新世紀の浜名湖創造  
・日本のモナコを目指して

# 歴代政策提言書

## 平成 11 年度 (1999年)

### テーマ①：はままつエコマインド21構想（はままつ市民環境会議）

「人と自然がおひなす未来のハーモニー」 5つの基本理念 組織 はままつエコマインド21の概要	・交通・通信部会 ・自然環境・観光部会 ・産業経済・企業部会 ・生活・地域社会部会 会則
---	--

### テーマ②：起業家創生都市「はままつ」構想（ものづくりの街のあり方）

キーワード：象徴化、統合化 構想内容 ・浜松産業博物館の建設 ・起業家創生カレッジの開校 ・新産業創出研究所の開設 ・ものづくり技術伝承工房の設置	女性起業家が創る「新しいものづくりのまち」 21世紀への願い
--	-----------------------------------

## 平成 12 年度 (2000年)

### メインテーマ：「夢と現実をみつめて」

#### サブテーマ①：「みんなが住みたくなる魅力ある街 浜松」 — 21世紀、変革の時代を迎えて —

- |  |  |
|--|--|
| (1) 地方財源のあり方<br>国から地方へ税源と権限を委譲して地方税を充実し、税率（地方：国＝39：61）を歳出比率（地方：国＝65：35）に合わせ、地方独自のきめ細やかな施策を行おう。 | (5) 環境問題への取組み<br>環境保護・保全についての施策が決定された経緯などを、行政がもっとオープンにわかりやすく説明することによって、市民の環境問題への参加意識を向上させよう。 |
| (2) 中心市街地の活性化<br>中心市街地活性化のポイントはアクセスの改善にある。車で行きやすくするために駐車場を確保し、LRT（新路面電車）など新しい交通システムの検討も始めよう。   | (6) 魅力ある街の実現<br>国家権力の分散としての「地方分権」ではなく、地域住民の自己責任による「地方主権」を行政・税制・法律・教育・産業の面で実現すれば、魅力ある街も実現する。  |
- (3) 教育・文化の充実  
浜松独自の教育改革の一環として、学校を生涯教育の場として地域に開放しよう。図書館・公共ホール・視聴覚ライブラリーを充実させて、市民意識を向上させよう。
- (4) 新基幹産業の創出  
① ベンチャー市場…ベンチャー企業・既存企業・大学のマッチングの場を設けよう。  
② 浜松投資ファンド…ベンチャー企業に既存企業や市民が投資する仕組みを作ろう。  
③ 共同Hamamatsuオフィス…国内外の主要都市に浜松企業専用の事務所を作ろう。  
④ Hamamatsu市場…インターネット上に浜松の企業をPRするサイトを設けよう。  
⑤ IT百人町長屋…中心市街地の大型店跡ビルにITベンチャー企業を入居させよう。

#### サブテーマ②：「国際共生都市 浜松」 — 日本の範となるために —

浜松には、外国人と共存していく先進事例を全国に向けて発信していく義務がある。

## 平成 13 年度 (2001年)

### テーマ①：堀留運河ルネッサンス構想 — アメージング・イン・はままつ —

- |  |   |
|--|---|
| (1) 堀留運河復元&HORIDOME（堀留）タウン<br>市民の運河復元活動による交流拠点を創出する。                   | (3) 産業観光ネットワーク&浜松フィルムコミッション<br>堀留運河を生かした産業観光の推進と“おもてなしのニュービジネス”を創出する。 |
| (2) F-FISHタウン&うなぎの街づくり<br>堀留運河を生かした水上交通ネットワークを構築するとともに、広域の観光集客拠点を整備する。 |   |

### テーマ②：生きがいのある街はままつ — ふれあう歓びとはたらく歓び —

- |  |   |
|--|---|
| (1) ふれあいのまちづくり<br>・遊びの空間がある街<br>中心市街地にオープンスペースを！<br>こうすればオープンスペースは成功する<br>地域の公共スペースをもっと使おう<br>・わが町を語れる街<br>今こそ子供たちとコミュニケーションを！<br>「土曜教室」で学校を開かれた存在に！ | (2) はたらく歓びの追求<br>・雇用問題へのアプローチ<br>・高齢者の就業を取り巻く環境<br>社会保障制度の「エアポケット」どう埋める<br>定年後も働く意欲はまだ旺盛<br>高齢者雇用対策は功を奏しているか？<br>・就業形態の変化－雇用から請負へ<br>高齢者雇用には限界が見え始めている<br>雇用に代わる請負型の就業！<br>多様な就業ニーズを吸収しきれないのが問題<br>・有能な人材を生かせる街<br>新たなシステム「シルバー人材ネット」とは<br>それぞれのメリットをまとめると<br>「人情ネット」 |
|--|---|

## 平成 14 年度 (2002年)

平成14年度政策提言委員会は、長期問題委員会・中期計画特別委員会・緊急課題委員会の3委員会が「地域を変える、浜松を変える!」という思いを抱き、それぞれの課題に取り組み提言を行った。

### 【長期問題委員会】

市町村合併後の浜松市を長期的な視野に立って見据え、市民が誇れる街づくりの提案を行いました。  
『浜名湖ダイヤモンドクラスター都市（～地域ごとの個性の共演で世界都市へ～）』

- |   |   |
|---|---|
| ☆ 都市の目標<br>・市民生活を優先する都市<br>・完全自治体である都市<br>・個性ある都市<br>・科学的な計画に基づき建設を進め社会的公平を貫く都市<br>・地域環境を保全する役割を果たす都市<br>・広域圏における正しい役割を果たす都市<br>・安定成長を続ける都市 | ☆ 市町村合併が都市創造の好機<br><br>☆ 浜名湖ダイヤモンドクラスター都市の趣旨<br>自然環境に恵まれ、農業生産高・工業出荷高は日本有数の好条件を持つ豊かな自然と都市機能が調和した新しい都市の創造を目指す。<br><br>☆ 地域ごとの街づくり<br>・アミューズメント地区<br>・癒し系地区<br>・まちなか地区<br>・産業先端地区<br>・スポーツ・コミュニティー地区 |
| ☆ 都市創造イメージ<br>個性ある都市＝歴史的条件、地方的伝統を踏まえ、同時に独自の新しい文化を産み出す創造的發展を思考する都市   | ☆ “あこがれ”の都市を！   |

# 歴代政策提言書

## 平成14年度(2002年)

### 【中期計画特別委員会】

浜松商工会議所青年部20周年を迎えるにあたり、現状の認識と問題点の把握をし、次代への提言を行った。  
『会員意識調査報告書』(～HYEG20周年に向けて～)

- ☆ 政令指定都市移行問題への取り組み
- ☆ 単年度事業から3年完結インキュベート型事業へ
- ☆ 委員会事業の見直し
- ☆ 役員予定者研修会の実施
- ☆ 会員増強

### 【緊急課題委員会】

提言時期を前期・後期に分け地域における緊急且つ重要な案件を提言

前期提言  
～浜松再生の足がかり～

☆ 大規模イベント後の継続的集客、土地施設利用についての提言  
W杯イベント開催時に浜松市及び近隣地域の宿泊施設で行ったアンケートの集計結果を踏まえて上記テーマに沿った提言を行う。

☆ 産業再生問題を経済的視点から提言する。  
中心市街地活性化のため、松菱跡地をどのように利用するか。  
・駐車場問題の模索  
・点と点を結んで  
・松菱跡地の利用

後期提言  
「環浜名湖政令指定都市構想」への提言  
(広域合併のメリット・デメリット)  
～合併は地域経済の発展にどのような効果を及ぼすか～

☆ 勉強会レポート  
・第1回講師 静岡大学人文学部 経済学科 教授 小櫻義明氏  
・第2回講師 総務省自治行政局行政体制整備室総務事務官 池田逸作氏  
・第3回講師 浜松市企画部長 飯田彰一氏

☆ 市町村合併と政令指定都市について  
・合併した場合  
・合併しない場合

☆ 市町村合併による産業別メリット・デメリットの考察及び提言

☆ 考察  
私達自身が意識改革をしてどう変わるか?どう変わるのか?を考え実行していかなければならない。

## 平成15年度(2003年)

### 《平成15年度浜松商工会議所青年部 政策提言の全体テーマ》

環境と共生する都市の魅力づくり、産業おこし、まちづくり ～天竜川・浜名湖地域・新市への提言～

### テーマ①：北遠・浜名湖アクアコートピア構想

- (1) 永住者・長期滞在者支援計画(プロジェクト)
  - 農林畜産業への就職希望者支援(緑の雇用)、緑の公共事業(新しい森林管理事業)
  - ・就職希望者(UIJターン)受入れ、女性・高齢者の就業機会の創出、ボランティアへの指導者
  - 老後生活のための支援(定住、ロングステイ)
  - ・空き家等紹介システム、昭和の生活文化博物館村(まちなみ)、庭・農園付家屋分譲システム、手づくりログハウス支援システム
- (2) 中期・短期滞在促進システム
  - 北遠・浜名湖版クラインガルテンプロジェクト
  - ・クラインガルデン(市民農園)、クラインガルテンビレッジ、間伐材利用の手づくりログハウスビレッジ、北遠・浜名湖型クラインガルテンシステム

- (3) 環境学習プログラムの構築
  - ・環境ボランティア活動、環境調査、環境保全学習、産業体験学習、環境保全活動支援
  - ・自然体験イベント、環境学習ツアー(エコツアー)、環境学習教室
- (4) 地域ブランドの創造プロジェクト
  - ・地場産品の名物料理開発
  - ・地場ブランド認定制度、コンテスト、環境にやさしいアクアコートピア商品認定、アンテナショップ設置
- (5) 環境保全プロジェクト
  - ・森林の公的管理(放置山林を借上げ、森林学習体験や緑の雇用技術者育成)、動植物を育む森づくり
  - ・間伐材活用、生活排水の改善(合併処理浄化槽普及等)
  - ・環境保全のための財源確保(環境税創設、1口オーナー制度)

## 平成15年度(2003年)

### テーマ②：天竜川・浜名湖地域 地域資源活用型 新エコタウン構想

- (1) 自然資源の有効活用
  - 森林資源の活用
    - ・間伐材の利用促進(公共施設等への積極利用、地元材の利用促進策(融資・助成・税制優遇))
    - ・木質バイオマス発電(スギ・ヒノキの間伐材利用の発電、廃熱利用)
  - 太陽光資源の活用
    - ・グリーン料金制度(自然エネルギーによる市民ファンド、市民共同発電所の設置)
- (2) 人的資源の活用と育成
  - 教育クラスター構想
    - ・科学する人材の育成(自然環境教育、情報教育、技術教育)
    - ・産学官共同の教育総合コンソーシアム(カリキュラム作成、教育支援、総合教育相談窓口)
  - 行政機能クラスター構想(中学校区での地域自治組織制度の導入)
- (3) 産業の連携強化
  - 生ゴミの再利用
    - ・生ゴミの堆肥化(生ゴミと学校給食食べ残し利用の有機農法、家庭菜園利用)
    - ・生ゴミから燃料電池発電(バイオガスプラントをつくる)
  - 資源リサイクル団地の創設(北遠地域)
    - ・エコ団地によるリサイクル企業誘致、木質バイオマス発電による電力供給
  - 新市産業総合支援センターの創設(地域産業ネットの構築、地域の全産業地産地消)
- (4) エコタウンに相応しい副都心  
～都市のヘソ・お勝手口の浜北新都市開発区を“副都心”に～
  - 副都心としての整備事業案(新市産業総合支援センター創設、静大工学部誘致、行政機能の集約立地、環境関連産業の誘致(エコ特区)、新交通システムの拠点)
  - 新交通システムの整備(LRT、電気バス、パーク&ライド)  
※都心と副都心、北遠・引佐3町と副都心
  - 都市公社(仮称)の設立
    - ・エネルギーの供給、新交通システムの整備・運営組織(企業・市民出資)

## 平成16年度(2004年)

テーマ：環境と共生する次世代型政令指定都市を考える！ ～新・浜松市のスローライフなまちづくり～

### 1. 人と人が触れ合う浜松「都心オアシス」ー都市機能集積ゾーンー

- (1) 浜松城公園の役割再構築
  - ・浜松城公園と市役所移転後跡地の融合構想
- (2) 来街機会と滞在時間の増加策
  - ・環境と共生した交通政策
  - ・滞在時間を延ばすための取り組み
- (3) 魅力ある街並みづくり
  - ・まちなかを憩いの空間に変える
  - ・浜松サントノール構想
  - ・まちなかに人が住む
  - ・企業立地の優遇策
  - ・魅力的な店、浜松ブランドの店を創る

### 2. ウエルネス観光都市ー産業・観光振興ゾーンー

- (1) まちづくりのテーマ
  - ・健康と癒しをテーマにした地域づくり
  - ・地域との共生
  - ・産業・観光・健康とのコラボレーション
- (2) 地域資源を活用した健康づくりの推進
- (3) 健康と癒しをテーマにした地域づくり
  - ・ウエルネスセンター
  - ・ヒーリングエリア
  - ・ウエルネス・スパ
  - ・最新検診センター(PET検診)
  - ・スポーツリハビリ施設
  - ・サイクルセンター
  - ・屋外施設
- (4) 地域との共生
  - ・浜名湖ウエルネスパーク(健康文化公園)構想
  - ・浜名湖横丁(地産地消のアンテナショップ)
  - ・ウエルネスフーズ
- (5) 産業、観光、健康のコラボレーション
  - ・オンリーワンのまちづくり
  - ・新健康産業の創出
  - ・行政との連携
- (6) ウエルネス観光都市宣言

# 歴代政策提言書

## 平成 16 年度 (2004年)

### 3. 天竜川森林文化アカデミー構想 — 森林活用・保全ゾーン —

- |   |   |
|---|---|
| (1) 天竜川森林文化アカデミー<br>基本理念：森林に関する「研究・教育・総括」をするための機関<br>目的：スローライフな暮らしと産業の創造<br>運営体制：静岡県と新浜松市の共同設置による公設民営方式<br>構想イメージ：森林保全事業・木質バイオマス事業・エコツーリズム事業・循環システム確立事業・北遠森林文化アカデミー校の設立 | (2) 北遠地域生活基盤整備<br>・生活基盤整備の必要性<br>・生活基盤整備のメニュー<br>・森林効果による療養施設 |
|---|---|

### 4. 政令市に相応しい市民セクター組織と制度の提案 — 新・まちづくり組織 —

- |  |                       |
|--|-----------------------|
| (1) 全市のシンクタンク組織の提案「市民活動団体等のつなぎ役」<br>(仮称) NPO法人 浜松シティシンクタンク<br>機能：「市民間や地域間をつなぐ中間支援機能」「政令市の産・学・官の知恵袋」「市民の意見を吸い上げる政策提言」「実践・実行型の地域活性化集団」 | (2) 新・浜松市版まちづくり交付金の創設 |
|--|-----------------------|

## 平成 17 年度 (2005年)

### 将来を担う子ども達にとって豊かな郷土 “浜松” の創造 ～ Hearts, Hands, Kids, はままつ～

#### 提言1：企業が携わる子育て支援 みんなでつくろう企業内託児所！

- |                              |                                       |
|------------------------------|---------------------------------------|
| ・事業所内託児施設助成金（21世紀職業財団）の補完・補充 | ・保育園士制度の創設<br>～おじいちゃん先生の採用と世代間交流～     |
| ・企業内託児所建物に対する固定資産税の軽減        | ・企業内託児所の設置・運営マニュアルの作成<br>～ノウハウの集約と提供～ |
| ・設置企業の表彰と社会啓発                |                                       |
| ・共同設置・運営のコーディネート事業           |                                       |

#### 提言2：障害児支援「花のまち、ハートフルシティ浜松」構想

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| ・浜松ハートフルシティ協会の設立 | ・ハートフルマークの運動      |
| ・ハートフルロードの構築     | ・ハートフルケアマネージャーの制定 |
| ・ハートフルパーキングの実現   | ・ペアレントトレーニングの提供   |
| ・ハートフルネットワークの普及  |                   |

#### 提言3：道徳先進都市を目指して

- |  |   |
|--|---|
| 《企業》<br>①企業自身の取組み<br>②コーディネーターとしての商工会議所の参画   | 《地域》<br>①地域イベントの見直し<br>②ボランティア精神の育成<br>③子ども会の活性化<br>④シニア・高齢者の参画<br>⑤道徳リーダーと叱れる大人の養成<br>⑥父親の参画                                       |
| 《家庭》<br>①モラルハザードの認識<br>②子どもとともに親も学ぶ<br>③親としての存在感の表現<br>④子どもの家事分担と家庭のルール<br>⑤コミュニケーションの強化と子どもの環境への配慮  | 《行政（リーダーシップと支援）》<br>①道徳先進都市を目指したプロジェクトの設置<br>②マナー条例等のPR・啓蒙活動の強化<br>③施策に対するインセンティブや公的支援の付帯条件への検討<br>④施設等のハードウェアに対する工夫<br>⑤道徳の授業法の活性化 |
| 《学校》<br>①道徳イベントの開催<br>②従来の体験型学習の見直しと強化<br>③児童・生徒が地域の一員としての役割を担う仕組みの導入<br>④道徳授業の積極的公開と親や地域住民の参画機会の創出<br>⑤道徳の授業法の活性化<br>⑥教員の資質向上<br>⑦ノーマライゼーションの涵養 |   |

## 平成 18 年度 (2006年)

### 新浜松市の遊和

#### 提言1：子供を核とした交流

- |   |   |
|---|---|
| (1) スポーツ交流<br>① 地域の人が気軽に参加できるスポーツイベントの開催。<br>市民が大会の企画、運営に携われるようにして、市民の活力を高める。<br>② 市の施設を利用したスポーツ合宿の開催。<br>市内の地域間交流だけでなく、他県等からの合宿客も取り入れ、地域の食材やお土産を紹介し、観光ビジネスにつなげる。<br>③ 地元各大学との連携。<br>大学の持つ知的、人的資源を活用するため、教職員や学生が容易にイベントに参加し、取り組めるような環境や仕組みをつくる。公開講座などで、専門の教職員だけでなく、学生にも指導してもらう。 | (2) 子供たちからの国際交流<br>子どもたちが国際感覚を身につける場、インターナショナルスクールの設置・誘致。 |
|   | (3) キzzaニア浜松<br>キzzaニア東京の浜松市バージョン。                        |

#### 提言2：遊びを核とした交流

- ・森里湖（もり・さと・みずうみ）のまち、浜松「新浜松市・環境遊学都市構想」
- ・「オールラウンダー・フィッシャーマンズ・フェスティバル」開催

- |   |  |
|---|--|
| (1) 釣りから始まる、親と子のコミュニケーション”釣り堀プラン”<br>シーズン外の小学校のプールを「釣り堀」として開放 | (3) まず市内経済の発展、そして外部発信へ<br>① 環境意識の向上<br>② 親と子、そして子供同士のコミュニケーション<br>③ “いのち”の教育と食育<br>④ 釣りの持つ、“いやし”の効果<br>⑤ 全浜松市民が北から南、南から北へと互に行き交うことに因る、市内経済の活性化<br>⑥ その独自性の高さによる、マスメディアへの波及<br>⑦ 外部発信、観光的魅力の向上<br>⑧ 団塊の世代の活躍の場として |
| (2) 釣りの聖地に必要な施設や環境づくり<br>情報発信基地を設置する。「釣りの聖地 浜松」を目指す。          |  |

## 平成 19 年度 (2007年)

### 浜松が防犯先進都市となるために

#### 提言1：市が積極的に防犯まちづくりに取り組むこと

生活者に最も近い行政単位である市が、「市民が犯罪被害に遭うことなく安心して暮らせる」という基本的な前提について、積極的に取り組む必要があるのではないのでしょうか。私たちは、道州制まで見据えた地方分権の流れの中で、これからは浜松市が、静岡県や静岡県警と共に積極的に“防犯まちづくり”に取り組んでいくことを提案いたします。

#### 提言2：防犯施策に取り組むための横断的組織の設置

市が効果的な「防犯まちづくり」に取り組むためには、それに相応しい執行組織が必要です。防犯に関係する分野は多岐にわたるので、諸施策の優先度を総合的に判断し、且つ効果的に管理運営するためには、従来の縦割りの組織運営を超えて意思決定出来ることが大変重要になると考えます。市事務部局において、組織横断的に活動が可能な担当セクションの設置を提案いたします。

#### 提言3：「浜松市防犯先進条例」の制定

浜松市民の「体感治安」をより改善するために、市自らが積極的に防犯活動に取り組むという決意の現れとして、「浜松市防犯先進条例」を制定することを提案します。今後、都市間競争が激しくなることが予測される中、政令指定都市・浜松市が、魅力ある都市として発展していくことに繋がると考えます。

# 歴代政策提言書

## 平成 20 年度 (2008年)

### 農から創るコミュニティ

<b>第1章 学校教育から広がる輪</b> 農の豊かさである、人の命を支える食を生み出すという農の力そのものに幼少の頃から実際に触れることの重要性から、浜松市独自の小中学校における「農」科目の創設。	<b>第4章 新しい流通から広がる輪</b> 提言1 市街地の直売所…農家と市民とのコミュニティ 提言2 やらまいか学校給食…農家と栄養士とのコミュニティ 提言3 加工流通型の農業…農家と加工業者とのコミュニティ
<b>第2章 市民農園から広がる輪</b> 提言1 さまざまなタイプの市民農園のさらなる整備推進 提言2 農園利用方式による市民農園への支援 提言3 利用者組織の育成	<b>第5章 農の底力から広がる輪</b> 1. 休農地の活用 2. 農家民宿の積極的な推進
<b>第3章 市民農業大学から広がる輪</b> 提言 浜松市版市民農業大学の設置	

### 浜松YEG版コンパクトシティ

<b>第1章 文化が繋がる和～わが街を愛する思いに根ざし～</b> 提言 生活拠点ワークショップ	<b>第3章 心が繋がる和～安心して触れ合える空間があり～</b> 提言 裏通り再生の実施
<b>第2章 人が繋がる和～やらまいかを街づくりに活かし～</b> 提言 やらまいか街づくりコミュニティ	<b>第4章 歴史が繋がる和～いつまでも守られ続ける～</b> 提言1 浜松市都市計画道路の見直しに持続可能な生活拠点の視点を 提言2 かしこいクルマの使い方のプログラムの更なる推進

## 平成 21 年度 (2009年)

### 食を通じて浜松の元気を考える

#### 提言1 「食の流通」に関連する他の施策との相乗効果

浜松市は、「食の流通」に関連する他の施策との相乗効果を念頭に、浜松市中央卸売市場の活性化に努めた上で、現在の浜松市中央卸売市場に関する計画を再検討すべき。  
・浜松市中央卸売市場を中心とする「食の流通」施策を講じる

#### 提言2 「食の流通」における「適正なバランス」の調査・研究

浜松市は、浜松市中央卸売市場に関して、市場内流通と市場外流通との適正なバランスという視点から扱うべき必要量を調査研究し、その結果を公開した上で運営方法を再検討すべき。  
・「浜松市中央卸売市場が開設区域内において、公平性・公共性という観点から取り扱うべき必要量」を可及的速やかに把握し、その上で卸売市場の運営方法を再検討すべき。  
・市場外取引との「バランス」を念頭に、浜松市中央卸売市場を「食の流通」の中核として捉え直し、「市場内取引」を担う卸売業者も、今一度、地元小売業者へ目を向ける。

## 平成 22 年度 (2010年)

### 中山間地域の活性化について

#### 提言1 交流人口の増加策

1. 浜松市民80万人を天竜へ～遠足・宿泊体験は天竜へ～
2. 天竜の「食」で人を呼ぼう～地域資源の再発見と活用策～
3. 自転車野郎は天竜が好き～天竜サイクリングパラダイスの可能性～
4. 一番鳥居を復活せよ～その昔・有楽街北側が秋葉神社の入り口だった～
5. 体験してみても分かる世界～天竜体験ツアー「年間」スケジュール案～
6. 情報は世界を巡る～地域情報プラットフォームづくり～

#### 提言2 定住人口の増加策

1. 移住してきた方に聞く～結局何が大変でした?～
2. ターゲットを決めた定住策～階層別住宅促進～
3. 情報の一元化で魅力アップ～広告マンから見た「浜松田舎暮らしの」PR法～
4. 伝説は創り出せ～他の街の成功事例に学ぶ～

## 平成 23 年度 (2011年)

### “三遠南信ブランド”で地域の未来を豊かに!元気に!～地域の素材を活かし魅力的な街を創造する～

#### 提言1 医療を核とした高齢者たちの三遠南信ビバリーヒルズ構想

自然に富んだ三ヶ日地域に、医療を核とし、高齢者が安心して住める都市づくりを行う事で、今後さらに進展する高齢社会における地域ブランドを構築する。

#### 提言2 三遠南信「食の処方箋」による新たな食育プランの推進

三遠南信の豊富な食材から自分の健康に必要な食材を導き出す仕組みを食育プランに導入し、地産地消の促進、健全な食生活の向上を目指し地域ブランドを興す。

#### 提言3 古今文化で、創作芸能ブランドを創る～演者も観客も楽しめる「体験」、「変化」、「競い」をテーマとした祭典の実施～

三遠南信の豊富な食材から自分の健康に必要な食材を導き出す仕組みを食育プランに導入し、地産地消の促進、健全な食生活の向上を目指し地域ブランドを興す。

#### 提言4 三遠南信ファッションジェネレーション～創る!そして魅せる!新たなるファッションジェネレーション(創世記)～

三遠南信の豊富な食材から自分の健康に必要な食材を導き出す仕組みを食育プランに導入し、地産地消の促進、健全な食生活の向上を目指し地域ブランドを興す。

#### 提言5 花産地によるヒーリングリゾートサービス～リゾートブランドの創造～

全国有数の花の産地である三遠南信。花を活かした「身体のヒーリング」、「視覚、嗅覚のヒーリング」、「味覚のヒーリング」により世界から愛されるリゾートブランドを創造します。

#### 提言6 目指せ「KIBASEN WORLD CUP」～三遠南信三つ巴の戦い～

騎馬戦という人を主体とするスポーツを通して、人と人との連帯意識を高め、地域の活性化と交流を図るイベントとして三遠南信から世界へ発信する。

#### 提言7 三遠南信テクノビレッジ構想～次世代ハイブリッド電車を世界へ発信!～

各地に存在する高い技術を、広域第三セクター「三遠南信テクノビレッジ」に集め、“三地域の産官学が一体となったモノづくり”に挑戦しよう!世界を変えるのは“地域力”です!

#### 提言8 三遠南信エネルギー独立宣言～三遠南信発、日本のエネルギーインフラを変える!～

三遠南信の豊かな資源からクリーンエネルギーをつくりそして利用する。さらにそこから新たなエネルギーを創出!新たなエネルギーサイクルが三遠南信の未来を変える!

# 歴代政策提言書

## 平成 24 年度 (2012年)

### やらまいかのまち・浜松を目指して ～ Envisioning Hamamatsu “Yaramaika” Start-Up City ～

#### 提言1 絞り込んだ起業家支援スクールの実施

- ・現在行われているスクール形式の起業家支援の受講生の数を絞り込み、受講生に手厚い支援を用意することで確実な起業へと導く。
- ・重複して行われている類似の起業家支援事業に関し、市と商工会議所が協議の上、役割分担を決め、支援の棲み分けを行う。
- ・起業家支援をCSR活動と位置づけることで地元企業がメリットを享受出来る方法を準備し、官だけでなく民からの協力を取り付ける。

#### 提言2 寄り添うコンシェルジュの設置

- ・起業家が求めている人的ニーズは経験豊富な専門家よりも、幅広い情報を収集・共有し、伴走支援してくれるコンシェルジュ。
- ・コンシェルジュには2通りの役割が求められる。起業家志望者には、同じ目線で目標と課題を共有し、マンツーマンのフォローができるコンシェルジュを配置。
- ・現業に加えて新事業を企てる起業家に対しては、情報収集等の業務を代行してくれるコンシェルジュが必要。

#### 提言3 浜松版目利き委員会の設置

- ・京都市の「ベンチャー目利き委員会」を参考にした、形式的には行政が運営主体となり、実質的な評価・検討は現役経営者が主体となって起業家のビジネスモデルを格付けする組織の設立。
- ・起業グランプリのような1等賞を決めるのではなく、Aランクに格付けされたより多くの起業家のモチベーションを高め、創業当時に起業家が苦しむ「信用」付けを行政が補完できる。

#### 提言4 メンター制度の導入

- ・欧米では盛んに行われているメンター制度を浜松にも導入し、浜松のもつ「やらまいかDNA」を継承していく。
- ・起業家には商工会議所青年部等若手経済人がメンターとなり、若手経営者には先輩経営者がメンターになる。
- ・メンター制度は、強制されるものではなく、お互いの合意に基づき成立するもの。支援としてはあくまでもメンター発見の機会を設けるところ。

## 平成 25 年度 (2013年)

### 30年後の浜松市

#### 提言1 自分たちで作る福祉

1. 浜松助け合いポイントシステム「HaTaPo」の創設
2. 浜松市内中学校の総合授業での導入

#### 提言2 人々が行き交い、心躍らせる街。FUN CITYはままつ

1. 街づくりコンセプトの設定
2. コンセプトに沿ったゾーニング
3. アクトシティ周辺への文化施設の集約
4. 商業エリアの整備
5. リトルブラジルの形成
6. 出世の街浜松を体験できる観光施設の整備
7. 浜松を本拠地とするメジャースポーツチームの保有とスタジアム整備
8. 市役所移転による行政機能の集約

#### 提言3 女性の住みやすい街

1. 「夫婦手帳」の普及により浜松市民は皆夫婦円満
2. 企業内保育所の普及により待機児童0を目指す
3. 「市内定住促進補助金」導入により定住者増加

#### 提言4 非高齢者の負担を減らす医療・福祉

1. 社会保障制度再構築、法律改正
2. 異業種からの参入と連携

#### 提言5 交通費0円の街

1. LRTの導入と無料運行
2. 次世代自動車への交通インフラ整備と電力の無料供給

#### 提言6 山・川・海・湖・街!すべてがリンクする観光都市づくり

1. 観光地をめぐる新交通網の導入
2. ビジターセンターの整備
3. ミュージックセントラルパーク構想

## 平成 25 年度 (2013年)

#### 提言7 農業移民政策

1. 浜松国際農業専門学校(大学)の設立
2. 経営支援・生活サポート
3. 浜松市型地域支援農業CSAのガイドライン制定

#### 提言8 世界に発信するゆかたの街浜松

1. ゆかたに関する現状調査の実施
2. 市役所でのユニフォームとしてのゆかた生地を導入
3. ゆかた着用機会の創出(WBC:ワールド盆踊りコンテストの開催)
4. デザイナーの集積
5. 『和の街 浜松』のブランディング

#### 提言9 州都浜松、浜松市は道州制で州都を取りに行け

1. 他に先駆けて、州都候補の名乗りを上げる
2. 他の都市も認める、地域活性の旗手になり遂げる
3. 道州制実現には時間がかかることを戦略的に利用する

## 平成 26 年度 (2014年)

### 観光都市の発展 ～ 地域の総合力「観光」から笑顔溢れるまちづくり～

#### 提言1 観光教育のススメ

豊富な観光資源のある浜松を幼少期より学ぶ

[提言] 新しい授業の新設

- ・こども浜松検定の実施
- ・水族館の整備

#### 提言2 文化創造都市「HAMAMATSU4000」

文化の香り豊かな浜松を作り上げよう

[提言] 一大文化観光都市に向けての長期ビジョンを策定

- ・歴史、芸術分野に専門のプロデュース機関を設置
- ・「HAMAMATSU4000」を目指して、次世代へ長期の投資を!

#### 提言3 地産来消型食文化の発展

大都市が、世界が羨む浜松ブランド・フードへ

[提言] 浜松からミシュラン星付き店を10年間で20店輩出

- ・地元食材の地元流通(情報・物流)のテコ入れ
- ・外部との交流による価値づけと第三者・客観的基準による格づけ
- ・観光客目線での「食べさせ方」の工夫

#### 提言4 北遠ブランドの創造

魅力を増やし、市民全体で取り戻す「ひとつの浜松」の絆

[提言] 北遠の潜在的な魅力を掘り起こす

- ・「徳川家康公顕彰四百年記念事業」の北遠開催
- ・天竜材の新ブランディング
- ・癒される街 HOKUEN

#### 提言5 市民参加型国際観光都市の発展

オール浜松で「NICE HAMAMATSU」を共有し発信する

[提言] 「浜名湖新未来観光構想」の実現

- ・浜名湖天体観測スポットの設置
- ・観光インフラの整備
- ・人と環境にやさしい街づくり
- ・海外観光客とともに創造する日本・浜松文化
- ・コンシェルジュ型アプリの開発

#### 提言6 フットサルの聖地づくり

多文化共生を目指す、オール浜松での取り組み

[提言] フットサルを通じた外国人との親交

- ・ワールドカップの誘致
- ・競技場の整備

#### 提言7 浜松市にプロ野球球団を

スポーツを通じ文化的観光推進を

[提言] 浜松を本拠地とするプロ野球球団の誘致

- ・浜松市役所のシビックコアへの移転
- ・市役所跡地に新球場を整備

#### 提言8 館山寺パレー構想

館山寺をシニアスポーツの聖地に

[提言] スポーツとメディカルツーリズムが融合した新しい観光都市へ

- ・館山寺でシニアのトライアスロン世界大会を開催
- ・通年でシニア集客環境を整備

# 歴代政策提言書

## 平成 27 年度 (2015年)

提言テーマ：「ちいき。げんき。人づくり。継続的なキャリア教育による郷土愛～新たな浜松の価値観の創造」

### 提言1 キャリア教育を通じた「郷土愛」「職業観」の育成～産学官連携のキャリア教育実施～

小中を通じたキャリア教育プログラムを産学官協働で構築し、郷土愛と働くことへの前向きな価値観を育むことを提言。地元企業や行政職員を学校に派遣する職業講話や職場見学の機会を定期化し、教科学習と関連付けて浜松の産業・文化について学ばせる。子どもたちが将来浜松で働き暮らすことに誇りと魅力を感じられるような教育カリキュラムを継続的に実施し、人づくりの面から地域の元気を創出する。

### 提言2 高校生が主役のまちづくりを～浜松市高校生連盟（仮）プロジェクト～

行政からテーマ提供や活動資金の一部支援を受け、高校生が親しみやすい「アプリ」や「イベント」を活用し、高校生たちが抵抗感なく「浜松の魅力や企業を知り」愛郷心を醸成し、将来的なUターンや地域貢献人材の育成につなげる。

### 提言3 全国の大学生。浜松に注目！～浜松やらまいか学生プランコンテスト～

全国の大学生を対象に浜松やらまいか学生プランコンテストを開催し、浜松市内で活動を行うテーマ提供者からの事業テーマを基に若者と企業がチームとして共同して実施して行けるビジネスプランを作成する。その後テーマ提供者が中心となって事業化に向け活動を行い、活動過程を報告・公開することで他のビジネスコンテストとの差別化を図る。浜松市の企業や団体の魅力や仕事・活動内容を知ることでの、将来的な人材確保（UIターン就職）の促進へとつなげる。

### 提言4 「浜松の魅力」を発見・発信～U・I・Jターン対策 若者世代へ就職に対する新しい「ものさし」を明示～

浜松に住み、働いている人にアンケートを行い、その結果から「浜松版人生・インデックス」を言う指標を作成。この指標を「U・I・Jターンの促進」への手段として活用し、行政を通じ若者世代へのアピールに使用していく。具体的な活用方法は、イメージ戦略とし、浜松市民への「価値観への共感、そして共有」を目指し、市行政の刊行物に「浜松版人生・インデックス」を載せたり、インターネットを通じてイメージの拡散を行う、提言2・3であったアプリやコンテストを通じての啓蒙を行う等を薦めていく。「浜松版人生・インデックス」という新たな価値観を創造することで、浜松で住み、働く事の見える化に成功。今後もU・I・Jターンへの効果を継続する為にも、この価値観を浜松商工会議所としても定点観測し、更新することでより価値のあるもの高めていく事で、新たな浜松の価値観を育てる。

## 平成 28 年度 (2016年)

提言テーマ：「浜松の特色を活かしたコト消費による～中長期滞在型・リピート型 交流人口増加策～」

### 提言1 愛犬と過ごせる街 はままつ

愛犬家目線で浜松を魅力ある旅先にする施策を提言。ペット同伴可能な宿泊施設や飲食店の拡充、観光施設の犬同伴歓迎での開放を段階的に進めることにより、犬連れ観光モデルコースを開発する。犬好きが集まるイベント（ドッグフェスティバル等）の開催やマナー啓発により「ペットと楽しめる浜松」のブランドを確立し、県内外からの滞在型観光客を増やす。

### 提言2 グリーンツーリズムの街 はままつ

浜松の農山村地域を活かし、都市住民が田舎暮らしや農業体験を楽しめるグリーンツーリズムを推進。滞在型市民農園（クラインガルテン）や農業体験プログラムを体系化し、市内外の家族連れや学生に長期滞在を促す。地元農産物の収穫体験や田舎ならではの文化体験を観光資源として磨き上げ、「第二のふるさと」と感じてもらえるリピーター創出につなげる。

### 提言3 ビーチスポーツの街 はままつ

中田島砂丘など海浜エリアを活用し、ビーチスポーツの聖地を目指す。ビーチサッカーやビーチバレー、サーフィンなどの大会や体験会を誘致・開催し、全国から愛好者を呼び込むとともに市民のスポーツ参加機会を創出する。浜松市も「ビーチ・マリンスポーツの聖地」としてブランドを確立し、関連産業（用具レンタル、スクール事業等）の育成やビーチ環境の整備を進める。スポーツツーリズムによる交流人口の増加と地域経済活性化を図る。

### 提言4 みんなが産みに来る街 はままつ

出産・子育て分野で他地域にない充実施策を展開し、「浜松で産みたい」と思われる街づくりを提言。マタニティケアハウス（産前、産後の滞在型支援拠点）に託児所、シェアオフィスを併設し、出生プロモーション課や「妊婦さん浜松下見ツアー」等でPRを行う。妊産婦と家族が滞在型で安心して過ごせる産前産後ケア拠点（宿泊施設併設）の整備も検討し、県外からの里帰り出産や医療ツーリズム需要にも対応。子どもを産み育てやすい環境をアピールすることで転入・定住を促し、将来的な人口増につなげる。

## 平成 29 年度 (2017年)

提言テーマ：「浜松のリノベーションと発信」

### 第1部 施策 「住みたい」「働きたい」街はままつ

住みたい街へのブランディングとして、「食と健康都市」のコンセプトを提言。地域資源であるクロモジ（芳香植物）を活用した健康増進プロジェクトや、浜松の食材とスポーツを組み合わせたイベント（テロワール×フォトロゲイニング×健康はままつ21）を実施し、健康で魅力ある暮らしやすい街をPRする。また、市民・行政・産業界から成る第三者認定機関を設置し、浜松らしい優良な取組や製品を公式にお墨付け（認定）することで都市ブランドの信頼性向上を図る。

### 第2部 広報 「伝える」

浜松の魅力発信力を強化するための広報戦略を展開。官民連携でSNSや動画配信を駆使した情報発信を拡充し、市民が自ら浜松のPR大使となる仕掛けを作る。具体的には、魅力ある地域資源をテーマにしたコンテストやプロモーション動画の制作支援、外国人目線で浜松を紹介する多言語メディアの創設などにより、浜松の魅力が国内外に拡散される体制を整える。「伝える」力を高めることで、交流人口拡大と企業誘致・定住促進につなげる。

### 第3部 組織 「動く」

「熱意ある個人」を支援するプラットフォーム組織の設立を提言。浜松のまちづくりに情熱を持つ市民や団体が自由に集い、プロジェクトを立ち上げられる場（プラットフォーム）を用意する。青年部が核となり資金調達や専門人材のマッチングをサポートし、個人発のアイデアを実現に導く仕組みとする。行政も協働パートナーとして参加し、規制面・資金面で後押しすることで、市民主体のリノベーション（地域再生）活動を加速させる。組織横断のプラットフォームによって「動く人」を応援し、浜松全体の継続的な活力創出を目指す。

## 平成 30 年度 (2018年)

提言テーマ：「Maker都市浜松～100年後に繋げるヒト・モノ・伝統・etc.～」

### 提言1 繋×【誇】～100年後に繋げる made in 浜松～浜松BPコネクト構想

世界に誇る「浜松発ものづくり」の伝統と技術を次世代へ繋ぐため、産業界・行政・金融機関が連携した浜松BP（Business & People）コネクト構想を提言。地元中小製造業の技術力「誇り」を発信・共有するプラットフォームを整備し、大企業OBや技術顧問とマッチングする仕組みを構築。100年先も浜松発のイノベーションが生まれるよう、スタートアップ支援や異業種交流を促進し、オール浜松で製造業の底力強化と継承を図る。

### 提言2 繋×【育】～100年後に繋げる 公園が育む郷土愛～浜松Park構想

公園を拠点に次世代の郷土愛を育む浜松Park構想を提言。歴史・文化・自然を体感できるテーマ型公園（郷土愛教育パーク）を整備し、子どもから高齢者まで交流できる場とする。公園でのワークショップや地域のお祭りを通じて地域への愛着を醸成し、世代を超えて浜松への誇りを受け継ぐ仕組みを創る。未来の浜松を担う人材を公園という場で“育む”ことで、100年先も郷土愛あふれる地域社会を実現する。

### 提言3 繋×【実】～100年後に繋げる『農』Maker都市浜松～浜松「リノベジ」デザイン

浜松の農業にイノベーションを起こし次代に繋ぐため、「リノベジ（Renovation×Vegetable）デザイン」を提言。農業分野にメーカーの発想を取り入れ、新技術（IoT農法、植物工場など）で生産性を向上させるとともに、若手が参入しやすい仕組みを構築する。遊休地や耕作放棄地をリノベーションして都市近郊農業に活用し、6次産業化で付加価値を創出。浜松産農産物のブランド化と新たな雇用創出につなげ、100年後も持続可能な「農の都」浜松を目指す。

### 提言4 繋×【継】～100年後に繋げる「浜松中小企業プレミアムサポート」～

一産学官で連携・共創して浜松全体で中小企業の現在・未来を繋ぐサポートー地域の中小企業が将来にわたり活躍できるよう、産学官が結集した「プレミアムサポート」体制を提言。経営者の事業承継支援、人材育成プログラム、大学や研究機関とのマッチングによる技術開発支援などをワンストップで提供する仕組みを構築する。さらに、市内中小企業の魅力発信や金融支援策を充実させ、有望な企業をオール浜松でバックアップ。現在から未来へと企業を繋ぐ包括支援により、中小企業が100年後も浜松経済の担い手として繁栄する基盤を築く。

# 歴代政策提言書

## 平成31年度／令和元年度（2019年）

提言テーマ：「浜松のブランディング戦略」

### 提言1 『メディカル&パワーフードツーリズム HAMAMATSU』

『健康都市＝浜松』のブランディングを成功に導くために、浜松の強みである医療・健康分野と食文化を融合させた新たなツーリズムを提言。浜松市を健康都市としてブランディングするため、医療水準の高い浜松市でのメディカルチェックと、「健康寿命日本一」を支える浜松・浜名湖産の旬の食材を使用した「浜松パワーフード」を組み合わせる。また、浜松市と日本航空株式会社（JAL）が締結した「ハママツ・ツーリズムプロモーション・パートナーシップ協定」のもとで、本提言である「メディカル&パワーフードツーリズム HAMAMATSU」を推進し、外国人観光客に浜松の食と健康文化を体感してもらうことで、インバウンドビジネスの活性化と地域経済の発展を目指す。

### 提言2 浜松市生涯スポーツ宣言

市民のスポーツ・健康意識を向上させ、健康都市浜松のブランディングに繋げ、健康寿命の更なる伸延に寄与する提言として、「生涯スポーツ都市・浜松」の宣言を提言。提言内容は「競う」「育てる」「楽しむ」の3つのサイクルで構成される。「競う」では、ビーチ・マリンスポーツの世界大会誘致を提案。「育てる」では、教員の働き方改革を踏まえた中学校部活動運営の新たな仕組みづくりを提案。「楽しむ」では、スポーツプラットフォームアプリを活用したコミュニティ形成を推進。これらの取組を通じて、市民のスポーツ・運動意識を高め、健康寿命の延伸と健康都市としてのブランディングを図る。

### 提言3 音楽の都推進計画

浜松を世界に誇る「音楽の都」として発信し、「健康寿命日本一」と連携した独自のブランディングを図るため、「街にもっと音楽を」「ストリートピアノを設置」に加え、特に「音楽療法」を柱とした推進計画を提言。浜松が誇る音楽をより身近に感じられる環境を整備し、音楽文化の発展を通じて創造性豊かな市民が集う街づくりを進める。音楽が日常にあふれることで心身の健康が促進され、「音楽のまち」から「音楽の都」へのブランド形成を推進する。

### 提言4 地場製品のブランド推進

地場製品のブランド推進を通して、健康都市浜松のブランディングにつなげる戦略を提言。具体的には、「やらまいかブランド」の認定基準を見直し、「健康」のカテゴリを新たに加えることで、健康を意識した新商品の開発や体験型商品の創出を促進する。その他、地域ブランドを有する事業者とクリエイターの連携を推進し、「健康都市＝浜松」としてのブランディングを強化する。

### 提言5 シビックプライドの醸成こそが都市ブランディング成功の礎

浜松市を真の健康都市としてブランディングするため、市民の郷土愛・誇り（シビックプライド）醸成こそが根幹であることを強調し、そのための施策を提言。その実現に向け、学校教育と生涯学習で「はままつ学」を推進し、浜松の歴史・文化・産業の魅力を伝える。「はままつ学」の学校教育へのカリキュラム化や、その後の継続的に浜松について学習し続けられる社会人向け生涯学習プラットフォーム「はまぐらす」の導入、講師人材の育成、学習参加を促すポイント制度、協働センターの活性化を進める。市民や企業が地域に誇りを持ち、自ら浜松を創る循環を生み出すことで、シビックプライド（＝市民の誇り）の醸成と都市ブランドの土台を強固にすることを目指す。

### 提言6 提言内容の実現に向けて

『健康都市』＝『浜松』ブランディングの提言を着実に実現するために、浜松商工会議所青年部と「学生」「浜松市役所や関係する諸団体」との連携、提言委員会の2年制導入、キャリア教育支援を提言。浜松市と浜松 YEG による定期協議の場を設け、提言の進捗管理・効果検証を行う仕組みを構築する。また、提言を具現化する実行委員会を産官学で組織し、必要な事業化の検討や予算確保、社会実験の実施を進めること、提言事項に関連する既存施策との統合・調整を図り、オール浜松で戦略的にブランド向上施策を展開していく。

## 令和4年度（2022年）

提言テーマ：「eスポーツの活用～まちなかで楽しく人と繋がりたい～」

### 提言1 視点1. 交流活性化×eスポーツ

世代・企業間の交流促進のため、浜松発のeスポーツ企業対抗リーグ戦の開催を図る。まちなかにeスポーツイベントを定期開催し、企業や地域の垣根を越えて市民が楽しみながら交流できる場を創出する。若者の地元定着や企業PRにもつなげ、地域コミュニティの活性化を提言。

### 提言2 視点2. 高齢者×eスポーツ

高齢者の生きがいづくり・健康増進にeスポーツを活用。各地域の高齢者サロン（通いの場）にゲーム機器を導入し、世代間交流やリハビリ機能を持たせる。参加高齢者には浜松市の「ささえあいポイント」（ボランティアポイント）を付与して継続参加を促し、楽しみながら介護予防・孤独感解消につなげる取り組みとする。

### 提言3 視点3. 安心・安全×eスポーツ

行政主導でeスポーツ産業を支える体制整備を提言。浜松市役所内にeスポーツ専門部署を新設し、イベント支援や施設整備、人材育成を一元的に推進。また、市と民間が連携し大会開催時の安全管理ガイドラインを策定することで、安心して楽しめる環境を提供。行政のバックアップにより民間主導の大会・交流イベントを継続可能にし、新産業創出と地域経済活性化を目指す。

## 令和5年度（2023年）

提言テーマ：「人口増を目的とした3つの視点からの提言」

### 提言1 防潮堤を活用した交流人口の増加

浜松市の防潮堤を観光資源として活用し、交流人口を拡大する。防潮堤上を歩ける散策路として整備し、防潮堤マップの作成やウォーキングイベント開催によるPRを提言。駐車場・トイレ等のインフラ整備や案内看板の設置でアクセス向上を図り、「新たな門出・再出発の地とし聖地化」とするなど魅力づけを行うことで、市内外から人を集め地域活性化につなげる。

### 提言2 若年層（大学卒業後）のUターン増加による移住人口増加

長期的な視点として、地元企業への認知度向上を図るため、小中学生向けに地元企業の仕事体験ができる「浜松版キッザニア」の開催を提言。子供の頃から浜松愛を育むことで、浜松出身の若者が卒業後に浜松へ戻り就職・定住する流れを創る。短中期的な視点として県外進学者が母校（高校）に集い地元企業と出会う合同企業説明会「母校に生まれ! 企業説明会!」を実施し、UIターン就職のきっかけを創出する。対象は母校の卒業生だけでなく在校生も含み、近い将来の自分自身の進路を考えるきっかけを作る。実際に2024年3月に第一回の企業説明会を静岡県立浜松西高校を舞台に実現済み。これらにより郷土愛を育み、将来的なUターン就職・移住を増やす。

### 提言3 留学生の受け入れ増加による移住人口の増加

「外国人留学生支援 No.1 都市宣言」を提言し、留学生と地元中小企業を繋ぐ取り組みで定住人口増加を図る。浜松市内外の留学生を対象に、地元企業が参加する企業展「留学生社会科見学ツアー」を開催して双方の交流機会を創出。さらに留学生への住居支援や奨学金返還支援制度を導入し、安心して学業・就職できる環境を整備。日本語教育機関卒業時点で高い日本語力・文化理解を持つ留学生の浜松定着を促し、地域の労働力確保につなげる。

## 令和6年度（2024年）

提言テーマ：「災害に強いスマートシティ」

### 提言1 災害×予防

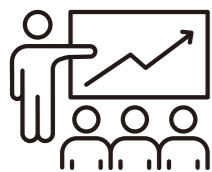
企業や個人が日頃から備えを強化し、「自助・共助」の意識を高めることが不可欠。そのため浜松市による防災認定制度を創設し、防災基準を満たした企業に認定証や専用ロゴを付与することで、地域全体の防災水準を底上げする。さらに、市が作成するマニュアルを活用した企業単位の防災訓練を普及させ、優れた取り組みを表彰する「防災訓練アワード」を導入し、防災意識の向上・行政負担の軽減・事業継続力の強化を図る。

### 提言2 災害×対応、復興

災害発生時にはBCP策定企業が相互に支え合える体制が鍵となる。労働力や物資の融通体制、企業版災害時応援協定を構築し、行政の支援と組み合わせることで、事業復旧を加速させ、地域全体の防災力と持続力を高める。

### 提言3 災害×情報

浜松市は災害オンラインプラットフォームを整備し、災害や危機管理に関する情報を一元化する。行政、企業、市民共通のプラットフォームとなるが、企業に特化した情報を提供し、提言1や提言2の仕組みと連携させることで、迅速かつ効果的な情報共有と支援協力を実現し、地域の情報伝達力と対応速度を高める。



# 年表

## 政策委員会 / 提言委員会

### 平成 27 年度 (2015年) 【政策委員会】

2015年 6月8日(月)	<b>30周年記念特別座談会</b> 中山相談役、神谷相談役、薩川参与、松坂顧問、中山会長、日内地実行委員長による座談会
7月22日(水)～8月17日(月)	<b>30周年記念誌 表紙デザインコンテスト</b> 30周年記念誌の表紙デザインを青年部現役会員から募集→審査→採用 最優秀賞：高橋聖子（株式会社プロモートエンシュウ）
8月23日(日)～25日(火)	<b>政策提言研修視察</b> 訪問先：富山市内、福井商工会議所、福井市教育委員会、鯖江市商工政策課、鯖江商工会議所、鯖江市市民協働課 他
8月末～9月中旬	<b>「高校生の意識」に関するアンケート</b> 浜松北・浜松西・浜松南・浜松市立・浜松日体・学芸 6校 高校2年生 2,102名を対象
10月22日(木)～27日(火)	<b>「子供たちへの職＝仕事に関する教育・仕事」に関するアンケート</b> Googleフォームを利用。青年部会員85名が回答。
10月24日(土)	<b>高校生グループミーティング</b> 「高校生の意識に関するアンケート」結果を深掘りするために 浜松市内高校2年生18名と青年部メンバーによるグループディスカッションを実施
11月2日(月)～9日(月)	<b>「学生が考えるビジネスプランについて」に関するアンケート</b> Googleフォームを利用。青年部会員62名が回答。
11月30日(月)～12月6日(日)	<b>「浜松に住まう・働く＝生きる～地方代表「浜松」の価値観」に関するアンケート</b> Googleフォームを利用。青年部会員企業50社の従業員536名、大都市大企業勤務30名が回答。
2016年 1月22日(金)	<b>平成27年度政策提言発表会</b> 『ちいき。げんき。人づくり。継続的なキャリア教育による郷土愛～新たな浜松の価値観の創造』
3月14日(月)	<b>第113回通常議員総会</b> 政策提言書作成報告・発表
3月23日(水)	<b>青年部政策提言報告並びに浜松市長との意見交換会</b>
3月29日(火)	<b>青年部政策提言報告並びに市議会議長との意見交換会</b>

### 平成 28 年度 (2016年) 【政策委員会】

7月15日(金)	<b>浜松市の育児環境・出生の環境の調査</b> 取材先：NPO法人はままつ子育てネットワークびっぴ
9月4日(日)～6日(火)	<b>政策提言研修視察</b> 訪問先：四国タール工業組合、(株)いろどり、(株)あわせ、神山町サテライトオフィス、徳島県庁
9月22日(木)	<b>「愛犬家によるリピート型交流人口増加の可能性」についてのアンケート調査</b> 調査対象：第14回ドッグフェスタに来場の愛犬家 場所：アクトシティ浜松（展示イベントホール）
9月28日(水)	<b>浜松市のビーチスポーツと東京オリンピックに対する取り組みの調査</b> 取材先：浜松市市民部スポーツ振興課
10月21日(金)	<b>伊豆地区の愛犬と過ごせる施設への取材</b> 取材先：1. 伊豆アニマルキングダム 2. 愛犬の駅伊豆高原
11月10日(木)	<b>農業基本計画の内容と進捗の確認</b> 取材先：浜松市役所農業水産課
2017年 1月26日(木)	<b>平成28年度政策提言発表会</b> 浜松の特色を活かしたコト消費による～中長期滞在型・リピート型 交流人口増加策～
3月13日(月)	<b>第115回通常議員総会</b> 政策提言書作成報告・発表

3月27日(月)	<b>青年部政策提言報告並びに浜松市長との意見交換会</b> <b>青年部政策提言報告並びに市議会議長との意見交換会</b>
----------	---

### 平成 29 年度 (2017年) 【政策委員会】

8月19日(土)	<b>日本YEG政策委員会事業「郷創塾」</b> （主催：日本商工会議所青年部） 講義：「政策提言活動の意義・効果と浜松YEGの取り組みについて」 パネルディスカッション：「単会での政策提言の進め方について」 交流会
11月1日(水)～28日(火)	<b>アンケート実施 対象：浜松商工会議所青年部に所属する会員企業の経営者および従業員</b> 経営者向けテーマ：「売上げ高でも社歴でも社員数ではない、あなたの会社のいいところ」について 従業員向けテーマ：「あなたの会社の『働きがい』・『働きやすさ』」について
2018年 1月25日(木)	<b>平成29年度政策提言発表会</b> 「浜松のリノベーションと発信」
3月12日(月)	<b>第117回通常議員総会</b> 政策提言書作成報告・発表
3月17日(土)	<b>政策提言市民向けプレゼンテーション</b> <b>HAMAワクWORKプレゼンテーション政策提言発表会</b>
3月27日(火)	<b>青年部政策提言報告並びに浜松市長との意見交換会</b> <b>青年部政策提言報告並びに浜松市議会議長との意見交換会</b>

### 平成 30 年度 (2018年) 【提言委員会】

9月2日(日)～3日(月)	<b>提言視察研修</b> 訪問先：海上自衛隊呉資料館、マツダミュージアム、MOBIO、(株)千年治商店
11月1日(木)～30日(金)	<b>アンケート実施</b> ①会報誌によるアンケート 対象：浜松商工会議所会員企業の経営者 内容：事業承継や自社の対外的なPR手法や浜松の公園や農業について ②ATによるアンケート 対象：浜松商工会議所青年部に所属する会員企業の経営者および従業員 内容：事業承継や自社の対外的なPR手法や浜松の公園や農業について
2019年 1月25日(金)	<b>「平成30年度提言発表会</b> 「Maker都市浜松～100年後に繋げる ヒト・モノ・伝統・etc.～」
3月12日(火)	<b>第119回通常議員総会</b> 提言書作成報告・発表
3月14日(木)	<b>青年部提言報告並びに浜松市長との意見交換会</b> <b>青年部提言報告並びに浜松市議会議長との意見交換会</b>

### 平成 31 年度 / 令和元年 (2019年) 【提言委員会】

4月5日(金)	<b>前期新入会員オリエンテーション</b> 式典 / 新入会員歓迎懇親会
9月1日(日)～3日(火)	<b>提言研修視察</b> ・糸島市観光協会 ・福岡観光コンベンションビューロー ・地域部ランディング協会九州事務所
9月27日(金)	<b>後期新入会員オリエンテーション</b> 式典 / 新入会員歓迎懇親会
2020年 1月24日(金)	<b>政策提言発表会</b>
2月20日(木)～21日(金)	<b>全国大会浜松分科会</b> 浜松分科会 A コース ( 航空自衛隊浜松基地他視察 :100名 )

### 令和 2 年度 (2020年) 【提言委員会】

4月3日(金)	<b>前期新入会員オリエンテーション式典</b>
9月25日(金)	<b>後期新入会員オリエンテーション式典</b>

**令和 3 年度 (2021年) 【提言委員会】**

- 8月19日(木) **2021年度通常会員総会**  
 (1) 2020年度事業報告及び収支決算 (案) 承認の件 (出席6名・委任状107名)  
 (2) 浜松商工会議所青年部規則改正 (案) 承認の件  
 (3) 浜松商工会議所青年部内規改正 (案) 承認の件  
 (4) 2021年度事業計画及び収支予算 (案) 承認の件  
 (5) 2021年度役員変更 (案) 審議の件

**令和 4 年度 (2022年) 【提言委員会】**

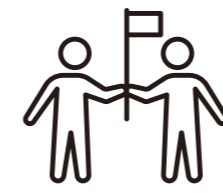
- 4月25日(月) **2022年度春季通常会員総会**  
 (1) 2021年度事業報告  
 (2) 2021年度収支決算 (案)  
 (3) 2022年度事業計画案 (案) 及び収支予算 (案)
- 6月17日(金) **2022年度浜松風会議**
- 9月27日(火) **提言委員会実証実験「はままつeスポーツラボラトリー」**
- 2023年 1月25日(水) **提言発表会**

**令和 5 年度 (2023年) 【提言委員会】**

- 6月26日(月) **2023年度執行部による浜松市長表敬訪問**
- 6月29日(木) **2023年度浜松風会議**
- 7月15日(土)・16日(日) **浜名湖向島物揚場浜名湖ミナトリング2023出展**
- 2024年 1月26日(金) **提言発表会**

**令和 6 年度 (2024年) 【提言委員会】**

- 9月25日(水)～26日(木) **2024年度浜松風会議 (個別ヒアリング)**
- 2025年 1月24日(金) **提言発表会**
- 3月27日(木) **浜松市長・市議会議長への2024年度提言書手交式及び2025年度執行部による表敬訪問**



**年表**  
**事業委員会**

**平成 27 年度 (2015年)**

- 9月4日(金) **全体事業説明会**  
 ①趣旨・事業説明 ②各担当別説明・打ち合わせ
- 10月11日(日) **30周年記念全体事業**  
**『ちいき。げんき。つなひき。～繋がり惹きあう人と街～ in 浜松城』開催**  
 (参加者のべ3,000名)
- 2016年 1月6日(水) **浜松商工会議所 新年祝賀会員交歓会 イベント企画運営**  
 新年祝賀会員交歓会にて司会進行並びにアトラクション (太鼓の演舞) 実施
- 3月18日(金) **平成27年度卒業式**

**平成 28 年度 (2016年)**

- 9月15日(木) **全体事業説明会**  
 ①趣旨、事業説明 ②各担当別説明・打ち合わせ
- 10月8日(土) **全体事業「はままつ未来プロジェクト～ものづくりの街浜松で働きたい日～」**  
 (参加者のべ3,000名)
- 2017年 1月5日(木) **浜松商工会議所 新年祝賀会員交歓会 イベント企画運営**  
 新年祝賀会員交歓会にて司会進行並びにアトラクション (太鼓の演舞) 実施
- 3月17日(金) **平成28年度卒業式**

**平成 29 年度 (2017年)**

- 10月25日(水) **全体事業説明会**  
 ①趣旨、事業説明 ②各担当別説明・打ち合わせ
- 11月18日(土) **全体事業「乗る・知る・体験 はままつ“ワクワクキッズ”モーターフェスティバル」**  
 (参加者のべ約1,000名)
- 2018年 3月16日(金) **平成29年度卒業式**

**平成 30 年度 (2018年)**

- 8月29日(水) **全体事業説明会**  
 ①趣旨、事業説明 ②各担当別説明・打ち合わせ
- 9月30日(日) **全体事業「いいまちスマイル再発見!はままつビーチフェス」**  
 (台風接近のため中止)
- 11月11日(日) **全体事業代替事業「環境講演会とビーチクリーン」**  
 ①環境講演会「海を漂う“見えないゴミ”～マイクロプラスチックの脅威～  
 講師：一般社団法人Wii&Weel 五明玲子氏  
 ②ビーチクリーン
- 2019年 3月20日(水) **平成30年度卒業式**

**平成 31 年度 / 令和元年 (2019年)**

- 10月20日(日) **2019年度全体事業「ターニングポイントofハママツノミライ」**
- 2020年 1月24日(金) **新年祝賀交歓会**
- 2月20日(木)～21日(金) **全国大会浜松分科会**  
 浜松分科会Bコース (ヤマハ豊岡工場、カワイ竜洋工場他視察：51名)
- 3月19日(木) **2019年度卒業式 (卒業生45名)**



# 年表

# 研修委員会

## 平成 27 年度 (2015年)

3月26日(木)～27日(金)	<b>グループウェア説明会 平成27年度前期新入会員オリエンテーション (AT説明会)</b> ATトップ画面の確認、ログイン方法、会員情報の確認、文書について 電子会議室について、その他の機能、浜松YEG会員DATAについて
6月19日(金)	<b>全体例会</b> ①YEG時計 (事業で振り返る浜松YEGの歴史) ②今年度の活動紹介 ③未来予想図 (参加型ディスカッション) 全体例会懇親会
9月17日(木)～18日(金)	<b>グループウェア説明会 平成27年度後期新入会員オリエンテーション (AT説明会)</b> ATトップ画面の確認、ログイン方法、会員情報の確認、文書について 電子会議室について、その他の機能、浜松YEG会員DATAについて
10月11日(日)	<b>全体事業懇親会</b>
12月12日(土)	<b>30周年記念講演会</b> 【基調講演会】 演 題：「トラック一台から創業、我が経営哲学」 講 師：株式会社ハマキョウレックス 代表取締役会長 (浜松商工会議所会頭) 大須賀 正孝氏 【パネルディスカッション】 演 題：「地方を元気に！」～浜松から未来へ、新たなる取組み～ パネリスト：株式会社ハマキョウレックス 代表取締役会長 (浜松商工会議所会頭) 大須賀正孝氏 聖隷福祉事業団 理事長 (浜松商工会議所副会頭) 山本敏博氏 とびあ浜松農業協同組合 経営管理委員会会長 鈴木和俊氏 サゴーエンタプライズ株式会社 代表取締役社長 小野晃司氏 (青年部平成23年度会長)
2016年 2月26日(金)	<b>全体研修</b> 内容：チーム対抗コーポレートゲームズ 趣旨：「組織」「仲間」「チーム」を見直してHYEG内にしっかりとした「つながり」を作る全体研修後懇親会

## 平成 28 年度 (2016年)

4月5日(火)	<b>グループウェア説明会 平成28年度前期新入会員オリエンテーション (AT説明会)</b> ATトップ画面の確認、ログイン方法、会員情報の確認、文書について 電子会議室について、その他の機能、浜松YEG会員DATAについて
7月1日(金)	<b>会議所全体研修</b> 目的：青年部メンバーが、卒業後も会議所会員として事業に参画するための必要な知識を学ぶ ① 商工会議所の組織・成り立ちについて ② 各課が行う主要業務等についての説明 ③ ディスカッション「会議所活動で活躍するためには」
9月23日(金)	<b>第1回全体研修</b> 目的：浜松市のロケ誘致活動の内容や実績を伺い、浜松市の政策的な狙いや地域に対する思いを学び メンバーのビジネスチャンスやビジネスマッチングの可能性を探る ① フィルムコミッションとは ② ロケ誘致の実績、効果、浜松市の狙い ③ フィルムコミッション推進事業とビジネスマッチング
9月27日(火)	<b>グループウェア説明会 平成28年度後期新入会員オリエンテーション (AT説明会)</b> ATトップ画面の確認、ログイン方法、会員情報の確認、文書について 電子会議室について、その他の機能、浜松YEG会員DATAについて

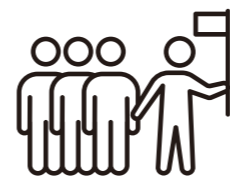
2月10日(金)	<b>第2回全体研修「知っていて当たり前?! 注目される4つのビジネススキル」</b> 目的：各会員や各会員企業の営業力強化を目的とした研修 4つの心理学・精神論に属するスキルについて、4つのプレゼンテーションで発表 ①ニューロマーケティング ②色彩心理学 ③マインドフルネス ④心理テクニック
----------	---

## 平成 29 年度 (2017年)

4月5日(水)	<b>グループウェア説明会 平成29年度前期新入会員オリエンテーション (AT説明会)</b> ATトップ画面の確認、ログイン方法、会員情報の確認、文書について 電子会議室について、その他の機能、浜松YEG会員DATAについて
9月7日(木)	<b>全体研修</b> 目 的：経営者・経営幹部として発揮すべきコミュニケーション能力の向上と、今年度実施予定の「浜松学院大学との連携講座」講師の伝える力の上達を目的に開催する セミナー：「こんなに簡単! “笑い” で周囲が応援団になる～パワー・コミュニケーション～」 講 師：NCL株式会社 夏川 立也氏
9月28日(木)	<b>グループウェア説明会 平成29年度後期新入会員オリエンテーション (AT説明会)</b> ATトップ画面の確認、ログイン方法、会員情報の確認、文書について 電子会議室について、その他の機能、浜松YEG会員DATAについて
10月2日(月)～1月15日(月)	<b>大学との連携講座</b> 趣旨：当所と包括的連携協定を結ぶ浜松学院大学にて「地域を創る人材の育成」を目指し新設した授業科目「浜松企業研究」の開講に伴い、地域経済人である青年部会員への授業講師派遣依頼があり、青年部事業として受託するもの。講義は「国際、まちづくり、観光、起業」の4つのテーマで設定される。 講師：「国際」永井裕生氏、廣畑秀明氏、鈴木敏明氏 「観光」日吉浩之氏、山内友博氏 「まちづくり」大城剛氏、五明玲子氏、安井孝浩氏 「起業」堀川功氏、伊藤祐尚氏、米良直樹氏、鈴木大輔氏
2018年 2月2日(金)	<b>新役員勉強会 情報交換会</b> ①次年度会長方針説明 ②役員とは、浜松YEG、関東ブロック、遠州YEG、三遠南信YEGについて ③日本YEG、静岡県青連、役員諸活動、諸規則等について ④分科会 ⑤各委員会(新旧)の引継ぎ

## 平成 30 年度 (2018年)

4月6日(金)	<b>グループウェア説明会 平成30年度前期新入会員オリエンテーション (AT説明会)</b> ATトップ画面の確認、ログイン方法、会員情報の確認、文書・電子会議室について その他の機能、会員データについて、YEGカードについて
8月3日(金)	<b>第1回全体研修</b> オリジナル・マネジメント・ゲームを通じ、人・物・金の流れを理解しながら売るタイミングを考え、経営者に必要な意思決定能力を身につけ、それぞれの本業にいかすことを目的として開催。 ゲーム結果に関わらず、何らかの気づきを持ち帰ることができるような研修、YEG会員として青年経済人として、個としての資質向上に繋げる。
9月28日(金)	<b>グループウェア説明会 平成30年度後期新入会員オリエンテーション (AT説明会)</b> ATトップ画面の確認、ログイン方法、会員情報の確認、文書・電子会議室について その他の機能、会員データについて、YEGカードについて
10月16日(火)	<b>キャリア教育リーダー養成研修</b> 趣旨：子ども・若者がキャリアを形成していくために必要な能力や態度の育成を目的とするキャリア教育の必要性や意義を理解し、教員一人ひとりの受け止め方や実践の内容・水準の均一性を図る。 浜松市教育委員会の依頼を受け、小中学校でキャリア教育を推進する 教員とともに講義を受け、その内容についてディスカッションし、青年経済人としての意見を発信して地域社会へ貢献していく。 内容：講義「社会と協働して進めるキャリア教育～社会が求める資質・能力～」 講師：清川メッキ工業株式会社 専務取締役 清川卓二 氏 演習：「社会と協働してすすめるキャリア教育の具体」



年表

# 地域委員会

2月2日(土)	<b>第2回全体研修</b> 演題：「プロが教えるとおきの『伝え方』～非言語コミュニケーションの重要性について～」 講師：静岡朝日テレビアナウンサー 堺 瞳氏
2月8日(金)	<b>役員勉強会</b> 第1部 全体勉強会 第2部 分科会①階層別研修 分科会②委員会別引き継ぎ

## 平成 31 年度 / 令和元年 (2019年)

4月5日(金)	<b>前期新入会員オリエンテーション</b> 青年部グループウェア (エンジェル・タッチ) 説明会
9月27日(金)	<b>後期新入会員オリエンテーション</b> 青年部グループウェア (エンジェル・タッチ) 説明会
2020年 1月31日(金)	<b>2019年度全体研修会</b> テーマ：浜松の「食」「観光」の魅力を切り口にした「おもてなし」について
2月20日(木)～21日(金)	<b>浜松分科会合同研修会</b> テーマ：時代が求める会社とは

## 令和 2 年度 (2020年)

4月3日(金)	<b>青年部グループウェア (エンジェル・タッチ) 説明会</b>
9月25日(金)	<b>青年部グループウェア (エンジェル・タッチ) 説明会</b>
10月3日(土)	<b>第1回全体研修</b> 「よりたくましくコロナに負けない免疫力向上健康セミナー」

## 平成 27 年度 (2015年)

6月13日(土)	<b>第1回若手後継者等育成事業研修会</b> 講師：櫻井 渉氏 (㈱ありがとう 代表取締役) テーマ：事例から見る海外展開の極意 ①ビジネス交流会 ②情報交換会
7月6日(月)	<b>豊橋・岡崎YEGとの交流会</b>
8月8日(土)～9日(日)	<b>三遠南信YEG交流事業「飯田りんごん」</b> ①人形劇鑑賞 ②飯田りんごん参加 ③懇親会・BBQ懇親会
9月12日(土)	<b>三遠南信YEG交流事業 豊橋炎の祭典</b>
10月3日(土)	<b>日本YEG第35回関東ブロック大会「とちぎ日光大会」参加</b>
10月17日(土)	<b>三遠南信YEG交流</b> ①豊橋まつり「ええじゃないか舞踏三昧」参加 ②懇親会
11月7日(土)	<b>第2回若手後継者等育成事業研修会</b> 講師：ケチャップ (本名・藤本 芳則) 氏 テーマ：あなたが笑えば世界も笑う! 経営者のための笑Lab ①ビジネス交流会 ②懇親会
2016年 2月13日(土)	<b>第3回若手後継者等育成事業研修会</b> 講師：古瀬 一英氏 (北王流通㈱ 代表取締役) テーマ：社員さんは大切なパートナー ①ビジネス交流会 ②情報交換会
2月19日(金)～21日(日)	<b>日本商工会議所青年部第35回全国大会「吉備の国おかやま」参加</b> ①浜松ナイト (香川県金比羅町) ②香川県・徳島県を視察

## 平成 28 年度 (2016年)

5月23日(月)	<b>豊橋・岡崎YEGとの交流会</b>
6月18日(土)	<b>第1回若手後継者等育成事業研修会</b> 講師：富士市なわとび協会 会長 西沢 尚之氏 テーマ：1本のロープから日本一に繋げた人づくり ・情報交換会
6月25日(土)	<b>飯田YEG創立30周年記念大会</b> ①式典 ②記念講演会 講師：立浪 和義氏 (プロ野球解説者・元中日ドラゴンズ) テーマ：私の野球人生～努力と負けん気～ ③記念祝賀会
9月10日(土)	<b>三遠南信YEG交流事業 豊橋炎の祭典</b>
9月17日(土)	<b>遠州YEG会員交流会参加</b>
10月29日(土)	<b>日本YEG第36回関東ブロック大会「しずおか藤枝大会」参加</b>

12月17日(土)	<b>第2回若手後継者等育成事業研修会</b> 第7回全国工場夜景サミットin富士への参加 電車で工場夜景ツアーへの参加及びスカイランタン「紙ほたる」の打ち上げ見学 ①ビジネス交流会 ②懇親会
2017年 2月11日(土)	<b>第3回若手後継者等育成事業研修会</b> 講師：高野山真言宗 別格本山 法多山尊永寺 住職 大谷 純應 氏 テーマ：愛するまちと共に成長する私たち、地元企業! ①ビジネス交流会 ②情報交換会
2月24日(金)～26日(日)	<b>日本商工会議所青年部第36回全国大会「北海道いわみざわ」参加</b> ①浜松ナイト(北海道札幌市) ②各コースに分かれて視察

## 平成 29 年度 (2017年)

6月3日(土)	<b>第1回若手後継者等育成事業研修会</b> 講師：さわやか株式会社 代表取締役 富田重之 氏 テーマ：創業の精神 さわやかイズム(生きる力)～げんこつ物語 ・情報交換会
10月21日(土)	<b>三遠南信YEG交流事業</b> ①豊橋まつり「ええじゃないか舞踏三昧」参加 ②情報交換会
10月27日(金)～28日(土)	<b>日本商工会議所青年部 第37回関東ブロック大会「ぐんま沼田大会」参加</b>
11月4日(土)	<b>静岡県商工会議所青年部連合会 創立30周年記念大会</b> ①記念講演 講師：リレイト 代表 中桐万里子 氏 テーマ：報徳に学ぶ次代の先導者としての考え方・生き方 ②記念式典 ③記念祝賀会
2018年 2月10日(土)	<b>第3回若手後継者等育成事業研修会</b> 講師：コアラゲンはいごうまん氏(WAHAHA本舗所属芸人) 三岡鉦吉朗氏(WAHAHA本舗営業担当 元焼津文化センター館長) テーマ：僕の細道 ～この道がなかったら僕は生きていけません。道がない所なら、道を描いてまいります!～ ・情報交換会
2月16日(金)～18日(日)	<b>日本商工会議所青年部第37回全国大会「岐阜かかみがはら大会」参加</b> 浜松分科会(郡上八幡コースと多治見コースに分かれて視察)

## 平成 30 年度 (2018年)

6月16日(土)	<b>第1回若手後継者等育成事業研修会</b> 講師：中村 成博氏 マクドナルド伝説の店長 テーマ：「コミュニケーション日本一を目指す」 ・情報交換会
7月21日(土)	<b>遠州YEG・三遠南信YEG YEG交流事業</b> 【第1部】講演会・グループディスカッション 講演テーマ：「三遠南信地域の将来展望」 講師：愛知大学教授 三遠南信連携研究センター長 戸田敏行様 【第2部】懇親会
10月27日(土)	<b>日本商工会議所青年部 第38回関東ブロック大会「埼玉かすかべ大会」参加</b>
12月1日(土)	<b>第2回若手後継者等育成事業研修会</b> 講師：中村 成博氏 マクドナルド伝説の店長 テーマ：「コミュニケーション日本一を目指す～実践編～」 ・情報交換会

2019年 2月2日(土)	<b>第3回若手後継者等育成事業研修会</b> 講師：堺瞳氏 静岡朝日テレビアナウンサー テーマ：『プロが教えるとおきの「伝え方」。非言語コミュニケーションの重要性について』 ・情報交換会
3月8日(金)～10日(日)	<b>日本商工会議所青年部 第38回全国大会「日本のひなた みやざき大会」参加</b> 浜松分科会(高千穂コースと都城コースに分かれて視察)

## 平成 31 年度 / 令和元年 (2019年)

11月3日(日)	<b>2019年度三遠南信YEG交流事業 参加</b>
11月23日(土)	<b>2019年度遠州YEGスポーツ交流会 参加</b>
6月22日(土)	<b>静岡県商工会議所青年部連合会</b> 全国ふじのくに静岡ぬまづ大会実行委員会、第2回役員会、第41回通常会員総会 情報交換会：マインシュロス 第1回若手後継者等育成事業研修会、全国大会研修会、情報交換会 他
10月25日(金)～26日(土)	<b>日本商工会議所青年部 第39回関東ブロック大会茨城ひたちなか大会 参加</b> ひたちなか市総合運動公園・前泊者懇親会、記念式典、記念講演、分科会 他
11月30日(土)	<b>静岡県商工会議所青年部連合会第4回役員会</b> 臨時総会、県連大会 記念式典 第2回若手後継者等育成事業研修会
2020年 2月8日(土)	<b>静岡県商工会議所青年部連合会第5回役員会</b> 第44回通常会員総会 第3回若手後継者等育成事業研修会 第39回全国大会ふじのくに静岡ぬまづ大会決起大会
2月19日(水)～23日(日)	<b>日本商工会議所青年部 第39回全国大会「ふじのくに静岡ぬまづ大会」参加</b>
2月20日(木)～21日(金)	<b>全国大会浜松分科会</b>

## 令和 2 年度 (2020年)

6月4日(木)	<b>WEB会議を活用したビジネススキル研修</b> ～現役アナウンサー直伝 0から学ぶWEB会議講座～
10月3日(土)	<b>三遠南信交流事業</b> 浜松・豊橋・飯田各YEGをZOOMとyoutubeで結んで意見・情報交換会
10月16日(土)	<b>静岡県商工会議所青年部連合会 第1回若手後継者等育成事業研修会</b> 「アフターコロナを乗り切るために今やるべきこと!」



# 年表

# 会員委員会

## 平成 27 年度 (2015年)

4月3日(金)	<b>前期新入会員オリエンテーション</b> 【式典】青年部の組織、活動の説明、バッヂ授与 他 【懇親会】新入会員歓迎懇親会
7月25日(土)～27日(月)	<b>東日本応援団支援活動 (大船渡YEG・仙台YEG交流会)</b>
9月25日(金)	<b>後期新入会員オリエンテーション</b> 【式典】青年部の組織、活動の説明、バッヂ授与 他 【懇親会】新入会員歓迎懇親会
2016年 2月5日(金)	<b>新役員勉強会 情報交換会</b> ①平成28年度運営方針・スローガン説明 ②日本YEG、静岡県青連、親会との関係について ③階層別分科会

## 平成 28 年度 (2016年)

4月5日(火)	<b>前期新入会員オリエンテーション</b> 【式典】青年部の組織、活動の説明、バッヂ授与 他 【懇親会】新入会員歓迎懇親会
6月24日(金)	<b>日本商工会議所青年部 (YEG) との交流会事業</b>
9月27日(火)	<b>後期新入会員オリエンテーション</b> 【式典】青年部の組織、活動の説明、バッヂ授与 他 【懇親会】新入会員歓迎懇親会
12月8日(木)	<b>会員交流会 会員交流事業の実施</b>
2017年 2月3日(金)	<b>新役員勉強会 情報交換会</b> ①次年度会長方針説明 ②浜松YEG、関東ブロック、遠州YEG、三遠南信YEGについて ③日本YEG、静岡県青連、役員諸活動、諸規則等について ④分科会 ⑤各委員会 (新旧) の引継ぎ

## 平成 29 年度 (2017年)

4月5日(水)	<b>前期新入会員オリエンテーション</b> 【式典】青年部の組織、活動の説明、バッヂ授与 他 【懇親会】新入会員歓迎懇親会
6月22日(木)	<b>ビジネス視察 (海外) 事前勉強会</b> シンガポールの経済状況、海外企業がシンガポールに進出する際のメリットについて シンガポールの概要、各主要企業の取組み内容、魅力的なビジネス環境について
7月5日(水)～9日(日)	<b>ビジネス視察 (海外) アジア最先端のビジネス環境を現地にて視察</b>
9月28日(木)	<b>後期新入会員オリエンテーション</b> 【式典】青年部の組織、活動の説明、バッヂ授与 他 【懇親会】新入会員歓迎懇親会
12月9日(土)～10日(日)	<b>みちのくフェスタ!</b> ①小学生地震防災ポスターコンクール (ポスター優秀作品の展示、表彰式) ②語り部による講演会 (ステージにて講演、大船渡、仙台各ブースにて講演) ③ゆるキャライベント ④震災復興パネル展 (仙台、大船渡ブース) ⑤みちのくマルシェ (東北物産展: さんま、牛タン販売など、及び仙台、大船渡物産販売) ⑥その他イベント運営 (起震車体験、消防車展示、自衛隊特殊車両展示) ⑦浜松YEG展示ブース (東日本応援団活動展示、浜松YEGのPR)

1月10日(水)	<b>浜松商工会議所 新年祝賀会員交歓会 イベント企画運営</b> 新年祝賀会員交歓会にて司会進行並びにアトラクション (ジャズ演奏) 実施
----------	---

## 平成 30 年度 (2018年)

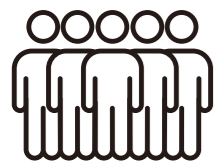
4月6日(金)	<b>新入会員オリエンテーション</b> 【式典】青年部の組織、活動の説明、バッヂ授与 他 【懇親会】新入会員歓迎懇親会
9月28日(金)	<b>新入会員オリエンテーション</b> 【式典】青年部の組織、活動の説明、バッヂ授与 他 【懇親会】新入会員歓迎懇親会
12月6日(木)	<b>OBOG交流会</b> ①OBOGと現役メンバーによる交流会 ②YEGの歴史を題材としたクイズアトラクション ③新規開拓交流 ④全体での記念撮影
2019年 1月8日(火)	<b>浜松商工会議所 新年祝賀会員交歓会 イベント企画運営</b> 司会進行並びにアトラクション (青年部メンバーのライブ) 実施

## 平成 31 年度 / 令和元年 (2019年)

4月25日(木)	<b>2019年度通常会員総会・会員懇親会</b> (1) 平成30年度事業報告及び収支決算 (案) 承認の件 (2) 2019年度事業計画 (案) 審議の件 (3) 2019年度収支予算 (案) 審議の件
7月5日(金)	<b>会員交流会</b>
12月5日(木)～8日(日)	<b>海外ビジネス視察</b> 訪問先: 旭日産業 (株)、(株) FOMM、JETRO、ハーモニーライフ・オーガニックファーム
2020年 1月24日(金)	<b>2019年度臨時会員総会</b> (1) 2020年度会長選任について (2) 2020年度副会長・理事・監事の選任並びに顧問・参与・相談役の委嘱について (3) 2020年度所属委員会について (4) 公式ポロシャツ製作等について
2月20日(木)～21日(金)	<b>全国大会浜松分科会</b> 浜松分科会懇親会

## 令和 2 年度 (2020年)

4月23日(木)	<b>2020年度通常会員総会</b> (1) 2019年度事業報告及び収支決算 (案) 承認の件 (2) 2020年度事業計画 (案) 審議の件 (3) 2020年度収支予算 (案) 審議の件
9月4日(金)	<b>会員交流会</b>
2021年 3月19日(金)	<b>2020年度臨時会員総会</b> (1) 2021年度会長選任について (2) 2021年度副会長・理事の選任ならびに顧問・参与・相談役の委嘱について (3) 2021年度所属委員会について (4) 2021年度日本商工会議所青年部、関東ブロック商工会議所青年部連合会、静岡県商工会議所青年部連合会の休会および出向の取りやめについて



# 年表

# 総務委員会

## 平成 27 年度 (2015年)

4月23日(木) **平成27年度通常会員総会**  
 ①平成26年度事業報告及び収支決算(案)承認の件  
 ②平成27年度所属委員会の件  
 ③30周年記念臨時会費について  
 ④平成27年度事業計画(案)審議の件  
 ⑤平成27年度収支予算(案)審議の件  
 ⑥その他  
 懇親会

12月12日(土) **30周年記念式典**

2016年 1月22日(金) **平成27年度臨時会員総会**  
 ①青年部規則及び内規改正について  
 ②平成28年度会長選任について  
 ③平成28年度副会長・理事・監事の選任並びに顧問・参与・相談役の委嘱について  
 ④平成28年度所属委員会について  
 新年祝賀交歓会

3月11日(金) **備品管理表作成 浜松YEG備品棚卸**

## 平成 28 年度 (2016年)

4月22日(金) **平成28年度通常会員総会**  
 ①平成27年度事業報告及び収支決算(案)承認の件  
 ②平成28年度所属委員会の件  
 ③平成28年度事業計画(案)審議の件  
 ④平成28年度収支予算(案)審議の件  
 ⑤その他  
 懇親会

8月4日(木) **東日本応援団 大船渡市復興状況聴取会**  
 講師：浜松市 都市整備部 市街地整備課 専門監兼課長補佐 鈴木 康永 氏  
 内容：①大船渡市の市勢(位置、地勢、人口)  
 ②3.11東日本大震災における被害状況・浜松市の復興支援内容  
 ③大船渡市の復興事業の概要と進捗状況  
 ④質疑応答

8月26日(金)～28日(日) **会員交流会 会員交流事業の実施**  
 <岩手県大船渡市>  
 浜松市派遣職員とともに市街地の復興状況視察  
 魚市場視察、鎌田水産の鎌田社長による講和  
 <岩手県陸前高田市>  
 語り部の案内により市街地の復興状況視察  
 <仙台市>  
 語り部の案内により市街地の復興状況視察  
 <福島県富岡町>  
 語り部の案内により居住制限区域の視察

10月8日(土) **全体事業懇親会**

2017年 1月26日(木) **平成27年度臨時会員総会**  
 ①平成29年度会長選任について  
 ②平成29年度副会長・理事・監事の選任並びに顧問・参与・相談役の委嘱について  
 ③平成29年度所属委員会について  
 新年祝賀交歓会・OBOG交流会

3月29日(水) **備品棚卸**

## 平成 29 年度 (2017年)

4月21日(金) **平成29年度通常会員総会**  
 ①平成28年度事業報告及び収支決算(案)承認の件  
 ②平成29年度所属委員会の件  
 ③平成29年度事業計画(案)審議の件  
 ④平成29年度収支予算(案)審議の件  
 ⑤その他  
 懇親会

8月1日(火)～18日(金) **会員アンケート**  
 全会員を対象に青年部に対する意見、要望等について調査を行った。

12月9日(土)～10日(日) **みちのくフェスタ!**  
 ・小学生地震防災ポスターコンクール(ポスター優秀作品の展示、表彰式)  
 ・震災語り部による講演  
 ・大船渡YEG、仙台YEG、浜松YEGメンバーによるパネルディスカッション  
 ・消防音楽隊による演奏、消防車両展示、スモークハウス体験  
 ・自衛隊による特殊車両展示、炊き出し、震災救援活動の写真展示  
 ・みちのくマルシェ(東北物産展：サンマ、牛タン販売、その他飲食販売及び仙台・大船渡物産販売)  
 ・震災復興パネル展(仙台、大船渡各ブース)  
 ・起震車体験  
 ・浜松YEG展示ブース(東日本応援団活動展示、浜松YEGのPR)  
 ・防災ウルトラクイズ

2018年 1月25日(木) **平成29年度臨時会員総会**  
 ①青年部規則及び内規改正について  
 ②平成30年度会長選任について  
 ③平成30年度副会長・理事・監事の選任並びに顧問・参与・相談役の委嘱について  
 ④平成30年度所属委員会について  
 新年祝賀交歓会・OBOG交流会

3月27日(火) **備品棚卸**

## 平成 30 年度 (2018年)

4月26日(木) **平成30年度通常会員総会**  
 ①平成29年度事業報告及び収支決算(案)承認の件  
 ②平成30年度所属委員会の件  
 ③平成30年度事業計画(案)審議の件  
 ④平成30年度収支予算(案)審議の件  
 ⑤その他  
 懇親会

8月24日(金)～26日(日) **みちのく共同事業**  
 ①被災地BCP策定企業の視察  
 ②被災地定点観測  
 ③現地YEGとのパネルディスカッション及び交流会

2019年 1月25日(金) **平成30年度臨時会員総会**  
 ①青年部規則改定について  
 ②平成31年度会長選任について  
 ③平成31年度副会長・理事・監事の選任並びに顧問・参与・相談役の委嘱について  
 ④平成31年度所属委員会について  
 新年祝賀交歓会

3月26日(火) **備品棚卸**



年表

# 国際委員会

## 平成30年度(2018年)

9月21日(金)	<b>国際セミナー</b> 1部: Get the Chance in Southeast Asia 東南アジア11カ国の歴史的文化的特徴をもとに、各業種とのビジネスマッチングについてプレゼン 2部: 海外展開の最新トレンド 講師: エイグローブ株式会社 代表取締役 小粥おさ美 氏
11月22日(木)~11月26日(月)	<b>海外ビジネス視察</b> 【視察先・イベント】 YamatoIndustriesVietnam/イオンモールハノイ/VJCC/JETROハノイ/ ベトナム人経営者との懇談会/ベトナム人材派遣会社の講演 等



年表

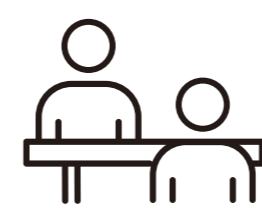
# 実現委員会

## 平成31年度/令和元年(2019年)

8月24日(土)	<b>2019年度実現事業「ビーチLはままつ」</b>
11月17日(日)	<b>みちのく共同事業「第2回みちのくフェスタ!」</b> ・東日本大震災被災者講演会・小学生地震防災ポスターコンクール ・震災情景パネル展・復興物産展「食・物販」 ・起震車地震体験・煙体験 ・陸上自衛隊災害派遣車両展示・自衛隊による炊き出し実演 ・防災グッズの展示販売・防災クイズ大会 ・避難所体験ブース・大船渡YEG・仙台YEGブース
2020年 2月20日(木)~21(金)	<b>全国大会浜松分科会</b> 浜松分科会Cコース(浜名湖遊覧、うなぎパイファクトリー他視察:59名)

## 令和2年度(2020年)

10月23日(金)	<b>みちのく交流事業仙台・大船渡・浜松オンライン交流会</b>
-----------	----------------------------------



年表

# 商売委員会

## 令和3年度(2021年)

3月18日(金)	<b>2021年度卒業式</b> ・第1部 2020年度卒業式 ・第2部 2021年度卒業式
----------	--

## 令和4年度(2022年)

10月7日(金)	<b>2022年度会員交流会</b>
7月22日(金)	<b>商いフェス2022 on the web</b>
12月16日(金)	<b>商いフェイス to フェス2022</b>
2023年 3月17日(金)	<b>2022年度卒業式</b>

## 令和5年度(2023年)

10月9日(月)	<b>浜松YEG EXPO</b>
----------	-------------------

## 令和6年度(2024年)

7月26日(金)	<b>第1回全体商売事業「LEGOで繋げる結びつき、そして商売へ」</b> 講師: michinaru (株) 小笠原祐司氏
10月9日(水)	<b>企業PRフォロー勉強会</b>
11月9日(土)	<b>第2回全体商売事業「繋がりを体感し、リアルな商売へ」</b>
2025年 3月21日(金)	<b>2024年度卒業式</b>



年表

# 研鑽委員会

## 令和3年度 (2021年)

- 2022年 1月28日(金) **2021年度冬季通常会員総会**
  - (1) 2022年度会長について
  - (2) 2022年度所属委員会について
  - (3) 副会長・理事・監事・評議員について

## 令和4年度 (2022年)

- 7月8日(金) **第1回浜松YEGセミナーズ2022**
- 12月1日(木) **第2回浜松YEGセミナーズ2022**
- 2023年 1月25日(水) **2022年度冬季通常会員総会**
  - (1) 2023年度活動計画 (案)
  - (2) 2023年度収支予算 (案)
  - (3) 2023年度役員選任 (案)

## 令和5年度 (2023年)

- 6月23日(金)～24日(土) **渋沢栄一研鑽視察**
- 10月24日(火) **第1回全体研鑽事業 渋沢栄一すごろく**
- 2024年 2月15日(木) **第2回全体研鑽事業**  
～SDGsカードゲームから学ぶ地方創生～ 本音で商売! ハシゴ酒

## 令和6年度 (2024年)

- 6月8日(土) **静岡県商工会議所青年部連合会 第55回通常会員総会他**
- 6月28日(金)～29日(土) **研鑽視察「ピンチをチャンスに変えてTRY」**  
(NTT e-City Labo、チームラボプラネッツ、日本科学未来館)
- 9月14日(土) **静岡県商工会議所青年部連合会 第56回通常会員総会**  
第1回若手後継者等育成事業研修会 参加
- 10月17日(木) **第1回全体研鑽事業「採用難を吹き飛ばせへTRY」**  
講師：税理士法人SS総合会計 代表社員 鈴木宏典氏
- 10月31日(木) **第2回全体研鑽事業に向けたピッチ勉強会**
- 11月29日(金)～30日(土) **静岡県商工会議所青年部連合会 県連大会しまだ大会**  
第2回若手後継者等育成事業研修会 参加
- 2025年 2月6日(木) **第2回全体研鑽事業 TRY PITCH CONTEST**
- 2月8日(土) **静岡県商工会議所青年部連合会 第57回通常会員総会**  
第3回若手後継者等育成事業研修会 参加



年表

# 連帯委員会

## 令和5年度 (2023年)

- 6月3日(土) **静岡県商工会議所青年部連合会 第52回通常会員総会他**
- 8月19日(土) **アタックNo. 1 浜松YEG交流バレーボール大会**
- 9月9日(土) **静岡県商工会議所青年部連合会 第53回通常会員総会他**  
第1回若手後継者等育成事業研修会 参加
- 10月9日(月) **友好YEG交流会**
- 10月27日(金)～28日(土) **日本商工会議所青年部関東ブロック大会**  
せせらぐ水の街静岡みしま大会 参加
- 11月29日(水) **遠州YEG交流会**
- 12月9日(土) **静岡県商工会議所青年部連合会 県連大会かけがわ大会**  
第2回若手後継者等育成事業研修会 参加
- 2024年 1月19日(金) **日本商工会議所第322回役員会等諸会議 (浜松開催)**
- 2月3日(土) **静岡県商工会議所青年部連合会 第54回通常会員総会他**  
第3回若手後継者等育成事業研修会 参加
- 3月15日(金)～17日(日) **日本商工会議所青年部全国大会 加賀能登の國 いしかわ小松大会 参加**

## 令和6年度 (2024年)

- 5月24日(金) **浜松YEG会員交流会**
- 9月27日(金)～28日(土) **みちのく共同事業**
- 10月25日(金)～26日(土) **関東ブロック大会 ぐんま富岡大会**
- 11月8日(金) **遠州YEG交流会**
- 11月22日(金) **浜松YEG OBOG交流会**
- 2025年 2月14日(金)～16日(日) **日本商工会議所青年部 第44回全国大会**  
ほとめきFUKUOKAくるめ大会 参加



年表

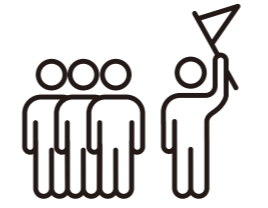
# ビジョン委員会

## 令和3年度 (2021年)

2022年 3月11日(金)	<b>みちのく共同事業</b> 仙台YEG：清川 晋 会長、大船渡YEG：門田晃明 会長 みちのく事業振り返り及び単会の活動発表
----------------	--

## 令和4年度 (2022年)

4月23日(土)	中期ビジョンプレスト会議
9月10日(土)	静岡県商工会議所青年部連合会 第50回通常会員総会他 第2回若手後継者等育成事業研修会
9月30日(金)	2022年度後期新入会員オリエンテーション
11月19日(土)	令和4年度 遠州YEG交流会 (袋井主幹)
12月10日(土)	静岡県商工会議所青年部連合会 静岡県連大会みしま大会 第2回若手後継者等育成事業研修会 参加
2023年 1月25日(水)	中期ビジョン発表
2月1日(水)	2022年度三遠南信YEG交流会
2月11日(土)	静岡県商工会議所青年部連合会 第51回通常会員総会他 第3回若手後継者等育成事業研修会



年表

# 組織活性化委員会

## 令和5年度 (2023年)

4月6日(木)	2023年度前期新入会員オリエンテーション
4月20日(木)	春季通常会員総会・懇親会
9月22日(金)	2023年度後期新入会員オリエンテーション
10月24日(火)	秋季通常会員総会・懇親会
2024年 1月26日(金)	冬季通常会員総会・新年祝賀交歓会
3月22日(金)	2023年度全体活動報告会
3月22日(金)	2023年度卒業式

## 令和6年度 (2024年)

4月5日(金)	2024年度前期新入会員オリエンテーション
4月25日(木)	春季通常会員総会・懇親会
9月19日(木)	2024年度後期新入会員オリエンテーション
2025年 1月24日(金)	冬季通常会員総会・新年祝賀交歓会

# 40周年 記念大会 への歩み

## 『共創未来 | ともに築く 新たな希望の架け橋』

浜松商工会議所青年部は令和7年12月で創立40周年を迎えます。40周年は豊田晃央会長のもと「共創未来 ～ともに築く新たな希望の架け橋～」というスローガンを掲げ、11月22日(土)に行われる40周年記念大会に向け総勢260人の現役メンバーが活動してきました。

### 浜松商工会議所青年部 創立40周年記念大会概要

日時：令和7年11月22日(土) 会場：グランドホテル浜松

記念式典 / 記念講演会 / 記念祝賀会(分科会・食のおもてなし)



### 40周年ロゴ決定！

浜松YEG 40周年ロゴ決定！ 仲間の心を一つにするシンボルを作りたい、浜松の未来を担う学生にも関わってもらいたいという想いから専門学校生によるコンペを実施。選ばれた作品は、浜松未来総合専門学校・グラフィックデザイン科の太田美紀さんの作品。過去への感謝の輪は結束・次のステージへ挑む決意・煌めきは明るい未来の兆しを表現。共創のシンボルとして広く使える視認性も評価しました。

### 40周年記念大会HPを開設

浜松商工会議所青年部 創立40周年記念大会の情報を中心に構成された特設サイトを開設。OBOGの皆様に向けて、現役メンバーの熱意や創立以来の活動の軌跡をわかりやすく紹介しています。また、記念誌の紹介ページも設けられ、歴代会長の紹介もしています。本サイトは、現役メンバーとOBOGの皆様が40年の歴史と熱意を共有し、共にこの大切な節目を祝うことを目的としています。



### 40周年への意気込み、新聞に掲載

豊田会長の40周年への熱い想いが中日新聞に掲載されました。誌面で会長は、仲間とともに地域の課題に向き合い、その取り組みをもっと多くの人に知ってもらいたいと話しました。創立40周年を迎える今年は、これまでの歩みを振り返りながら、次の世代へとつなげていく大切な節目。「5年後、10年後につながる活動にしていきたい」と未来を見据えた思いも語りました。

### K-MIXラジオ出演

豊田会長が、K-MIXの人気番組「お元気ですか？ HIRO'S CAFE」の収録に参加しました。2009年度から続く歴史ある番組に招かれ、青年部の活動や創立40周年記念大会への思いを語る貴重な機会となりました。OGの村松尋代さんとの温かな対話を通じ、浜松YEGの想いを広く発信しました。



### 40周年記念特別座談会開催

8月28日、40周年記念特別記念座談会「紡ぐ歴史、拓く未来～浜松YEGが歩んだ10年とこれからの挑戦～」が開催されました。それぞれの立場から、浜松YEGの現在地や今後の取り組み、浜松市の課題や対策、それに合わせた行政や親会との連携も含めお話を伺い、今後の活動の指針となる貴重な機会となりました。

### 40周年記念ゴルフコンペ開催

8月30日、『浜松YEG創立40周年記念ゴルフコンペ』が総勢約80名・20組で開催され、親会・事務局、OB・OG、現役メンバーの絆を深める楽しくラウンドとなりました。夜のマイン・シュロスでの懇親会・表彰式では笑顔と拍手に包まれ、豪華景品も加わり、40周年記念大会に向けた一体感と勢いがさらに高まりました。



### 3 渋沢栄一記念館訪問

8月1日、埼玉県深谷市の渋沢栄一記念館を訪問しました。「日本資本主義の父」と称される栄一翁の理念に触れる学びの旅は、地域の未来を切り拓く志と実行力を見つめ直す貴重な機会となりました。浜松の地でその精神をどう活かすかを考える時間ともなりました。



### 浜松YEG初代会長を訪問

1985年12月、約150名の会員で浜松YEGが設立され、初代会長は中山正邦氏(現相談役)です。5月26日、豊田会長と大場実行委員長が中山初代会長を訪問し、創立の経緯や当時の思い出、現代の青年経済人について伺いました。「不易流行」の座右の銘に基づき、変革と挑戦の姿勢で浜松YEGの活動を前進させる力強いエールを頂きました。

## 40周年記念大会 記念品

浜松の野菜・果物40種類ブレンドソース

■ トリイソース  
<https://www.torii-sauce.com/>

浜松市三方原和紅茶40時間製法

■ 株式会社 IMAEDA  
<https://www.imaedasenko.co.jp/>

フェアトレードコットン トートバック

■ 株式会社 リバイタ  
<https://www.revita.co.jp/>



Congratulations on  
Hamamatsu YEG  
40th anniversary.



株式会社 イーグル

## 祝 浜松商工会議所青年部40周年

畑から台所へ

生鮮  
市場

**Bi·an·can**  
ま・ご・わ・や・さ・し・い

口は命の入口 食が人をむすぶ

有限会社 石原青果

代表取締役 石原 慎介  
(平成26年度会長)

生鮮市場ビアンカン  
〒430-0805 浜松市中央区相生町7-32  
TEL:053-468-5113

<https://www.biancan.co.jp>

元町珈琲  
上新屋の離れ



IASO  
ヒノキの酵素SPA



HARUICHI  
STYLE



GLOBAL



不動産のIMAEDA



街を豊かに 人を笑顔に

# IMAEDA

株式会社 IMAEDA  
静岡県浜松市中央区上新屋町1番地  
TEL 053-461-5131  
FAX 053-463-9181



OFFICIAL SITE

変わらないってすばらしい!

# 出雲殿互助会

変わ  
りま  
せん!



物価が  
上がつても  
「契約」した  
サービスは



出雲殿互助会の家族茶 三島 | 頭陀寺 | 森田 | 三組 | 高丘 | 半田山

## 祝 浜松商工会議所青年部40周年



【輸送立国】物流を通じて、国家と地域に貢献します。

### 遠州西濃運輸株式会社

代表取締役 鈴木 陽介

〒435-0002 浜松市中央区白鳥町245番地  
TEL:053-421-6471 FAX:053-422-1810

<https://enshuseino.co.jp/>

祝

浜松商工会議所青年部  
40周年



友だち登録  
お願いします



チャンネル登録  
お願いします



フォロー  
お願いします



いいね!  
お願いします



khik の SNS アカウント  
地域の情報などを発信!



ゆとりのくらしのパートナー  
遠州信用金庫  
<https://www.enshu-shinkin.jp>

## 祝 浜松商工会議所青年部40周年



民芸割烹  
いなんば

こだわりの  
味とサービスの鉄板焼。

いなんば厳選の国産牛を「しゃぶしゃぶ」で、  
お客様の目の前で焼き上げる  
醍醐味を「鉄板焼ステーキ」で。

しゃぶしゃぶ料理  
鉄板焼コーナー  
筑前後の間  
風情をお楽しみいただき、  
数々のお座敷。

ふる里を偲ばせる、  
素朴さのなかのやすらぎ一。

【ランチ】11:30~14:00(L.O.13:30) 月曜定休  
【ディナー】17:00~21:00(L.O.20:00) 最終入店 19:30  
※お席料のご案内：鉄板焼き個室利用は昼夜ともに1名様700円(税込)。  
お座敷利用は、ランチ1名様300円(税込)、ディナー1名様700円(税込)  
を頂いております。

HMI HOTEL GROUP  
グランドホテル浜松  
●ご予約・お問い合わせは、予約センターまで  
TEL053(452)2112(内)  
〒432-8036  
静岡県浜松市中央区東伊場1-3-1  
<https://hmihotelgroup.com/grandhotel-hamamatsu> FAX.(053)453-6673

公式LINE  
友だち  
募集中!

LINE 公式  
アカウント  
@744qriyz  
うれしい情報をLINEでお届け

会計で会社を強くする!®

税理士法人 社会保険労務士法人

坂本&パートナー

TKC

TEL.053-437-7117

〒433-8118 静岡県浜松市中央区高丘西2丁目9-27

祝 浜松商工会議所青年部40周年

 株式会社 **サカエ**

〒430-0919 浜松市中央区野口町336  
TEL:053-461-4521 FAX:053-463-2752  
<https://www.sakae-jp.com/>

祝 浜松商工会議所青年部40周年

 Sago Group

サゴエンタプライズ株式会社

代表取締役社長 小野 晃司

〒430-0933 浜松市中央区鍛冶町135  
TEL:053-455-3541 FAX:053-455-3545  
<https://sago.info>

浜松YEG 創立40周年 おめでとうございます

# 株式会社 サツ川製作所

SATSUKAWA SEISAKUSHO Co., Ltd.

I・H・Iトレーディング OEMメカニク

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



代表取締役 **薩川 敏**

President *Satsukawa Satoshi*

〒435-0022 静岡県浜松市中央区鶴見町13-1  
電話：053-421-4802 FAX：053-421-4825  
E-mail：eco@mail.wbs.ne.jp  
http://www.eco-satsukawa.com

# 柴コーポレーション株式会社

代表取締役 柴田智行

取扱品目

各種広告物の企画・デザイン・制作  
(ディスプレイ・サイン制作/店舗装飾/チラシ制作 etc)



祝 浜松商工会議所青年部40周年

# 野田會

会長 野田 滋文 (2023卒業)

村松 久史 (2014卒業)	内田 弘守 (2017卒業)
名倉 久純 (2017卒業)	河合 貴芳 (2020卒業)
岡村 重久 (2022卒業)	建部 仁洋 (2022卒業)
今枝 達哉 (2023卒業)	鈴木 陽介 (2023卒業)
谷田 広海	森川 龍一

sala

SUZUKIGUMI

## 想像の未来から 創造する未来へ

豊富な経験と確かな技術で、  
持続可能な豊かな暮らしを創る

株式会社鈴木組 浜松市中央区神田町1522番地  
TEL(053)442-2111



祝  浜松商工会議所青年部40周年

人とともに、木とともに

**SUZUHARU**

株式会社 スズハル

代表取締役会長 鈴木 一久

代表取締役社長 長友 尊

〒438-0211

静岡県磐田市東平松926

☎0538-66-6830

HPIはこちらから





祝 浜松商工会議所青年部40周年

 **SUYAMA**  
須山建設グループ

まちづくりの専門家集団として 地域の課題を解決し、お客様とともに栄える

 「頼んで良かった」を、すべての人に  
アライブ  スヤマビルドサービス株式会社  site 株式会社サイト

 アサヒエンジニアリング株式会社  パブリック技建株式会社

 株式会社バイ・スティックケアサービス  三栄低温工業株式会社

 Frame Arts

 西部合材リサイクルセンター協同組合

祝 浜松商工会議所青年部40周年

**Space  
creation**

株式会社スペースクリエーション

〒432-8062 浜松市中央区増楽町1341-1

TEL:053-447-2755 FAX:053-447-2833

<https://spacecreation.co.jp/>

祝 浜松商工会議所青年部40周年



「頼んで良かった」を、すべての人に

**アライブ**

祝 浜松商工会議所青年部40周年



祝 浜松商工会議所青年部40周年



〒432-8061 浜松市中央区入野町898  
TEL:053-447-4403 FAX:053-448-6278  
<https://www.t-model.co.jp/>

日本発ガーデンファニチャーブランド  
Fisland Furniture

橋下造形・リハビリ一貫対応車いす  
FISLAND FJ-1

各種スポンジ加工

QRコード: ホームページ, Instagram, 詳細はこちら (3つ)



〒431-0203 静岡県浜松市中央区馬郡町3762-22 TEL:053-449-3111

祝 浜松商工会議所青年部40周年

安全を守り安心をお届けする 総合防災設備業

中部防災工業株式会社



<http://WWW.chubu-bosai.co.jp>

代表取締役 松坂 直和

浜松商工会議所青年部 第23代 会長

第26回全国会長研修会 浜松会議 大会会長

地盤調査から、基礎杭・地盤改良を設計施工しています！

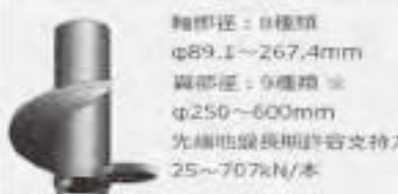


有限会社  
**天王重機**

**アルファフォースパイルシリーズ**  
(国土交通大臣認定工法)

新たに「施工貫入性・耐久性が向上したタイプⅡ」申請中です！

**アルファフォースパイルⅠ工法**



軸径径：11種類  
φ89.1～267.4mm  
翼径径：9種類 ※  
φ250～600mm  
先端地盤長期許容支持力  
25～707kN/本

組み合わせパターンは39種類！

**アルファフォースパイルⅡ工法**



軸径径：16種類  
φ76.3～609.6mm  
翼径径：82種類 ※  
φ170～1400mm  
先端地盤長期許容支持力  
12.4～3942.7kN/本

引抜き方向取得！

組み合わせ次第で254種類！！



〒435-0052 静岡県浜松市中央区天王町755-5 TEL:053-421-8766 Mail: tjky@theia.ocn.ne.jp  
FAX:053-421-8722 URL: http://tjinc.jp/

祝 浜松商工会議所青年部40周年



株式会社 **庭明**

代表取締役 塚本 明寿 (平成31年度卒業)

本社：浜松市中央区富塚町 4365-9  
TEL：053-453-3311 FAX：053-452-1900  
アドレス：info@niwaaki.co.jp HP：https://www.niwaaki.co.jp



Nakamura Architect Planning

有限会社ナップ建築設計室

代表取締役会長 中村 伸夫 (平成8年度卒業)  
代表取締役社長 中村 俊介 (今年度監事)

〒431-0103 浜松市中央区雄踏二丁目24番30号  
TEL.053-596-5181 FAX.053-596-5182  
https://www.nap-nap.co.jp/

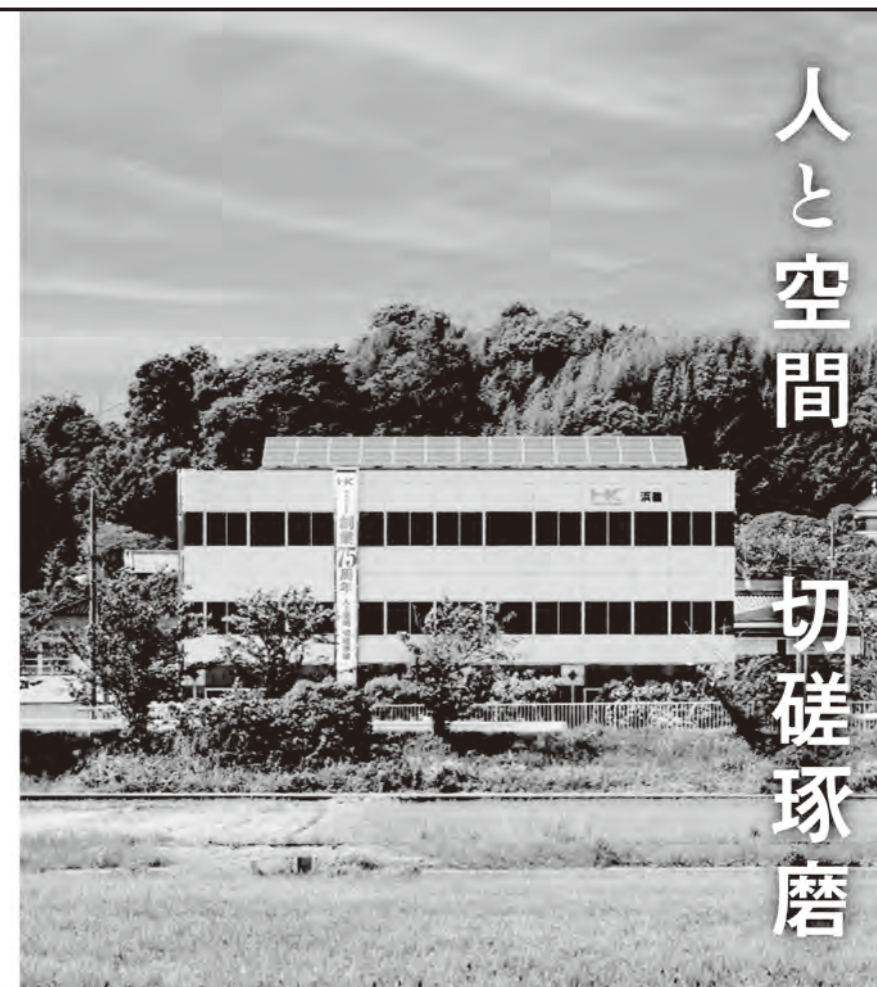
祝  
創立40周年  
浜松商工会議所  
青年部



株式会社 **浜建**

代表取締役会長 豊田 和壽  
代表取締役社長 豊田 晃央

〒431-1115  
浜松市中央区和地町5181-1  
tel : 053-486-0110  
fax : 053-486-0740  
url : www.hk-hamaken.co.jp



人と空間

切磋琢磨

# 祝 浜松商工会議所青年部40周年

## MARU KURA

Since 1907

浜松倉庫株式会社

取締役会長 中山 正邦 (浜松YEG初代部長) 代表取締役社長 中山 彰人 (浜松YEG30代会長)

〒430-0929 浜松市中央区中央3丁目8番35号

TEL:053-453-0151

<https://www.hamamatsu-soko.co.jp/>

# 祝 浜松商工会議所青年部 40 周年



アイがあふれる未来を創る

株式会社 **ポップチャイルド**

代表取締役 水野久美子



~ Let's co-create ~

浜松市中央区海老塚2-21-28 2階

Email: [info@popchild.or.jp](mailto:info@popchild.or.jp)



いつまでも治らないその痛み、しびれ  
【**神経**】が原因なら、解決方法はあります。



兼子ただし 神経系ストレッチ鍼灸院

**アクティブボディ浜松**

浜松市中央区早出町218-1

株式会社フェイス21

協同組合エペック



代表取締役

理事

**鈴木基信**



外国人技能実習生・特定技能人材紹介のエペックです

- ・「初めての外国人雇用」を、まるごとサポート。
- ・求人票ひとつで、世界の人材が応募！
- ・企業の成長と、世界の夢をつなぐ。

**言葉も、技術も、一步先へ。**

〒430-0949

静岡県浜松市中央区尾張町

124番地 6 浜松士業ビル4階

☎053-543-4884/090-6085-6681

80<sup>th</sup> Anniversary

おかげさまで

**創業80年**

ひとつ、ふたつ・・・快適環境を生み出します。

**MARUMA**

株式  
会社 **マルマ**

**エムテック衛生検査所**

□本社 〒430-0807 静岡県浜松市中央区佐藤二丁目 5-11 TEL 053-464-6400 FAX 053-465-4120

□宇都宮支店 □東京支店(足立・町田) □静岡支店 □岡崎支店 □名古屋支店 □大阪支店 □福岡支店

まじめに、とことん。

私たちは建設産業を通じ、地域社会の発展ならび  
お客様と自らの幸福実現に、まじめにとことん  
全力を注ぎます。



## 株式会社 林工組

静岡県西部を拠点に土木工事・建設工事・マンション事業  
を展開する総合建設業

### ■本社

〒435-0036 静岡県浜松市中央区渡瀬町1000-1  
TEL 053-461-8853 FAX 053-461-8855  
URL <https://www.rinkoh.co.jp>

### ■支店・営業所

静岡支店 〒422-8226 静岡市駿河区富士見町1-13-9  
磐田営業所 〒438-0811 磐田市一宮2868-4  
掛川営業所 〒436-0053 掛川市弥生町233-2  
豊橋営業所 〒441-8077 豊橋市神野新田町中島10

### 総合建設業 林工組グループ

林工住宅株式会社 注文住宅の販売・設計・施工  
浜松市中央区飯田町8 TEL 053-463-0258

株式会社レリコム 仮設村リース・足場・掘工事  
浜松市中央区鶴見町1580 TEL 053-425-7997

### 株式会社アイビーエス 建築検査・土木検査業務

浜松市中央区渡瀬町1000-3 TEL 053-461-8868

### 株式会社共和コンサルタント 土木設計・測量・補償業務

浜松市中央区西伝寺町298 TEL 053-411-6500

### エステート林工株式会社 不動産取引・賃貸管理業務

浜松市中央区渡瀬町1000-3 TEL 053-467-1153

祝 浜松商工会議所青年部創立40周年

丑寅会一同

(平成31年度卒業)

会



妖艶会

祝

浜松商工会議所青年部  
創立40周年

2025年度卒業生 有志一同

渥美嘉之	河西利香	中村俊介
天野真幸	小針陽一郎	中山雅晴
池田峰生	佐野正武	永島吉隆
稲垣公俊	須山雄造	村上雄亮
奥田喜章	戸塚悠貴	森康人
金田尚熙	富田悠	
川井孝晃	中野雄司	

祝 浜松商工会議所青年部40周年

567会  
1981-1982

有志一同

稲川文洋	今枝裕樹	大久保純	大場弘枝	勝野修助	加藤哲也
北川秀介	國枝大祐	小林弘平	齊藤隆幸	齋藤暢彦	佐野晋吾
鈴木梨紗	高森将之	辻村康之	坪井大輔	友田健嗣	豊田晃央
中澤裕樹	野田知寛	袴田祐司	孕石仁志	広瀬郁美	樋渡恭子
細谷俊介	安川智浩	山崎真之輔	由本憲正		(50音順)

祝 浜松商工会議所青年部40周年



行政書士法人／社会保険労務士法人

アスカ総合事務所

〒432-8065 浜松市中央区高塚町 2166 番地  
行政書士部門 TEL 053-447-5211  
社会保険労務士部門 TEL 053-488-7708  
<https://aska-net.ne.jp/>

祝 浜松商工会議所青年部40周年

創業80周年 繋ぐ思い、続く未来。



天方産業株式会社

〒432-8531 浜松市中央区神田町1366 TEL:053-441-2201 FAX:053-442-2581  
<https://www.amagata.co.jp/>

祝 浜松商工会議所青年部40周年



代表取締役 竹村謙一 (2014年度 卒業)

株式会社アセットクローバー

〒432-8003 浜松市中央区和地山一丁目7番202号  
TEL (053)476-6001 FAX(053)476-6002  
E-MAIL info@assetclover.com



日本の将来をしっかりと牽引してくれるのは、未来を担う若者です



公益財団法人

出雲殿財団

Izumoden Foundation

公益財団法人 出雲殿財団事務局

〒430-8333 静岡県浜松市中央区津尺町387-14 出雲殿五輪会連尺ビル5階

祝 浜松商工会議所青年部40周年

株式会社渥美鐵工所

代表取締役社長 渥美 聡一郎

〒432-8058 浜松市中央区新橋町283番地 TEL:053-447-4311 FAX:053-447-4196  
<https://atsumi-iw.co.jp/>

祝 浜松商工会議所青年部40周年

想いをパックします



15代会長 伊藤寿英

精密なエレクトロニクス機器から繊細なガラス製品、痛みやすい青果や冷凍食品やお菓子まで、その目的にあった箱を用意し、商品を守ります。どんなにデリケートで壊れやすい商品も、お店に並びお客様の手に届くまでは傷ついたり壊れたりすることは一切許されません。厳しい条件の中でも商品を守りきる。これが箱に求められる一番重要な役目です。さらに箱には魅せることも大事な役割です。商品を引き立てるパッケージが販売の増進につながります。製品・商品の保護、鮮度保持、保冷、保温、耐水、撥水、重量物運搬、宣伝効果、またコストダウンでお悩みの企業様にカイゼンをご提案しております。

遠州紙工業株式会社

〒432-8064 静岡県浜松市中央区倉松町 2600  
TEL:053-415-2600 FAX:053-415-2601  
E-Mail: info@en-kami.com  
URL: <https://www.enshu-kami.com/>

祝 浜松商工会議所青年部40周年



アベル株式会社

開 嘉昭

〒430-0853 浜松市中央区三島町1372-2 Aビル1F TEL:053-589-3281 FAX:053-589-3282  
<https://abel-f.co.jp/>

～ 遠州製紙(株) から 生まれ変わりました ～



ES 株式会社

〒430-0926 静岡県浜松市中央区砂山町351-2  
tel <053> 450-2011 fax <053> 450-2014  
<http://www.enshupaper.jp/>

# 株式会社大橋建工

静岡県知事許可(特)第18327号 建築工事業 土木工事業 他19専門工種  
 静岡県知事許可(般)第18327号 電気工事 管工事  
 静岡県知事許可(2)第14236号 宅地建物取引業者

大橋建工  
公式ホームページ



工場倉庫事業  
工場リフォーム.com



新築注文住宅事業  
Custom House カスタムハウス



〒435-0048 静岡県浜松市中央区上西町1009 TEL:053-464-1186 FAX:053-464-6355

法律事務(企業間・企業内部の紛争、商取引、労働問題、相続問題)  
 特許事務(特許・実務新案・意匠・商標の相談、出願、審判など)

## 弁護士法人 柴田・中川法律特許事務所

代表弁護士 柴田 肇 同 中川 英俊

【本部(豊橋)事務所】

愛知県豊橋市前田一丁目2番地の11  
 TEL.0532-53-7087 FAX.0532-54-2106

【浜松事務所】

静岡県浜松市中央区早馬町2番地の6  
 TEL.053-450-3055 FAX.053-450-3056



<https://www.shibata-law.jp/>

祝 浜松商工会議所青年部40周年



## 社会保険労務士法人 ときわ経営労務

会長 大石 晴久 代表 大石 健太郎

浜松オフィス 静岡県浜松市中央区常盤町132-13  
 TEL:053-456-8181

東京オフィス 東京都千代田区四番町4-9 東越伯鷹ビル5F  
 TEL:03-5215-5511

祝 浜松商工会議所青年部40周年



この街に、夢いっぱい未来を。

## 株式会社中村組

代表取締役社長 中村 嘉宏

〒430-0906 浜松市中央区住吉五丁目22番1号 TEL:053-412-1111(代) FAX:053-412-1130  
<https://www.nakamura-gumi.co.jp/>

祝 浜松商工会議所青年部40周年

## メガネ・補聴器の天竜堂

代表取締役 内山 淳

〒434-0042 浜松市浜名区小松684-2 TEL:053-587-2020 FAX:053-587-2169  
<https://www.tenryu-do.com/>

祝 浜松商工会議所青年部40周年



企業の成長と成功を未来へつなげます

## 株式会社なごみ

代表取締役 大場 弘枝

〒430-0928 浜松市中央区板屋町102-15 TEL:053-581-7565  
<https://nagomisekkyaku.com>

祝 浜松商工会議所青年部創立40周年



「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞  
 東海浜松会計グループ

税理士法人 東海浜松会計事務所  
 静岡県浜松市中央区元城町113-15  
 TEL:053-455-2181 WEB:<http://tthk.jp/>

株式会社 NBNコンサルティング  
 静岡県浜松市中央区元城町216-4 6階  
 TEL:053-458-0815 WEB:<http://www.nb-n.co.jp/>

祝 浜松商工会議所青年部40周年

## 日本防火研究所

代表取締役 市川 智也

〒435-0016 浜松市中央区和田町701 TEL:053-461-1373 FAX:053-465-5874  
<https://www.nihonbouka.co.jp>

祝 浜松商工会議所青年部 40周年

ダイキン空調機特約店 空調給排水設備設計施工監理

# ネオテクノス株式会社

代表取締役 永田 治

〒431-3108 浜松市中央区恒武町754-3 TEL:053-545-3607 FAX:053-545-3608  
<https://neotechnos.com/>

# Maruhana

- 金物事業部  
建築金物・一般金物卸売業 / 建築金物板金工事一式
- 建築リフォーム事業部  
建築工事一式
- メタル加工事業部  
ステンレス、アルミ、スチール溶接・加工
- EC 事業部  
インターネット販売 < 一般金物・DIY 商品・家庭用品 >
- フラワー事業部  
胡蝶蘭 / 生花花束・アレンジメント / ギフト商品



〒432-8055 浜松市中央区御本町 2000-6  
TEL<053>441-0141 FAX<053>441-0254  
HP <https://maruhana.biz/>

祝 浜松商工会議所青年部 40周年

法律の専門家としてひとつひとつの出会いを大切に誠実な法的サービスを提供します

# 浜松綜合法律事務所

弁護士 伊藤 祐尚 (静岡県弁護士会所属)

〒430-0919 浜松市中央区野口町217番地の4 オフィス野口2B TEL:053-401-5705 FAX:053-401-5706  
<https://www.hamamatusogo.com>

「誠実・信頼」を何よりも大切に



# 株式会社 村上産業

警備業 / 化成品販売 / ビルメンテナンス

<http://www.murakami-sangyo.co.jp>

〒430-0901 浜松市中央区曳馬2丁目5-7  
TEL:053-463-1195 FAX:053-463-7054

祝 浜松商工会議所青年部 40周年

不動産(土地・建物)の売買、賃貸、管理  
土地活用、相続、空き家のご相談など



感動と笑顔のために

# マストレ

不動産の  
ことなら

株式会社マストレ

宅建業免許/静岡県知事(13)第4034号

本 社 〒432-8061 浜松市中央区入野町20002-28  
TEL 053-448-5656 (FAX) 053-449-3158  
■高林支店 TEL 053-472-5656 ■佐鳴湖オフィス TEL 053-401-3456  
■東営業所 TEL 053-462-5656 ■浜松医大前営業所 TEL 053-424-7747

祝 浜松商工会議所青年部 40周年



# 株式会社 山田

代表取締役社長 山田 哲司

〒430-0852 浜松市中央区領家2-8-12 TEL:053-461-2522 FAX:053-465-4789  
<http://www.kk-ymd.co.jp/index.html>

祝 浜松商工会議所青年部 40周年

はままつ地ビールレストラン

# Mein Schloss

メイン・シュロス

〒430-0929 浜松市中央区中央3丁目8番1号 TEL:053-452-1146  
<https://www.meinSchloss.jp/>

祝 浜松商工会議所青年部 40周年

# やまと興業(株)

yamato 輝ける 100年企業を目指して

〒434-0036 浜松市浜名区横須賀1136 TEL:053-586-3111 FAX:053-586-1080  
<http://www.yamato-industrial.co.jp/>

祝 浜松商工会議所青年部 40周年



〒435-0052 浜松市中央区天王町141 TEL:053-421-3141(代) FAX:053-421-3147  
http://www.universal-shoji.co.jp/



毎日の生活を楽しめるお庭造り



〒434-0046 浜松市浜名区染地台1-19-8 https://www.hama-ex.jp/lifework  
TEL:0120-883942 FAX:053-581-8437 Mail:info@hama-ex.jp

みんなに元気届けたい!! 株式会社 レンダー商会

**フードサービス**  
VIETNAMESE DINING  
**PHO HANOI**  
本格ベトナム料理店  
浜松市中央区板屋町 104-1 D'sTower1F  
☎ 053-455-0011

**イベント**  
RENDER  
会場設営 / レンタル  
企画 / 運営  
浜松市中央区佐藤1丁目 31-8  
☎ 053-462-0682

**美容**  
MIRACLE MIRROR  
目元を輝かせるサロン  
浜松市中央区早出町 1200-22 桃花ハイツ 202  
☎ 053-545-7008

協賛企業一覧 (事業所五十音順・敬称略)

建設木材関連部会

- 株式会社アイジーコンサルティング 瀧澤 幸也
- 株式会社渥美鐵工所 渥美 嘉之
- 株式会社アラウンドサービス 中川 健太郎
- 株式会社エスエスシー 齊藤 隆幸
- 株式会社エンツー 小針 陽一郎
- 株式会社大橋建工 大橋 賢作
- 共有技建工業株式会社 山崎 雅裕
- 株式会社杉浦建築店 杉浦 悦郎
- 株式会社鈴木組 鈴木 将孝
- 須山建設株式会社 須山 雄造
- 中部防災工業株式会社 松坂 直和
- 有限会社天王重機 山本 健一
- 東電設工業株式会社 寺田 和敬
- 株式会社中村組 中村 嘉宏
- 株式会社庭明 塚本 明寿
- ネオテクノス株式会社 永田 治
- 株式会社浜建 豊田 和壽
- 株式会社浜建 豊田 晃央
- 株式会社丸源竹内組 竹内 隆介
- マルゼン厨機株式会社 小栗 豊人
- 株式会社コラボレーション
- 株式会社マルハナ 花島 隆是
- 株式会社水野組 水野 敦夫
- ヤマザキシート株式会社 山崎 知希
- URP都市総合計画株式会社 木村 好弘
- 有限会社由本建築店 由本 憲正
- 株式会社リプラス 安藤 義順
- 株式会社リンク 倉田 学
- 株式会社林工組 伊藤 孝
- 株式会社林工組 伊藤 友輔
- ルーバーテック株式会社 樋渡 恭子
- 和楽舎設計工房 山崎 正浩

工業部会

- 赤堀産業株式会社 赤堀 翼
- 遠州紙工業株式会社 伊藤 寿英
- 有限会社大橋鉄工 大橋 美保
- 株式会社坂下製作所 坂下 益通
- 株式会社サツ川製作所 薩川 敏
- 株式会社スズハル 鈴木 一久
- 株式会社スズヒロ製作 前田 純子
- ソフトブレン工業株式会社 前嶋 文明
- 株式会社Takayanagi 高柳 力也
- 竹田工業株式会社 竹田 太志
- 玉川産業株式会社 松山 太郎
- 有限会社豊岡クラフト 山崎 徹
- 株式会社ハマネツ 初澤 明博
- 株式会社フェイス21 鈴木 基信
- 株式会社カネキチ
- 株式会社ブラテック 宮本 武
- 株式会社丸八アセット 岡本 八大
- 株式会社丸山コーポレーション 田村 啓太郎
- 株式会社山田 山田 哲司

食品部会

- 有限会社石原青果 石原 慎介
- 株式会社エクエル 藤本 剛典
- 株式会社巖邑堂 内田 弘守
- 三立製菓株式会社 清水 康光
- 有限会社秋芳堂 藤本 桂
- つちや餅店 土屋 伸之
- 有限会社ドリアン洋菓子店 川上 貴久
- 株式会社平出章商店 平出 慎一郎
- browncrew 富田 悠
- ブロン株式会社 山田 哲司
- 株式会社ヤタロー 中村 航
- 山田屋製菓舗 山田 和利

情報文化部会

株式会社旭ビジョン	鈴木規仁
ELthink	山崎靖晃
柴コーポレーション株式会社	柴田智行
有限会社玉屋	大友力也
有限会社バンケットプロデュース	寺田悠
株式会社filments	深瀬泰宏
株式会社ルーパス	大久保貴通

運輸部会

遠州西濃運輸株式会社	鈴木陽介
遠州鉄道株式会社	丸山晃司
ドコス株式会社	大石将太
浜松委託倉庫株式会社	鈴木健一
浜松運送株式会社	村松久史
浜松交通株式会社	久野富男
浜松倉庫株式会社	中山正邦
浜松倉庫株式会社	中山彰人
株式会社丸倉	中山雅晴

商業部会

株式会社アスカ	松山仁
株式会社イーグル	鈴木仁
有限会社伊藤自動車工業	伊藤憲往
株式会社河原園芸	河原貴久
花井商事株式会社	花井喜一
浜松ホーエー株式会社	名倉幸宏
株式会社福沢自動車	福澤雄一
株式会社ベストシステム	溝口亨昂
株式会社村上産業	村上哲平
株式会社ヤマト自動車電機サービス	鈴木竜雄
株式会社リバイタ	安川智浩

金属機械商業部会

天方産業株式会社	松本吉央
----------	------

内田計器工業株式会社	内田浩幸
株式会社サカエ	神谷竹彦
株式会社サカエ	神谷紀彦
三賀株式会社	杉浦理之
三光電機株式会社	大石雄示
鈴覚株式会社	鈴木格徳
大興金属株式会社	山本慶輝
株式会社日本防火研究所	市川智也
株式会社村松商店	村松尋代
ユニヴァーサル商事株式会社	日内地玄造

経営サポート部会

株式会社アイ	内山直人
遠州信用金庫	守田泰男
税理士法人カイト	河合利行
キロ口労務人事サポート事務所	大野光則
税理士法人Compathy	疋田通文
税理士法人坂本&パートナー	大鷹紀信
株式会社Sun&Sun総合保険事務所	伊藤拓海
弁護士法人柴田・中川法律特許事務所	三和田健介
高林幸裕税理士事務所	辻村智
税理士法人東海浜松会計事務所	藤田稔
東京海上日動火災保険株式会社	飛田久美子
社会保険労務士法人ときわ経営労務	大石晴久
株式会社なごみ	大場弘枝
野口社会保険労務士事務所	野口隆洋
浜松総合法律事務所	伊藤祐尚
ひばり社会保険労務士法人	松井小織
司法書士法人ふたば	上原一成
湊社会保険労務士事務所	湊健一郎

不動産部会

株式会社アセットクローバー	竹村謙一
アベル株式会社	山下正剛
株式会社アライブ	吉原雅之

ES株式会社	伊藤喜章
株式会社IMAEDA	今枝達哉
河口産業株式会社	河口元
株式会社ハラ不動産	瀬川仁之
株式会社マストレ	原田健一郎

観光サービス部会

Win	近藤美香子
グランドホテル浜松	竹内馨
慧株式会社	佐藤昌代
株式会社寿フーズ	宇野智信
サゴーエンタプライズ株式会社	小野晃司
株式会社東海トラベル	田代剛
株式会社HIBIKI	矢野里佳

健康・医療・福祉部会

社会福祉法人天竜厚生会	山田洋平
-------------	------

専門サービス部会

株式会社出雲殿互助会	浅井秀明
株式会社出雲殿互助会	岸本裕一郎
有限会社S・T・E・P	加藤千映子
家計のサポートセンター	鈴木大輔
宗教法人鴨江寺	建部仁洋
株式会社三共	吉川徹
株式会社サンズ・コーポレーション	八幡一久
株式会社サンヨーククリーニング	野田滋丈
株式会社静岡県セイブ自動車学校	早川智文
株式会社ゼロワン	内山隆史
学校法人爽青会 専門学校ルネサンス・アカデミー	中野勤次郎
相続えんまんサポートグループ株式会社	小野崎一綱
東海下水道整備株式会社	竹原功
株式会社トータルメイキング	谷田広海
株式会社ポップチャイルド	水野久美子
株式会社マイルド・サービス	中村勝仁

株式会社マルマ	鈴木雅太郎
株式会社MIOS	森川龍一
株式会社レンダー商会	石津利昭

特別会員、他

行政書士法人アスカ総合事務所	佐野友則
あらたま司法書士事務所	後藤克教
伊藤管財有限会社	伊藤真
社会保険労務士大城剛事務所	大城剛
有限会社かねが徳田商店	徳田嘉彦
株式会社ケイズ	杉野降三
株式会社ケイ・テック	金原圭吾
株式会社坂田電気工業所	坂田望
伸東養魚有限会社	徳増邦彦
株式会社スペースクリエーション	青木邦章
有限会社天竜堂	内山淳
合同会社トライデント	広瀬郁美
有限会社ナップ建築設計室	中村伸夫
NPO日本プロフェッショナル・キャリア・カウンセラー協会 人材サポート有限会社	長崎一朗
有限会社ぬくもり工房	大高旭
株式会社はまゆうの会	串庄
有限会社富士見不動産	高橋修
ブロックワークス	兼子健一
細谷精機株式会社	細谷俊介
MAXメディエイト株式会社	池田浩也
社会保険労務士法人村松事務所	村松貴通
やまと興業株式会社	小杉知弘
株式会社ユーエス	鈴木力矢
株式会社ライフワーク	小栗重晴

有志

丑寅会	平成31年度卒業生
妖艶会	同級生会(昭和54・55年生まれ)
567会	同級生会(昭和56・57年生まれ)

浜松商工会議所青年部 40周年実行委員会 組織図

会 長	豊田 晃 央					
監 事	中村 俊 介					
専務理事	大場 弘 枝					
	40周年記念誌 40周年記念式典 (提言委員会)	40周年記念特別事業 40周年記念エキスポ (事業委員会)	40周年記念講演 および分科会 (研鑽委員会)	40周年記念広報・ 広告協賛および二次会 (連帯委員会)	40周年記念祝賀会 (組織活性化委員会)	40周年実行委員会
副 会 長	村上 哲 平	藤 田 稔	前 嶋 宏 明	市 川 智 也	山 田 哲 司	
委 員 長	山 崎 靖 晃	齊 藤 隆 幸	三 和 田 健 介	高 森 将 之	大 友 力 也	大 場 弘 枝
副 委 員 長	黒 川 裕 洋 鈴 木 謙 誌 坪 井 大 輔	加 藤 哲 也 高 林 拓 真 森 川 龍 一	赤 堀 翼 加 藤 誠 太 郎 辻 村 康 之	家 本 敏 彦 松 山 賢 司 山 崎 真 之 輔	小 野 崎 一 綱 瀬 川 仁 之 樋 渡 恭 子	村 上 哲 平 前 嶋 宏 明
運 営 幹 事	池 本 拓 也 鈴 木 梨 紗 袴 田 有 貴	安 藤 義 順 鈴 木 一 聡 坪 井 卓 也	浅 井 由 喜 細 谷 俊 介 由 本 憲 正	鎌 江 明 佳 里 小 林 弘 平 西 川 幸 宏	高 柳 迅 風 野 田 知 寛 藤 本 剛 典	
委 員	赤 堀 大 介	渥 美 嘉 之	井 口 貴 博	新 井 健 一	渥 美 学	
	浅 沼 祐 一 郎	天 野 真 幸	池 川 耕 平	池 田 里 枝	五 十 川 真 知	
	渥 美 健 一	石 黒 祐	池 川 拓 郎	居 城 佑 治	石 川 貴 嗣	
	新 井 由 竜	伊 藤 友 岐	伊 藤 拓 海	稲 垣 公 俊	伊 藤 祐 助	
	池 田 峰 生	大 木 愛 優 美	井 上 大 輝	稲 垣 敬 洋	大 石 将 太	
	伊 藤 創	太 田 有 昭	岩 口 栄 輝	稲 川 文 洋	大 橋 賢 作	
	大 石 健 太 郎	大 津 敏 正	大 久 保 純	今 枝 裕 樹	岡 本 直 樹	
	奥 田 喜 章	大 場 裕 太 郎	鬼 頭 匡	大 見 信 二	小 澤 和 雄	
	押 切 あ す み	金 田 尚 熙	倉 田 勇 樹	長 田 和 也	勝 野 修 助	
	落 合 時 夫	川 瀬 俊 蔵	黒 田 俊 輔	加 藤 大 智	神 谷 英 明	
	柏 原 洋 子	河 西 利 香	古 山 昌 和	角 谷 寛 人	川 合 貴 久	
	勝 谷 真 士	國 枝 大 祐	齋 藤 暢 彦	岸 本 裕 一 郎	木 下 智 靖	
	勝 山 大 敬	久 野 洋 輔	佐 野 正 武	北 野 純 平	熊 谷 聖 利	
	鎌 田 安 啓	後 藤 真 和	嶋 田 翔 二	木 村 壮 佑	倉 田 敬 一	
	河 合 峻 也	佐 藤 昌 代	正 代 美 琴	久 米 崇 也	栗 田 潤 一	
	川 井 孝 晃	佐 野 晋 吾	新 野 純 一	倉 田 真 吾	佐 野 孝 輔	
	北 川 秀 介	鈴 木 久 智	杉 原 将 吾	黒 金 瞬 介	沢 柳 慎 也	
	後 藤 徹 也	鈴 木 祐 子	杉 山 洋 介	小 名 木 恵	清 水 陽 介	
	曾 布 川 陽 一	関 谷 勇 次 郎	鈴 木 章 吾	小 針 陽 一 郎	白 野 大 作	
	貞 國 宏 明	高 倉 弘 典	鈴 木 慎 吾	古 山 勝 之	杉 山 卓 麻	
猿 橋 昇	高 橋 令	鈴 木 友 陽	齋 藤 晋	鈴 木 敬 右		
嶋 俊 輔	高 柳 隼 人	藺 田 基 一	佐 藤 雅 康	鈴 木 大 雅		
杉 野 慎 平	高 山 奈 実	高 柳 英 夫	鈴 木 純	鈴 木 力 矢		
鈴木 謙 太 郎	土 岐 昌 平	土 屋 透	鈴 木 敏 明	須 山 雄 造		
鈴木 大 地	外 波 山 峻 平	戸 塚 悠 貴	鈴 木 雄 介	橋 八 キ ム		
鈴木 祐 樹	富 田 悠	鳥 居 大 祐	鈴 木 之 子	辻 村 智		
高 林 達 也	友 田 健 嗣	内 藤 雄 斗	鷹 尾 太	辻 村 康 通		
田 畑 光 雄	中 嶋 亮 弥	中 村 健	高 田 武 明	富 田 み づ ほ		
中 澤 裕 樹	中 野 雄 司	野 村 順 也	武 田 宗 大	仲 瀬 こ ず え		
中 村 勝 仁	中 山 雅 晴	袴 田 祐 司	谷 田 広 海	永 田 大 介		
橋 爪 厚 志	成 島 大 智	花 島 真 希	趙 容 顕	永 田 卓 也		
橋 本 茂 昌	二 橋 孝 寿	平 井 洋 祐	永 島 吉 隆	西 尾 彰 太		
浜 岡 ゆ う き	深 瀬 泰 宏	平 野 彰 吾	袴 田 真 之	原 田 光		
孕 石 仁 志	細 川 真 己 人	古 橋 綾 香	広 瀬 郁 美	開 和 弘		
飛 田 久 美 子	堀 尾 亮 太	前 原 聖	堀 江 将 人	平 野 孝		
平 野 孝 道	前 嶋 俊 映	間 淵 晴 香	増 田 剛	廣 畑 秀 明		
松 山 沙 亜 弥	松 井 孝 倫	水 嶋 利 一	松 下 侑 樹	間 瀬 友 哉		
溝 口 亨 昂	松 下 友 樹	水 野 隆 啓	峯 野 忍	松 井 一		
宮 越 俊 介	村 上 実 穂	三 井 純 一	虫 鹿 太 朗	松 本 裕 太		
茗 荷 拓 也	山 岡 雄 哉	山 崎 里 沙	村 上 雄 亮	森 下 徹 也		
門 奈 恵 太	湯 根 結	山 田 洋 平	守 田 佑 介	森 康 人		
安 川 智 浩	山 野 明 浩		森 下 エ リ キ	八 木 大 輔		
山 下 洋 一	吉 間 章 悦		和 久 田 愨 介	山 下 典 子		
百 合 山 靖 弘	渡 邊 幸 子					



Chairman

40周年実行委員長  
大場 弘枝

「熱ある者が歴史の舵を取る ～未来へつなぐ40年のバトン～」

このたび、私たち浜松商工会議所青年部（以下、浜松YEG）は、創立40周年という大きな節目を迎えることができました。今日まで歩みを重ねることができたのは、創立以来、浜松YEGを力強く導き、支えてくださった浜松商工会議所、関係者、OBOGの皆さまのご尽力の賜物です。心より感謝申し上げます。

浜松YEGは、全国でも類を見ない規模と熱量で数々の革新的な事業に挑戦し、地域に新しい風を吹き込んできました。常に前向きに挑戦を続けてきたその姿勢は、まさに伸びゆく大地の歌詞にある「歴史の舵はいつの世も熱ある者が取ってきた」そのものです。そのような情熱と信念を持ち続けてこられた先輩方への尊敬の気持ちは尽きることはありません。

この40周年を機に、私たちはその熱いバトンをしっかりと受け継ぎ、次の世代へと繋いでいきたいと考えています。「参加してみたい」と心が動き、「自分たちもワクワクする」と感じられるような事業を創り続けること。そして、地域の若手経営者たちが「この団体に入りたい」と思えるような存在であり続けることを、私たちの使命としています。

これからの浜松YEGは、会員企業がより一層成長できる場であり、地域にとっても必要とされる存在であり続けるよう、挑戦を続けてまいります。

## 浜松商工会議所青年部 創立40周年記念誌

<b>表紙デザイン</b>	株式会社 B.S.D	<b>発行日</b>	令和7年11月20日
<b>本文デザイン</b>	株式会社 TRANSIT	<b>発行</b>	浜松商工会議所青年部
<b>編集</b>	提言委員会 株式会社 TRANSIT		〒432-501 浜松市中央区東伊場 2-7-1 TEL 053-452-1113 FAX 053-452-6685



**浜松商工会議所青年部**  
Hamamatsu Young Entrepreneurs Group

